

**西脇市 新しい総合計画策定に関する  
市民意向調査結果報告書**

西脇市 ふるさと創造部 企画課

平成 18 年 12 月

## 目次

<b>1. 調査概要</b> .....	<b>1</b>
1-1. 調査目的 .....	1
1-2. 調査方法 .....	1
1-3. 調査期間 .....	1
1-4. 配布数・回収数・回収率 .....	2
1-5. 調査項目と計画への反映について .....	4
<b>2. 調査結果</b> .....	<b>5</b>
問1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。 .....	5
問2. 西脇市やあなたの日常生活についておたずねします。 .....	6
(1) あなたは、西脇市に対して、また西脇市で生活する中で、次の項目 についてどのように感じていますか。 .....	6
(2) あなたは次の活動をどの程度行っていますか。 .....	3 3
(3) 以下の質問についてお答えください。 .....	4 1
1) あなたは、近くに安心して診てもらえる医療施設（かかりつけ医など） がありますか。 .....	4 1
2) あなたは、西脇市のホームページを見たことがありますか .....	4 4
3) あなたは、自分たちの住んでいるまち（地区）のよいところ（伝統・歴 史・文化・市民活動など）を他の人に説明できますか。 .....	4 6
4) あなたは、市政に対して、関心を持って参画（意見を言ったり、説明会 や懇談会に参加するなど）していますか。 .....	4 9
(4) あなたは、今の西脇市での生活は、「豊か」であると感じていますか。 .....	5 1
(4-2) (4) で「1. 豊かである」、「2. やや豊かである」と答えられた 方におうかがいします。そう思われる理由はなんですか。 .....	5 4
(4-3) (4) で「3. あまり豊かではない」、「4. 豊かではない」と答え られた方におうかがいします。そう思われる理由はなんですか。 .....	5 6

問3. これからの西脇市のまちづくりについておたずねします。 ……	58
（1） これからの西脇市のまちづくりにおいて、次のうちあなたが特に望まれる項目は何ですか。 ……	58
（2） 市民のみなさんの市が提供するサービスに対する需要が拡大する一方、少子高齢化による人口減少や「三位一体の改革」に伴い、西脇市を取り巻く社会状況が厳しくなっています。このような中、今後の西脇市において、市が提供するサービスと市民の負担のあり方として、次のうちどの項目が望ましいとお考えですか。 ……	60
（3） これからの西脇市のまちづくりにおいて、市民自身が行うべき役割について、どのようにお考えですか。 ……	63

# 1. 調査概要

---

## 1-1. 調査目的

市民の生活実感や現状施策に対する満足度、市の目指すべき方向性などの市民意識を把握し、市民の意向を反映した総合計画を策定するための基礎データとして活用することを目的に実施しました。

## 1-2. 調査方法

### (1) 対象者数

平成18年10月1日現在、本市に居住する平成3年4月1日以前に生まれた者（高校1年生相当年齢以上）のうち、3,009人

### (2) 抽出方法

本市の住民基本台帳及び外国人登録者より、下記の年代別にできるだけ均等配分するとともに、世帯の重複を避けた上で、無作為抽出を行いました。男女比率についても、各年代で半数になるよう調整しました。

このため、全対象者数の7.7%、全世帯数の18.9%が本調査の対象となっています。

#### 【年代別】

○10歳代（昭和62年4月2日～平成3年4月1日に生まれた者）	256人
○20歳代（昭和52年4月2日～昭和62年4月1日に生まれた者）	493人
○30歳代（昭和42年4月2日～昭和52年4月1日に生まれた者）	504人
○40歳代（昭和32年4月2日～昭和42年4月1日に生まれた者）	512人
○50歳代（昭和22年4月2日～昭和32年4月1日に生まれた者）	487人
○60歳代（昭和12年4月2日～昭和22年4月1日に生まれた者）	511人
○70歳代以上（昭和12年4月1日以前に生まれた者）	246人

#### 【性別】

- 男 1,503人
- 女 1,506人

#### 【旧市町別（参考）】

- 旧西脇市 2,508人
- 旧黒田庄町 501人

### 1-3. 調査期間及び調査方法

#### (1) 調査期間

平成18年10月19日（木）～10月31日（火）投函締切り  
※締切り後、一定期間の返送分を含む

#### (2) 調査方法

調査票の送付及び回収は郵送によるものです。

### 1-4. 配布数・回収数・回収率

配布：3,009票  
回収：1,180票（平成18年11月21日時点）  
回収率：39.2%

### <参考> アンケート配布数について

今回のアンケート票数3,000の妥当性について、統計学的なところから検討を行ってみました。

#### [票数の検討]

アンケート調査を行う際には、まず調査に求められる精度（相対誤差・信頼度）を設定し、その精度を満たすための抽出率を算出してから回収目標サンプル数を設定するのが一般的な手順となっています。

一般的には、相対誤差20%以下、信頼度95%とし、これらを満たすような抽出率を算出して、必要なサンプル数を設定しました。

#### 標本抽出率・相対誤差・集計カテゴリー数の関係式

標本抽出率・相対誤差および集計カテゴリー数に関する統計理論により導かれた関係式は、次式によって表される。

$$RSD(A) = K \sqrt{(ZK - 1) \cdot \frac{1-r}{r} \cdot \frac{1}{N}}$$

$$r = \frac{n}{N}$$

RSD(A) = 相対誤差

K = 信頼度により定まる係数

ZK = カテゴリー数

r = 抽出率

N = 母集団総数

n = 有効サンプル数

この関係式によると、信頼度により定まる係数：K、母集団総数：N、カテゴリー数：ZKが与えられれば、抽出率：rと相対誤差：RSD(A)との関係式が確定し、信頼性の確保に必要な抽出率が算出される。

この関係式を用いて、相対誤差RSD(A)が20%以下になるような標本抽出率を算出し、回収目標サンプル数を設定する。

以上の考え方にに基づき、本調査における各数値を、次のように設定します。

- ・ R S D (A) =20.0%
- ・ K=1.96 (相対誤差 20%以下で信頼度 95%の場合の係数)
- ・ Z K=11 (最も多い選択肢数：問 9 (10))
- ・ N=39,096 (15 歳以上の人口；H18.10 月住基人口)

この条件で計算を実施すると r (抽出率) =2.40%となり、必要となるサンプル数は、

$$39,096 \text{ 人} \times 2.40\% = 937 \text{ 人}$$

と算出されます。3,000 票を配布した場合、上記のサンプル数を確保するためには、約 31.2% の回収率が必要となります。類似事例を参考にすると、同様のアンケートの回収率は概ね 40% 前後であることから、十分な配布数であると考えられます。

1-5. 調査項目と計画への反映について

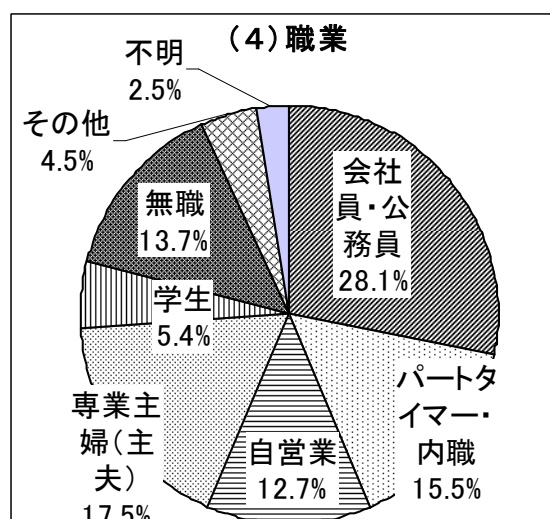
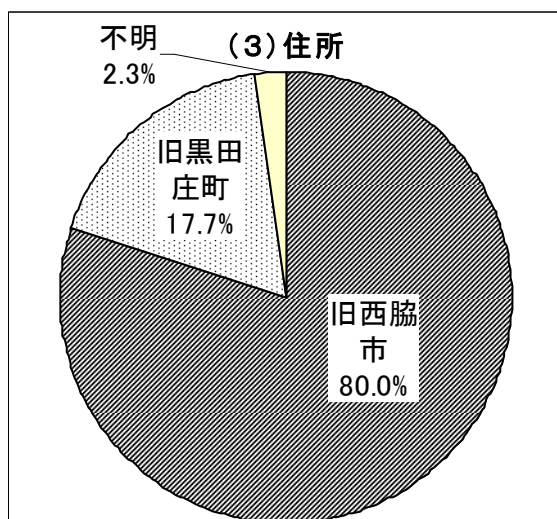
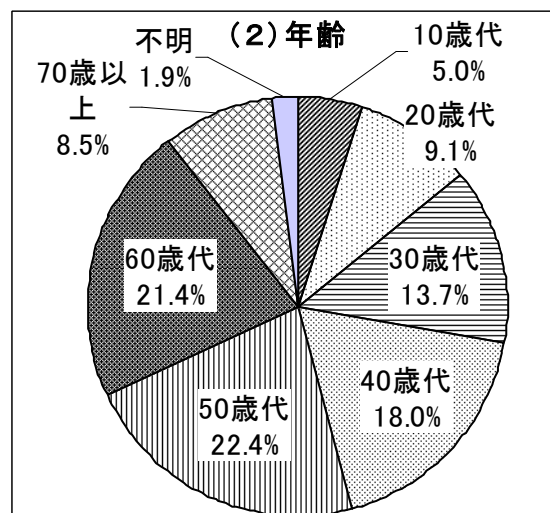
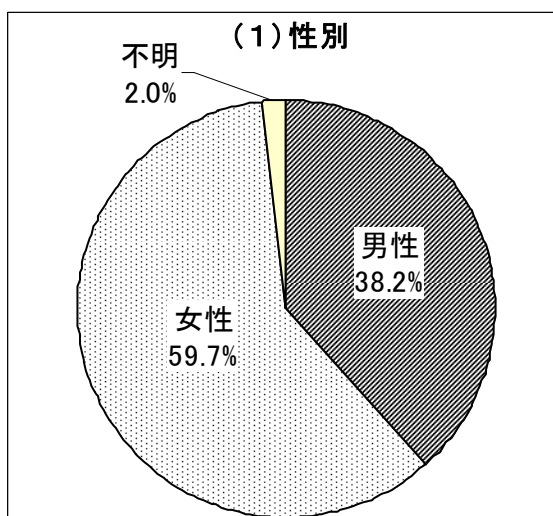
アンケート項目	ねらい・計画への反映方法
<p><b>問1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。</b></p> <p>(1) あなたの性別</p> <p>(2) あなたの年齢</p> <p>(3) あなたの住所</p> <p>(4) あなたの職業</p>	<p>→回答者の属性把握</p>
<p><b>問2. 西脇市やあなたの日常生活についておたずねします。</b></p> <p>(1) あなたは、西脇市に対して、また西脇市で生活する中で、次の項目についてどのように感じていますか。以下の1)～32)の各項目に対して、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p> <p>(2) あなたは次の活動をどの程度行っていますか。当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p> <p>(3) 以下の質問について、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p> <p>1) あなたは、近くに安心して診てもらえる医療施設(かかりつけ医など)がありますか</p> <p>2) あなたは、西脇市のホームページを見たことがありますか</p> <p>3) あなたは、自分たちの住んでいるまち(地区)のよいところ(伝統・歴史・文化・市民活動など)を他の人に説明できますか</p> <p>4) あなたは、市政に対して、関心を持って参画(意見を言ったり、説明会や懇談会に参加するなど)していますか。</p> <p>(4) あなたは、今の西脇市での生活は、「豊か」であると感じていますか。当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p> <p>(4-2) (4)で「1. 豊かである」、「2. やや豊かである」と答えられた方におうかがいします。そう思われる理由について、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p> <p>(4-3) (4)で「3. あまり豊かではない」「4. 豊かではない」と答えられた方におうかがいします。そう思われる理由について、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p>	<p>→本市での暮らしの中で、市民が普段感じていることや生活の状況について把握。この数値を「基本計画」の政策ごとに設定する「まちづくり指標」に活用する。</p> <p>→市民が現在の生活実感、「豊かさ」を感じているかどうかを、理由とともに把握。この結果は、「序論」&gt;「第3章市の現況」&gt;「第2節市民意向」に活用</p>
<p><b>問3. これからの西脇市のまちづくりについておたずねします。</b></p> <p>(1) これからの西脇市のまちづくりにおいて、次のうちあなたが特に望まれる項目は何ですか。当てはまる番号に2つ以内で〇をつけてください。</p> <p>(2) 市民のみなさんの市が提供するサービスに対する需要が拡大する一方、少子高齢化による人口減少や「三位一体の改革」に伴い、西脇市を取り巻く社会状況が厳しくなっています。このような中、今後の西脇市において、市が提供するサービスと市民の負担のあり方として、次のうちどの項目が望ましいとお考えですか。あなたの考えに最も近いものについて、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p> <p>(3) これからの西脇市のまちづくりにおいて、市民自身が行うべき役割について、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものについて、当てはまる番号に1つ〇をつけてください。</p>	<p>→基本構想の「分野別の展望」に対応し、市民が重要だと思う政策分野を把握</p> <p>→市が提供するサービスと市民の負担の関係について、市民の考えを把握。この結果を踏まえて、「基本構想」&gt;「第3章 地域経営の基本的な考え方」&gt;「第2節 これからの地域経営」の記述内容に反映</p> <p>→西脇市のまちづくりにおける市民の役割について、市民の考えを把握する。この結果を踏まえて、「基本構想」&gt;「第4章 市の使命と市民に期待される役割」&gt;「第2節 市民に期待される役割」に反映</p>
<p><b>問4. 自由意見</b></p>	

## 2. 調査結果

### 問1. はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

回答者の性別については、男性が38.2%、女性が59.7%と女性のほうが多くなっています。年齢については、10歳代が5.0%、20歳代が9.1%、30歳代が13.7%、40歳代が18.0%、50歳代が22.4%、60歳代が21.4%、70歳以上が8.5%となっており、高い年齢層での回答率が高くなっています。

また、住所では、旧西脇市地域が80.0%、旧黒田庄町地域が17.7%となっており、配布数とほぼ比例しています。職業については、会社員・公務員が28.1%、パートタイマー・内職が15.5%、自営業が12.7%、専業主婦（主夫）が17.5%、学生が5.4%、無職が13.7%となっています。



N=1,180



## 問2. 西脇市やあなたの日常生活についておたずねします。

(1) あなたは、西脇市に対して、また西脇市で生活する中で、次の項目についてどのように感じていますか。

### 【健康・福祉・子育て】

#### ●全体

##### ・福祉サービスの紹介や相談などの支援体制が整っている

「そう思う」が7.0%、「やや思う」が22.6%となっており、計29.6%が福祉サービスの支援体制が整っていると感じています。

##### ・社会保障が整い、傷病になっても安心して生活することができる

「そう思う」が3.6%、「やや思う」が14.7%となっており、計18.3%が社会保障が整っていると感じています。

##### ・市立西脇病院の救急医療は整っている

「そう思う」が8.2%、「やや思う」が26.8%となっており、計35.0%が市立西脇病院の救急医療が整っていると感じています。

##### ・市立西脇病院の高度医療・専門医療への対応に満足している

「そう思う」が5.3%、「やや思う」が22.5%となっており、計27.8%が市立西脇病院の高度医療・専門医療への対応に満足しています。

##### ・日ごろから健康に暮らすことができる

「そう思う」が21.4%、「やや思う」が47.7%となっており、計69.1%が日ごろから健康に暮らしていると感じています。

##### ・地域の中で安心して子育てをすることができる

「そう思う」が10.1%、「やや思う」が32.8%となっており、計42.9%が地域の中で安心して子育てをできると感じています。

##### ・高齢者に対する介護保険・生活支援サービスが充足している

「そう思う」が4.7%、「やや思う」が18.6%となっており、計23.3%が高齢者に対する支援サービスが充足していると感じています。

##### ・障害のある人の自立と社会参加の支援ができている

「そう思う」が2.7%、「やや思う」が13.6%となっており、計16.3%が障害のある人の自立と社会参加の支援ができていると感じています。

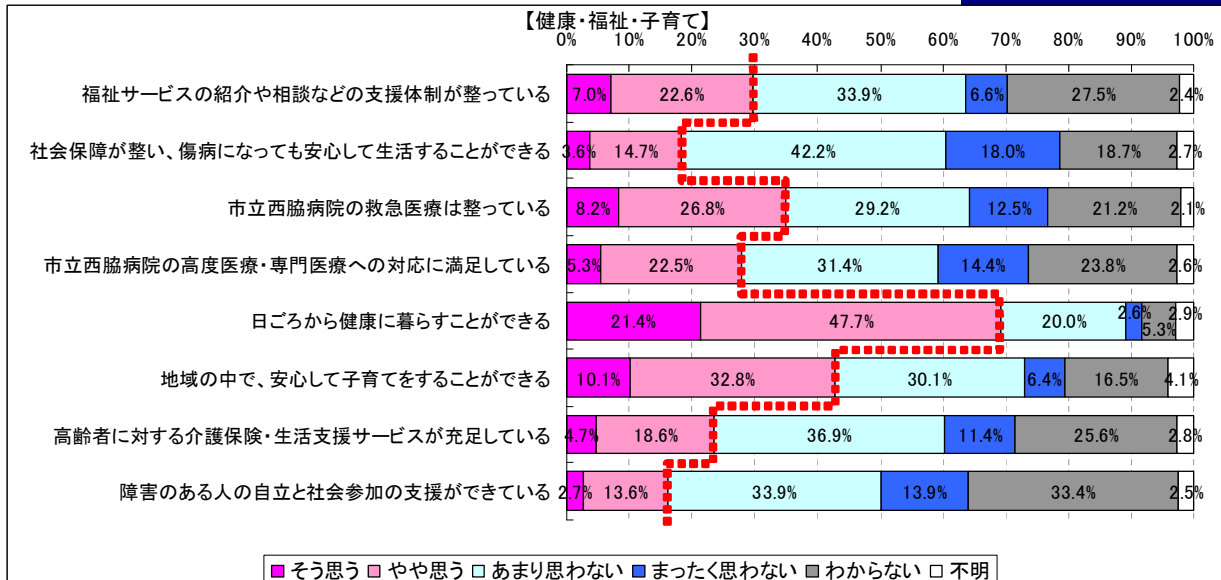
#### ●性別・年代別・居住地別

性別では大きな差はありませんが、年代別では、10歳代～30歳代の若年層において、福祉や医療、子育て環境が充実していると感じている割合が低くなっており、一方60歳代、70歳以上の老年層では、福祉や医療、子育て環境などが充実していると感じている割合が高くなっています。

居住地別では、旧西脇市よりも旧黒田庄町の方が、福祉や医療が充実していると感じている割合が若干高くなっています。

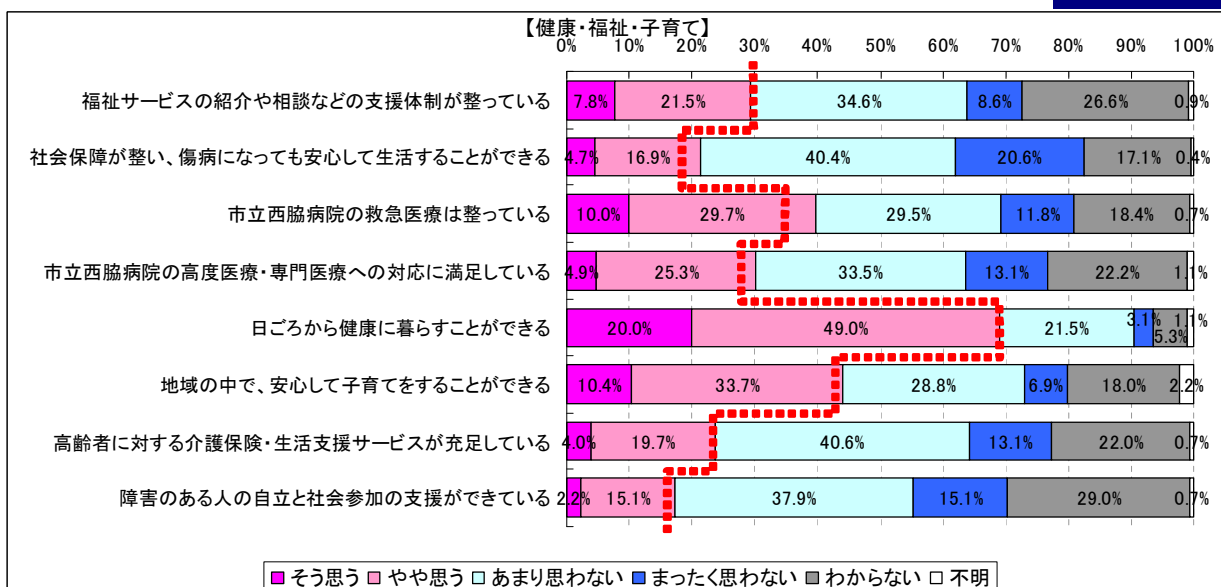
<全体>

N=1,180



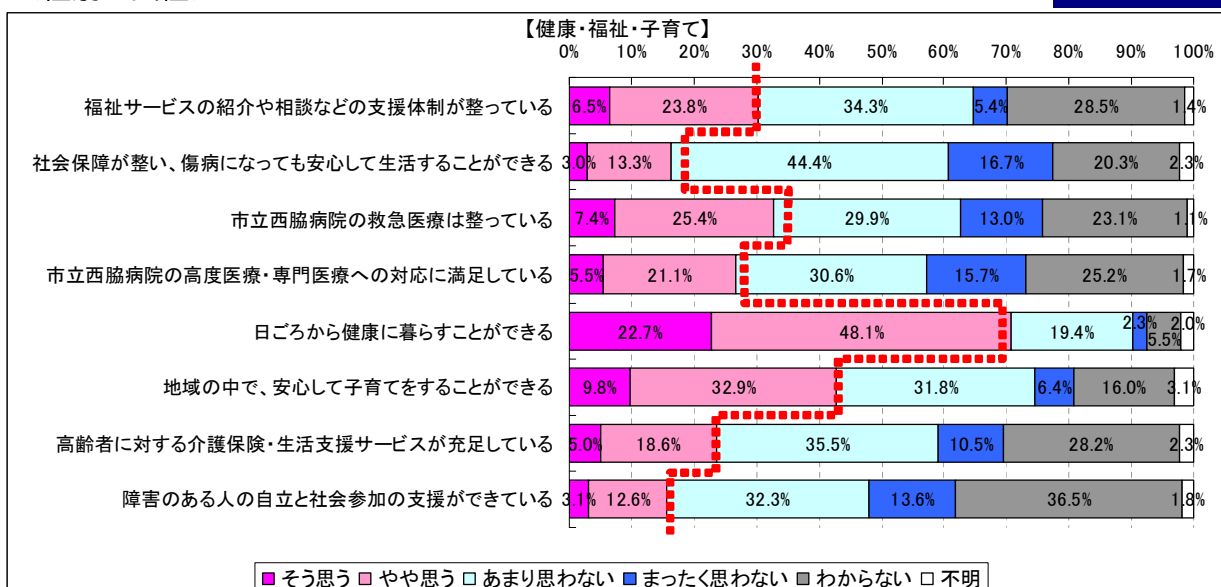
<性別：男性>

N=451



<性別：女性>

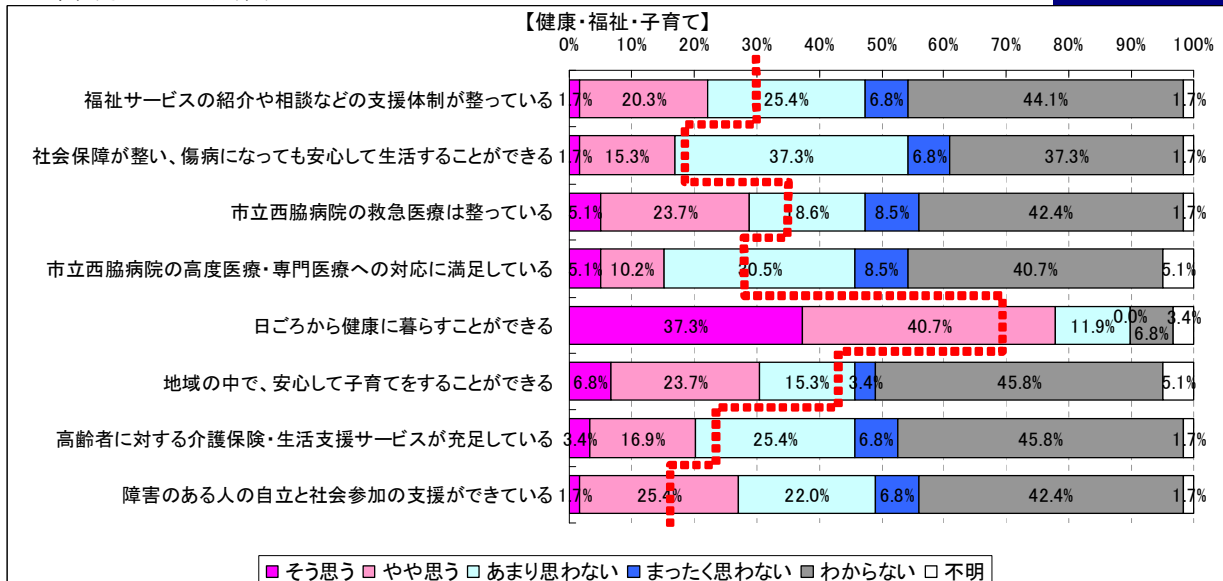
N=705



..... 全体

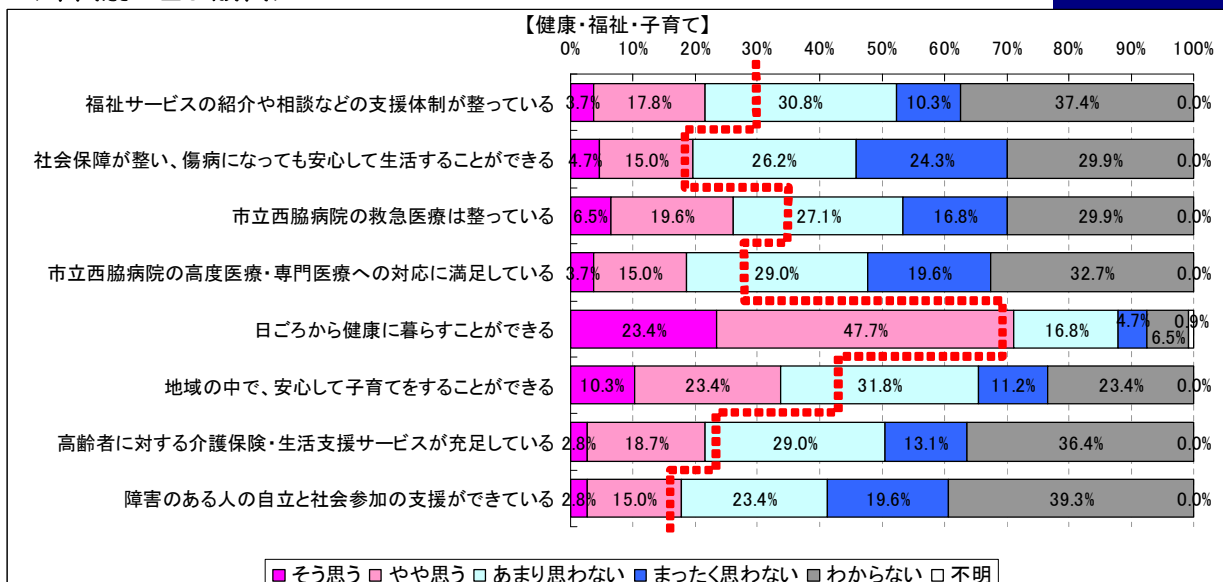
<年代別：10 歳代>

N=59



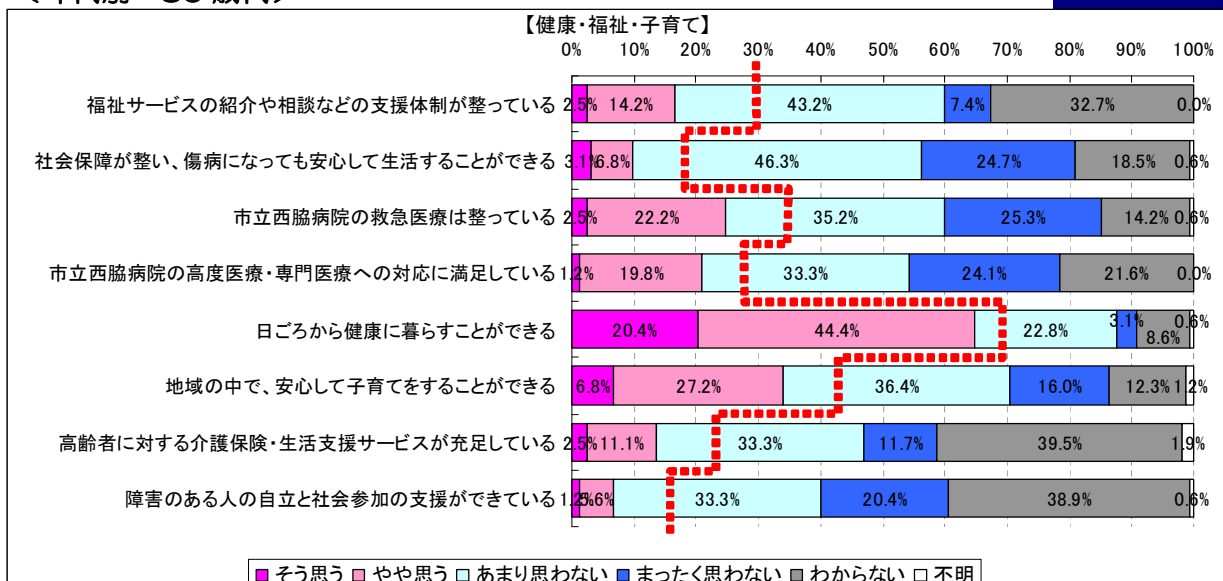
<年代別：20 歳代>

N=107



<年代別：30 歳代>

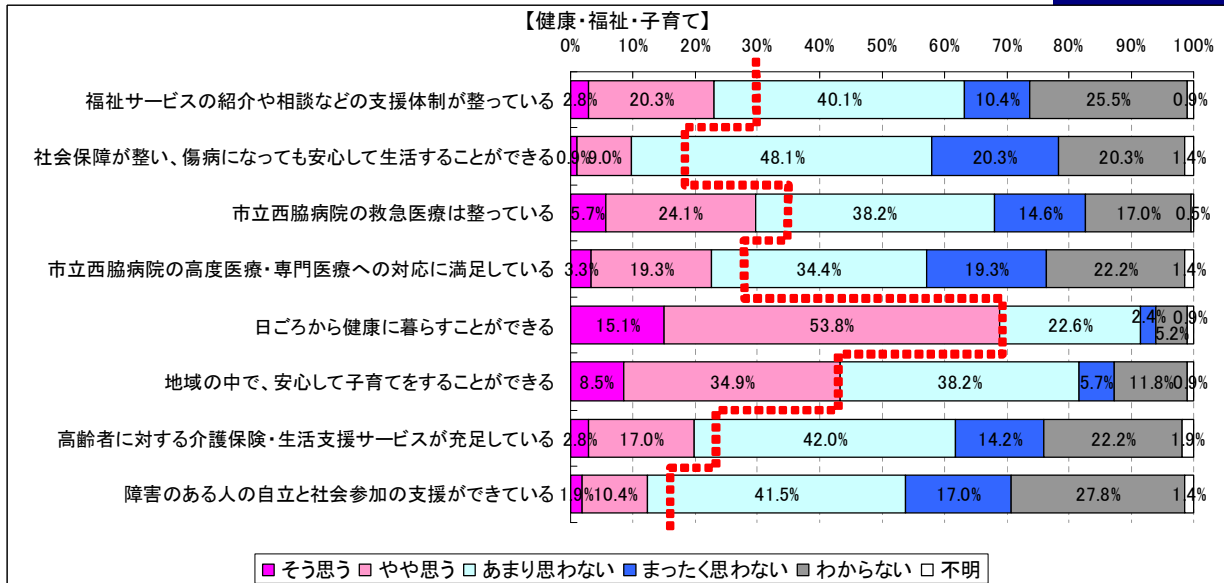
N=162



..... 全体

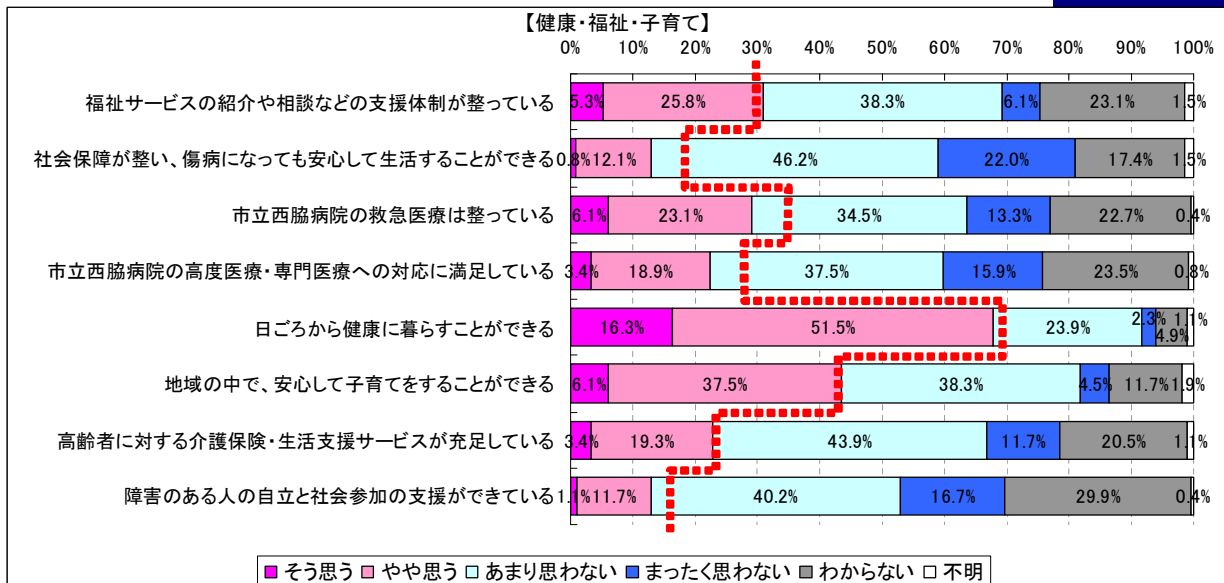
<年代別：40 歳代>

N=212



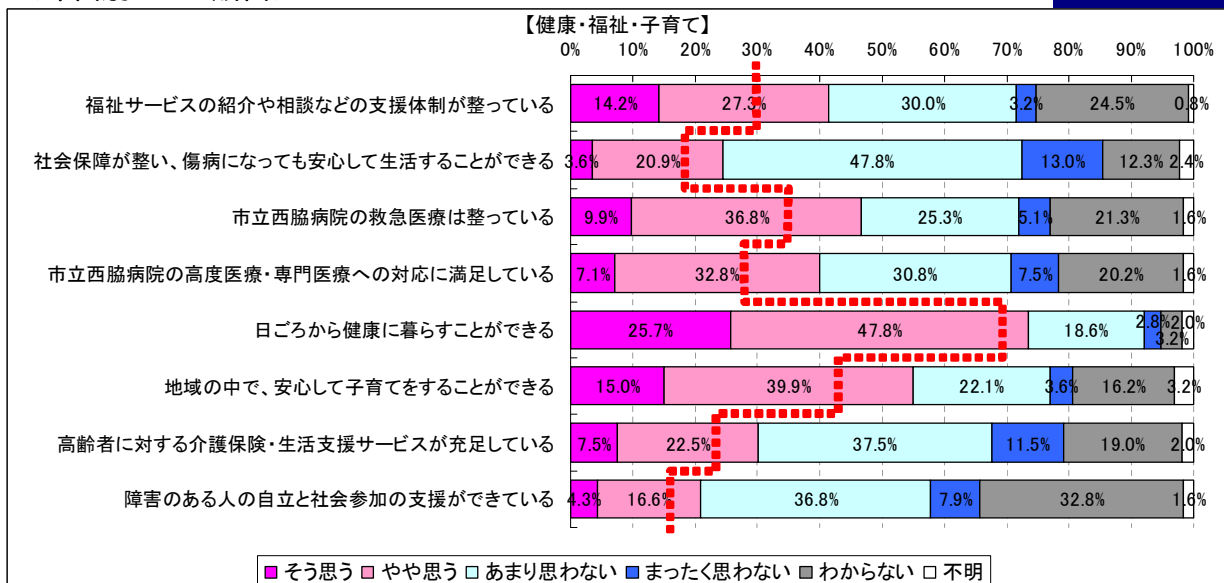
<年代別：50 歳代>

N=264



<年代別：60 歳代>

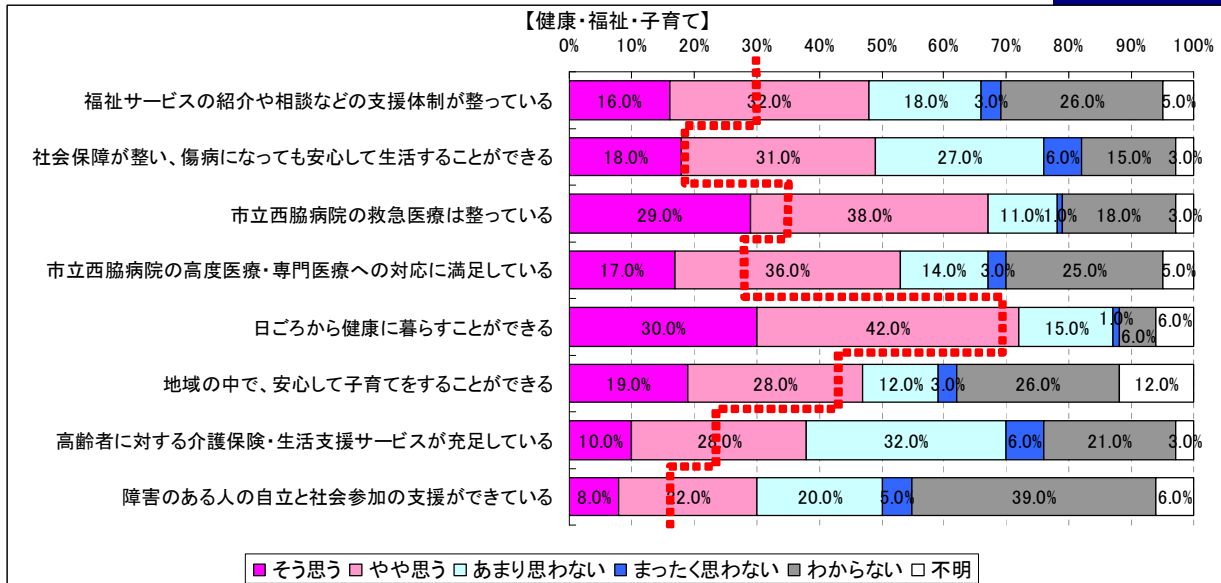
N=253



..... 全体

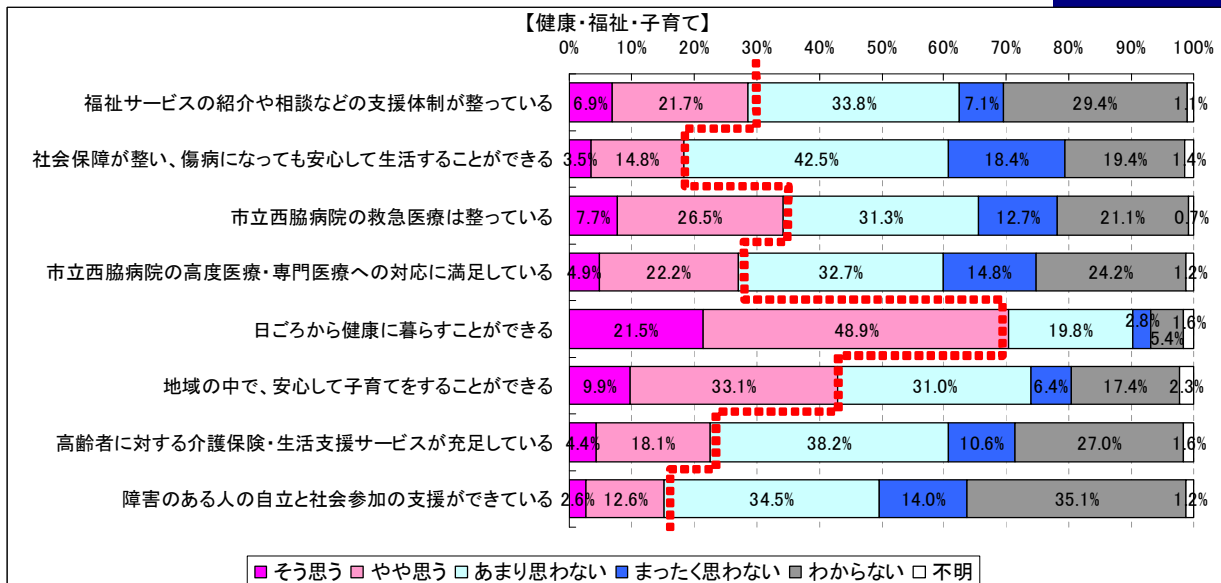
<年代別：70歳以上>

N=100



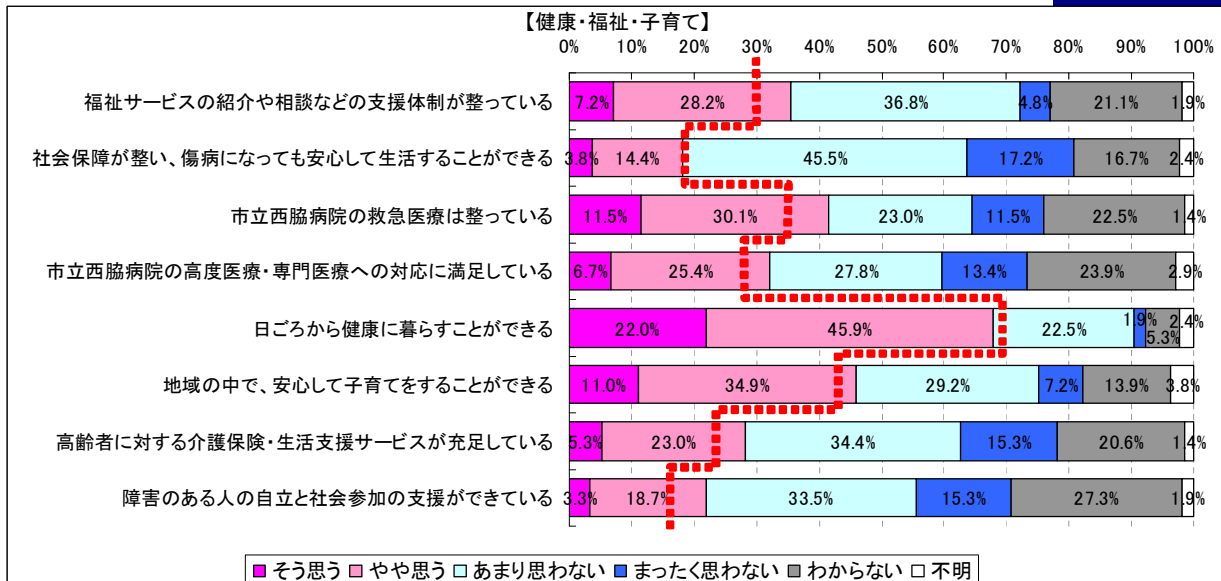
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

【産業・経済】

・市内に魅力ある商店や買い物ゾーンが形成されている

「そう思う」が7.6%、「やや思う」が27.2%となっており、計34.8%が市内に魅力ある商店や買い物ゾーンが形成されていると感じています。

・市内での日常の買い物は不便である

「そう思う」が12.5%、「やや思う」が19.7%となっており、計32.2%が市内での日常の買い物が不便だと感じています。

・市民や地域参加型のイベントは必要である

「そう思う」が30.9%、「やや思う」が33.8%となっており、計64.7%が市民や地域参加型のイベントを必要だと感じています。

・市内での働く場は充実している

「そう思う」が1.9%、「やや思う」が7.5%となっており、計9.4%が市内での働く場は充実していると感じています。

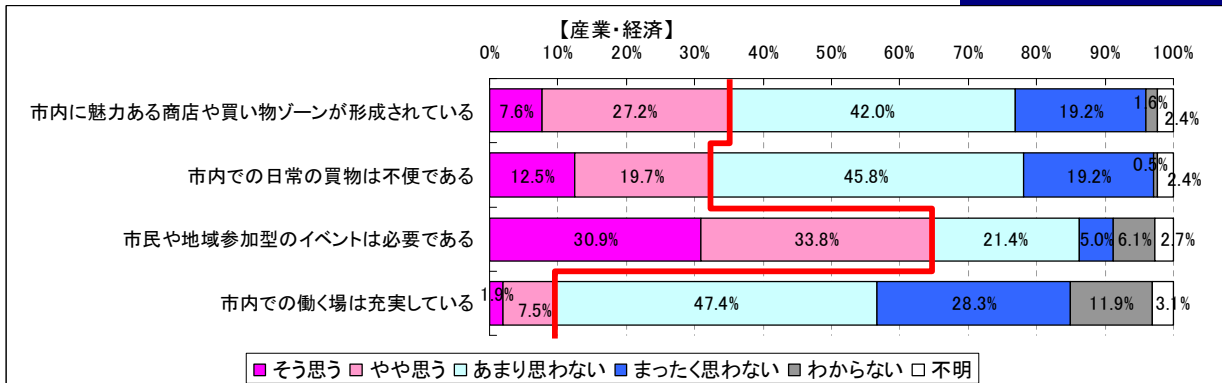
●性別・年代別・居住地別

年代別では、10歳代、60歳代、70歳以上で買い物を不便と感じている割合が全体より高くなっています。また、50歳代、60歳代では働く場が充実していると感じている割合が低くなっています。

居住地別では、旧西脇市よりも旧黒田庄町の方が、買い物に不便を感じている割合が高くなっています。

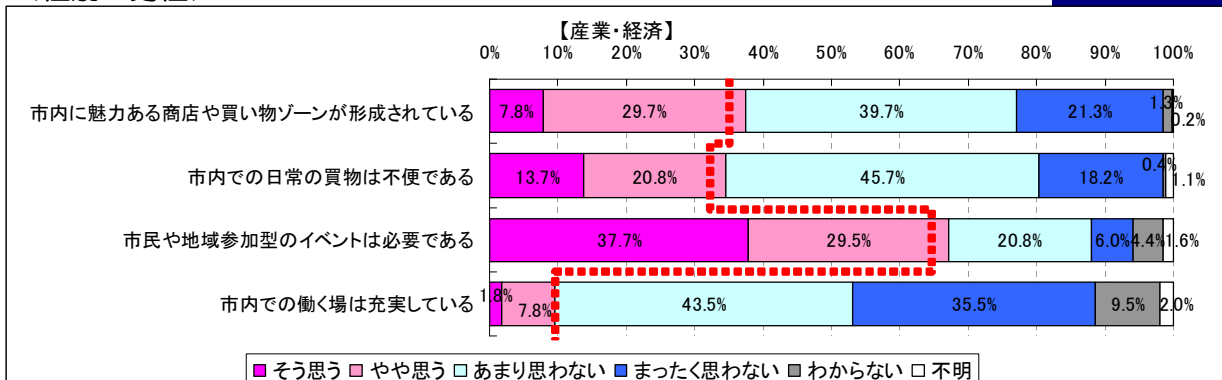
<全体>

N=1,180



<性別：男性>

N=451

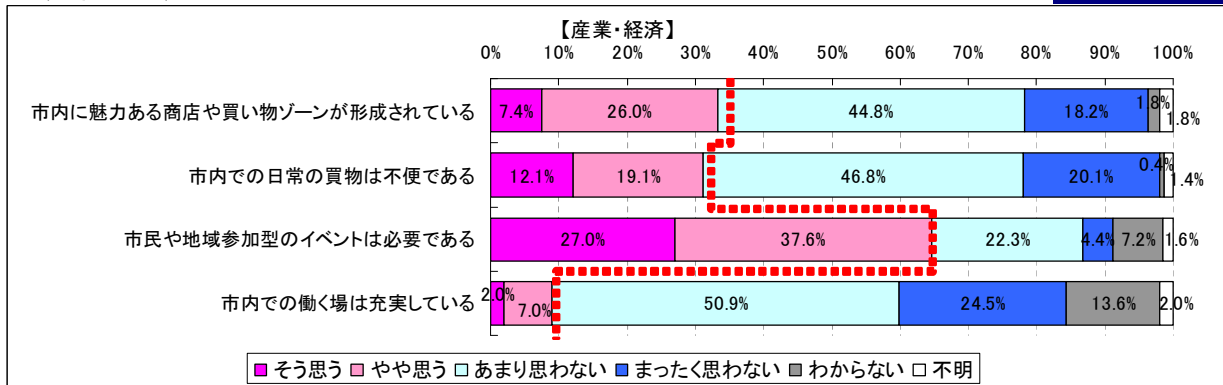


..... 全体



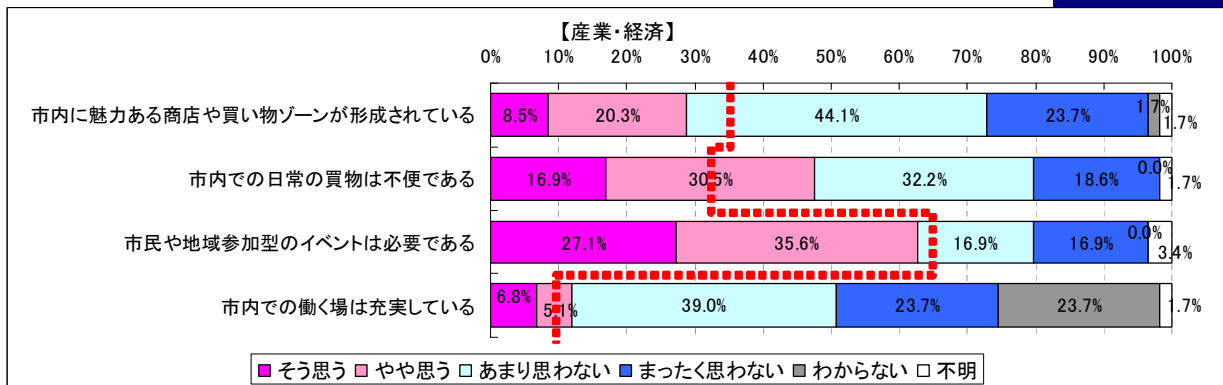
<性別：女性>

N=705



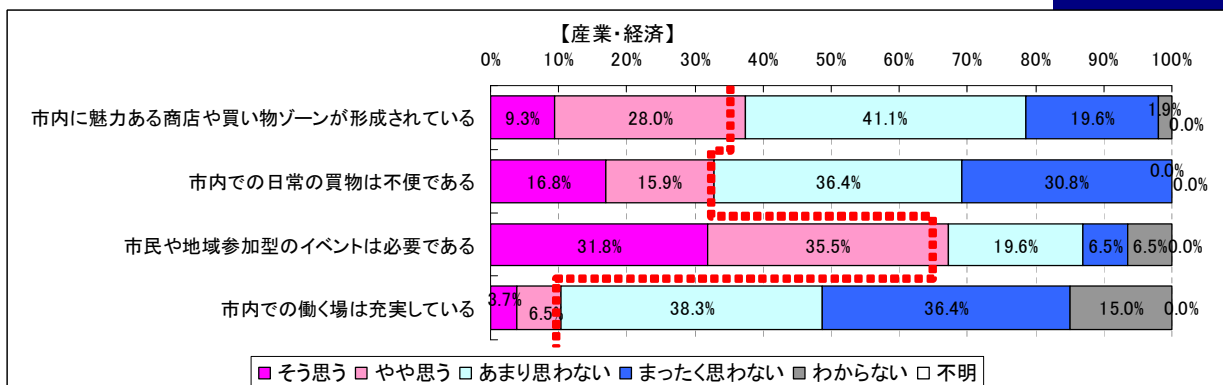
<年代別：10 歳代>

N=59



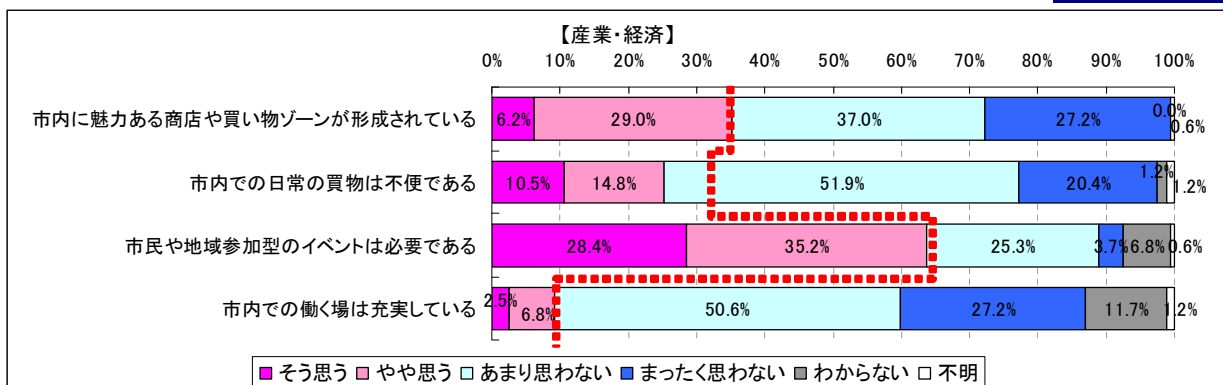
<年代別：20 歳代>

N=107



<年代別：30 歳代>

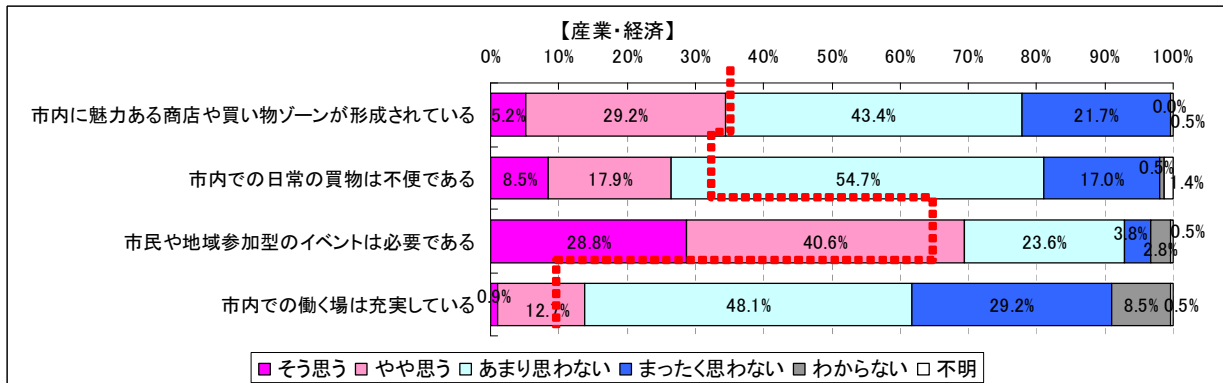
N=162



..... 全体

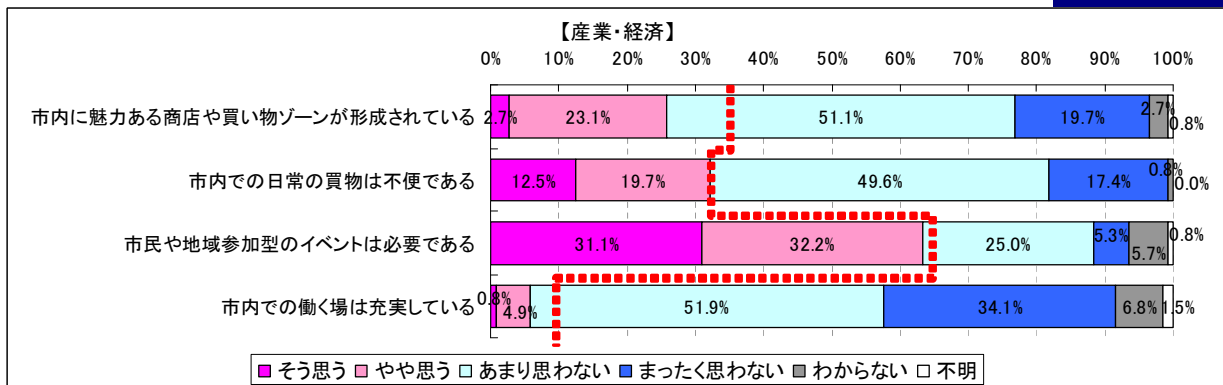
<年代別：40 歳代>

N=212



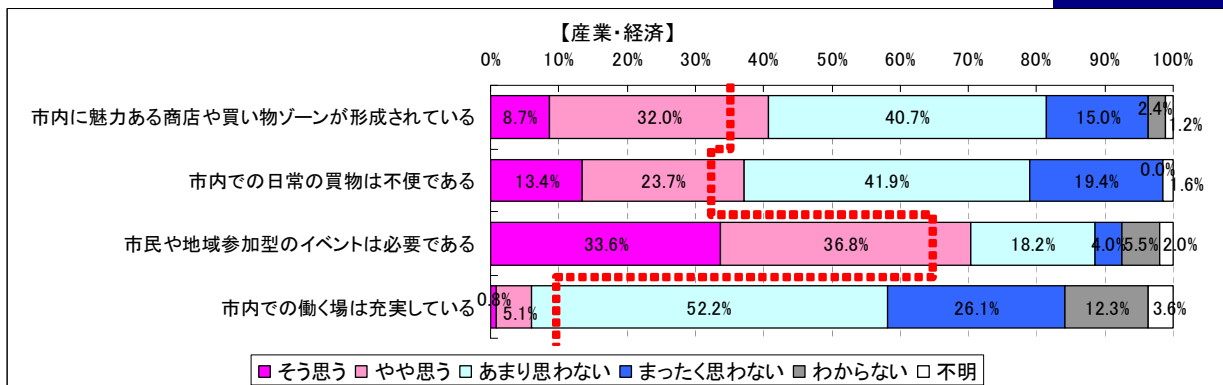
<年代別：50 歳代>

N=264



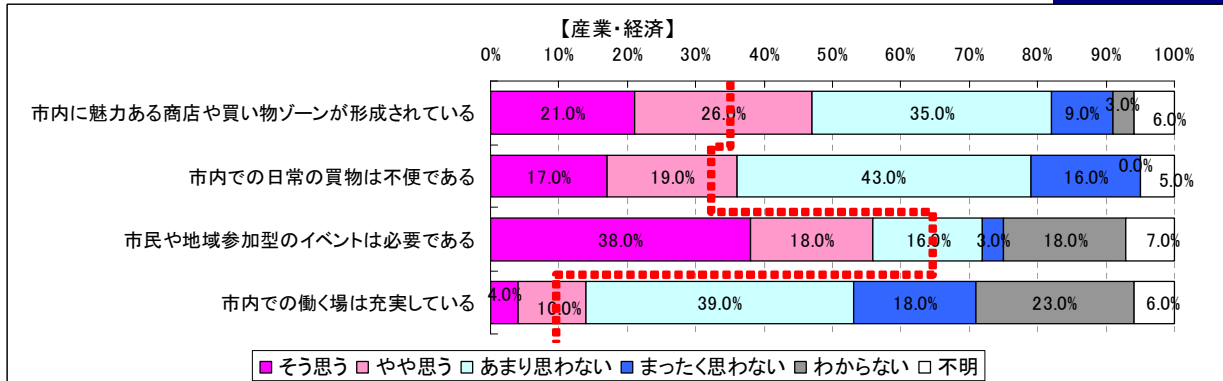
<年代別：60 歳代>

N=253



<年代別：70 歳以上>

N=100

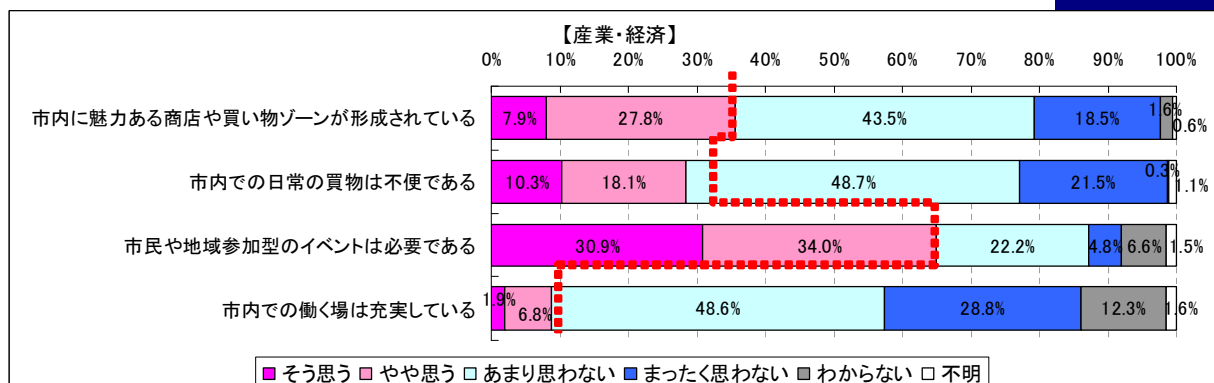


..... 全体



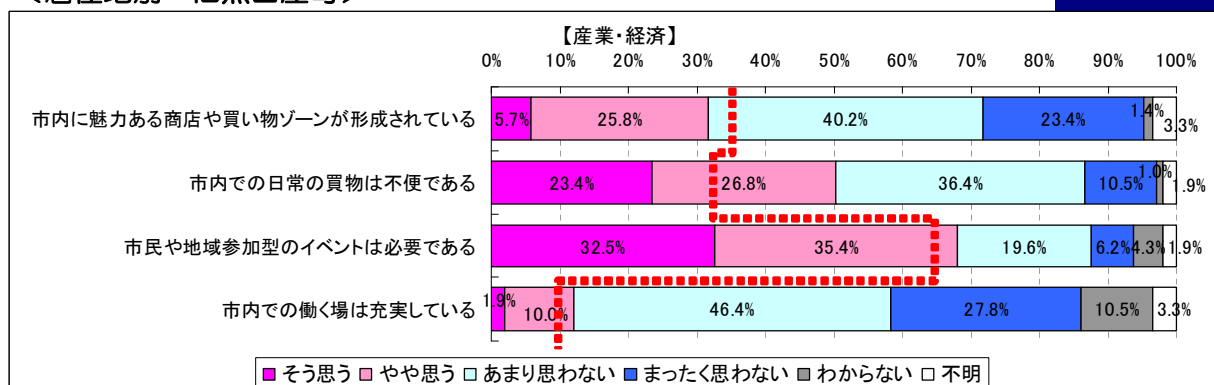
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



全体

【教育・文化】

・市内の小・中学校では、快適な教育環境の中で、子どもたちが学習している

「そう思う」が8.6%、「やや思う」が32.4%となっており、計41.0%が快適な教育環境の中で、子どもたちが学習していると感じています。

・地域・家庭・学校が連携して、子どもたちの教育に取り組んでいる

「そう思う」が5.9%、「やや思う」が30.8%となっており、計36.7%が地域・家庭・学校が連携して子どもたちの教育に取り組んでいると感じています。

・市民の人権意識が高まっている

「そう思う」が5.3%、「やや思う」が22.3%となっており、計27.6%が市民の人権意識が高まっていると感じています。

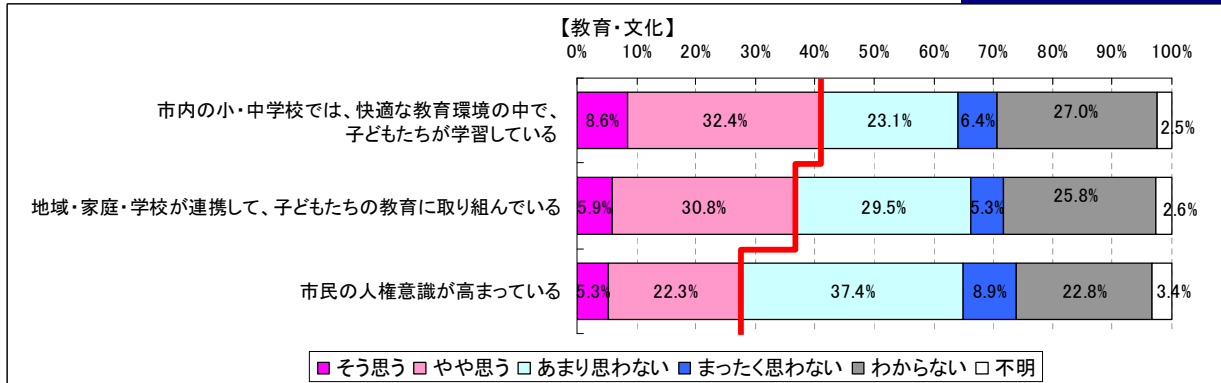
●性別・年代別・居住地別

20歳代が教育環境が充実していないと感じている割合が高くなっています。また、20歳代～40歳代では、人権意識が高まっていると感じている割合が低くなっています。

居住地別では、旧黒田庄町が全体よりも地域・家庭・学校が連携して子どもたちの教育に取り組んでいると感じている割合が高くなっています。

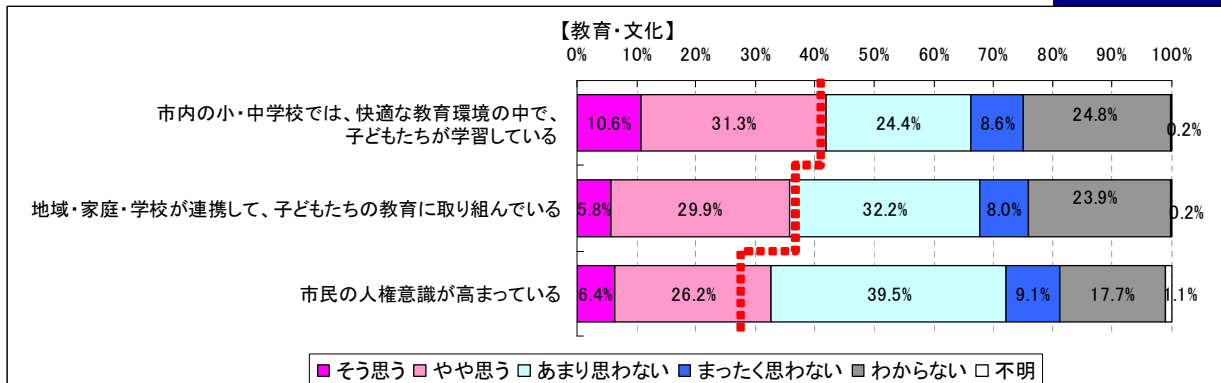
<全体>

N=1,180



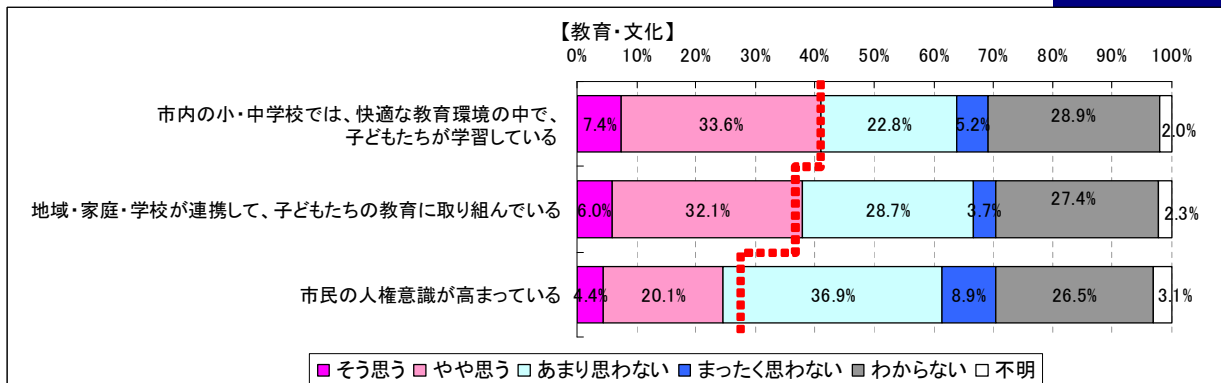
<性別：男性>

N=451



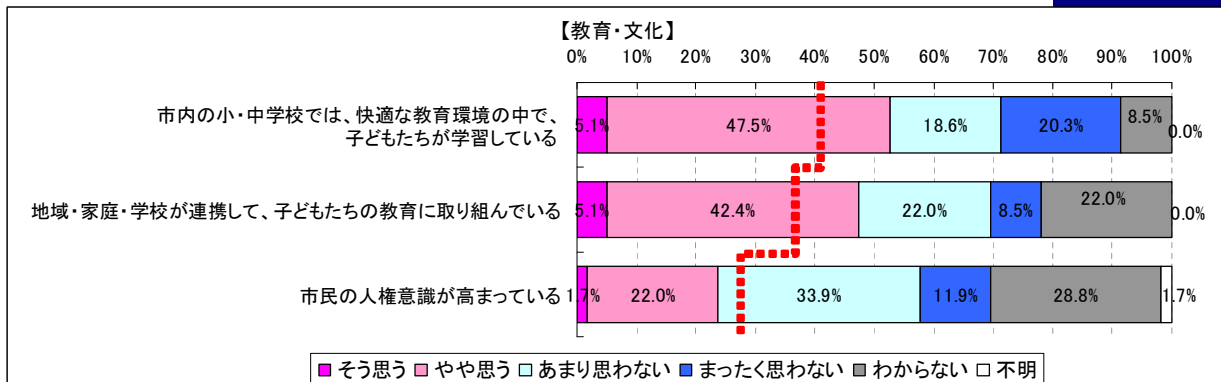
<性別：女性>

N=705



<年代別：10歳代>

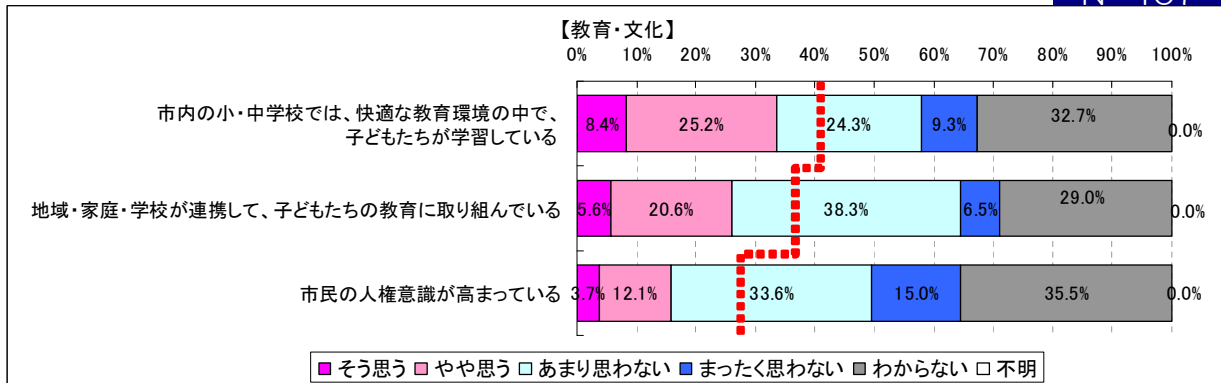
N=59



..... 全体

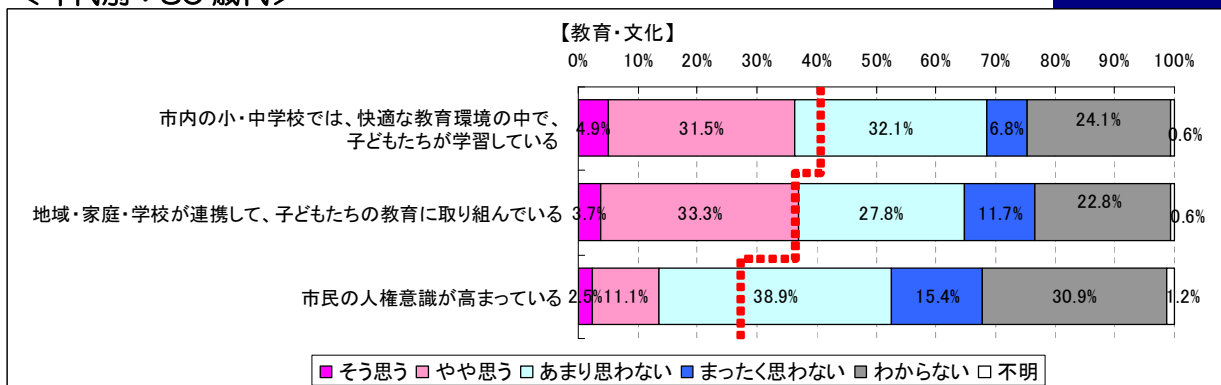
<年代別：20 歳代>

N=107



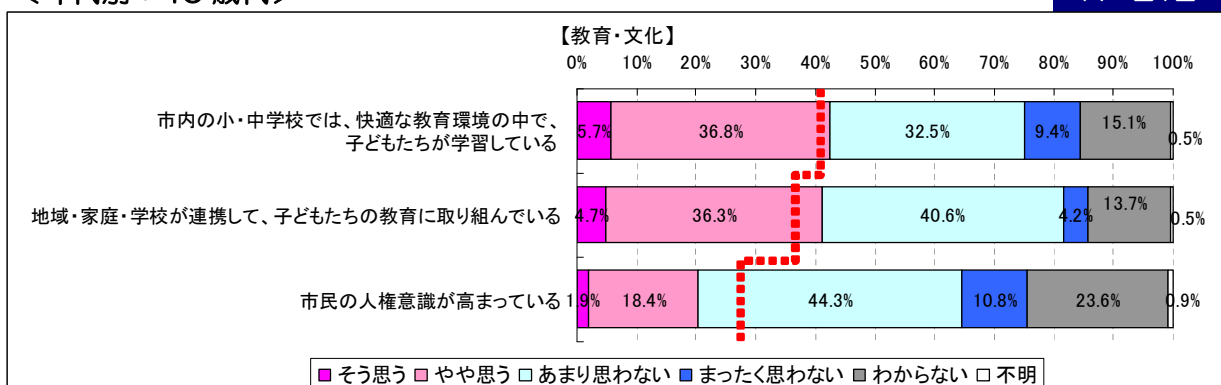
<年代別：30 歳代>

N=162



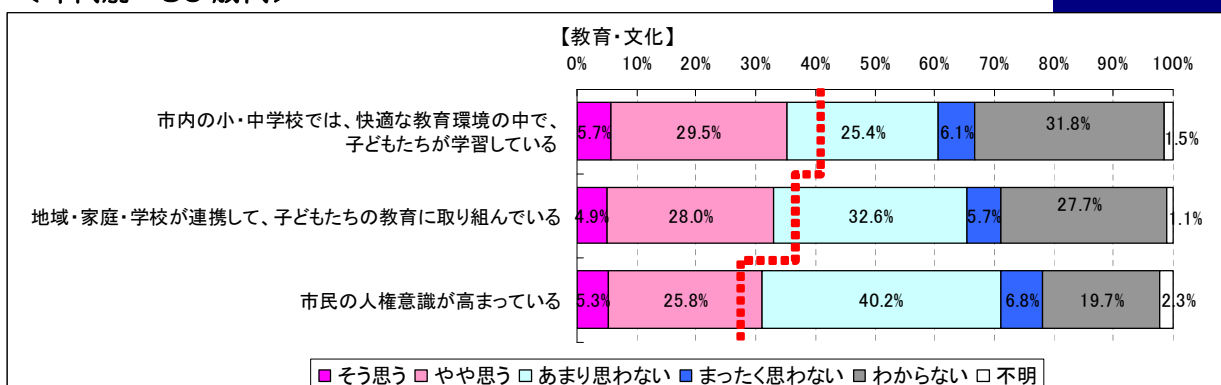
<年代別：40 歳代>

N=212



<年代別：50 歳代>

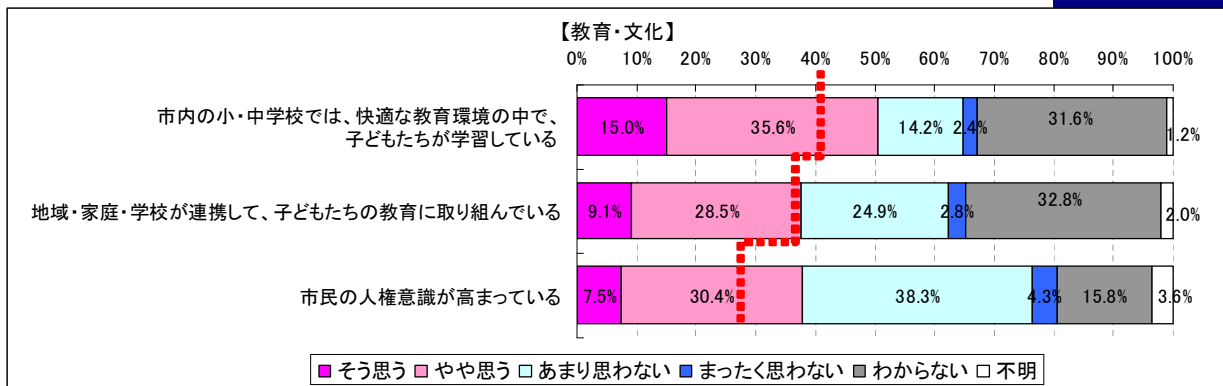
N=264



..... 全体

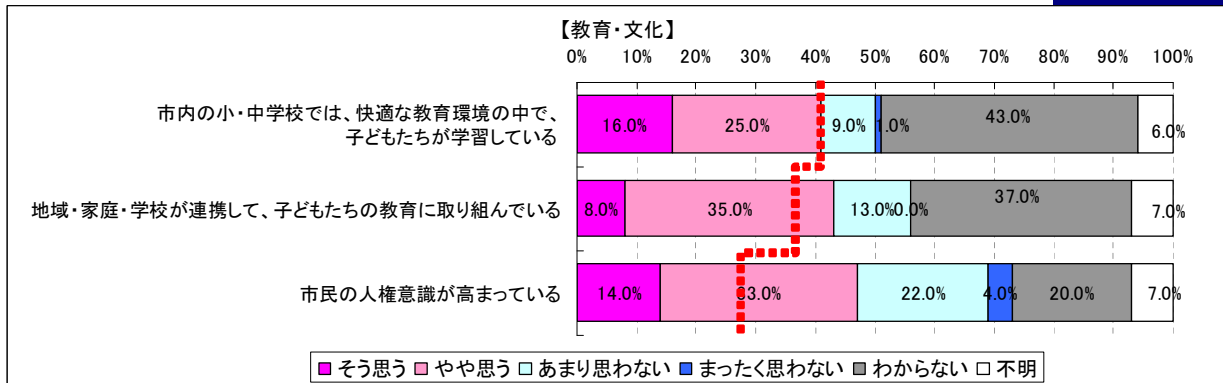
<年代別：60歳代>

N=253



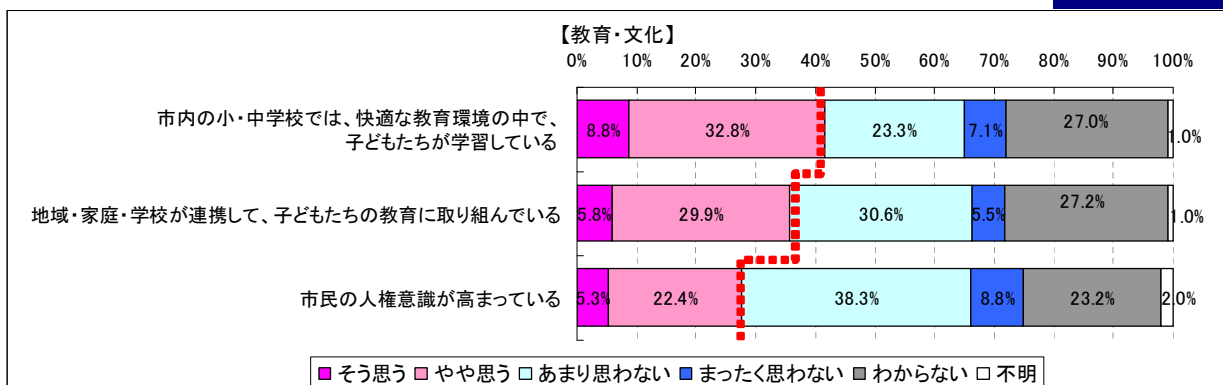
<年代別：70歳以上>

N=100



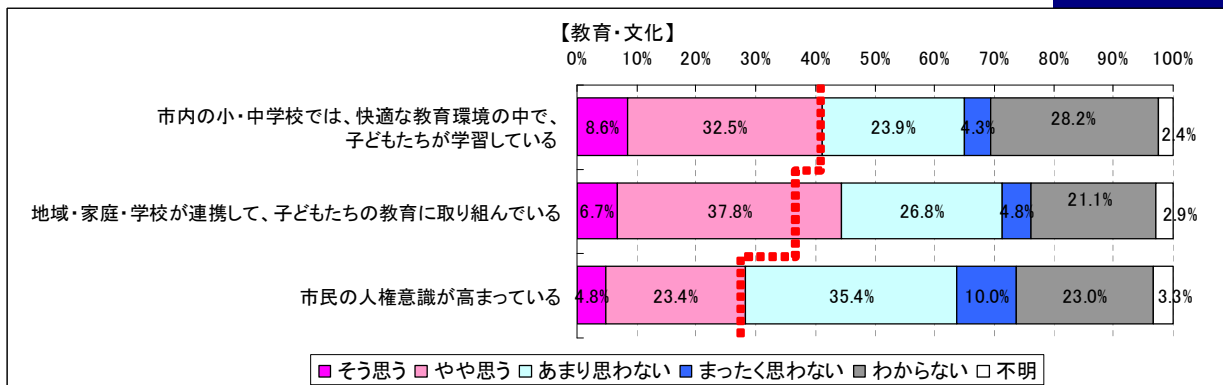
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

【生活安全】

・西脇市は災害に強いまちになってきている

「そう思う」が4.4%、「やや思う」が30.6%となっており、計35.0%が災害に強いまちになってきていると感じています。

・自分たちの生命・財産は、自分たちで守っていくべきである

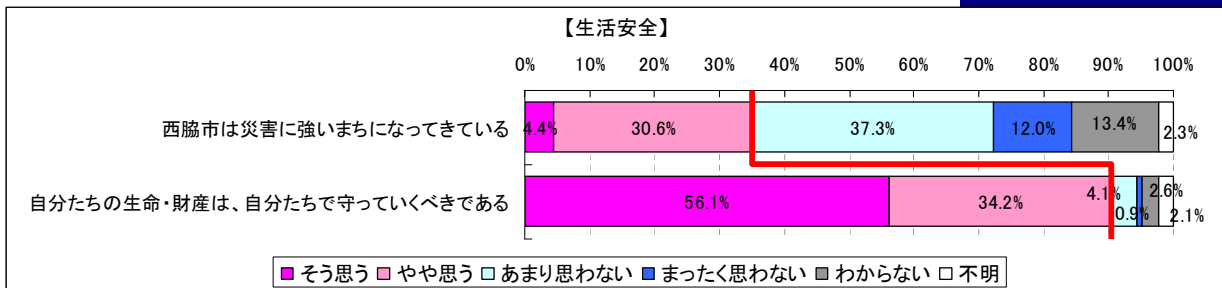
「そう思う」が56.1%、「やや思う」が34.2%となっており、計90.3%が自分たちの生命・財産は、自分たちで守っていくべきであると感じています。

●性別・年代別・居住地別

西脇市が災害に強いまちになってきていると感じている割合は、60歳以上では全体よりも高くなっていますが、50歳以下では全体よりも低くなっています。

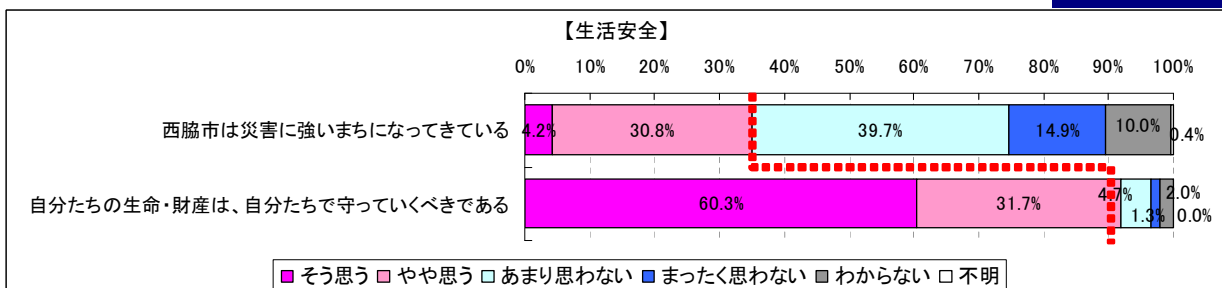
<全体>

N=1,180



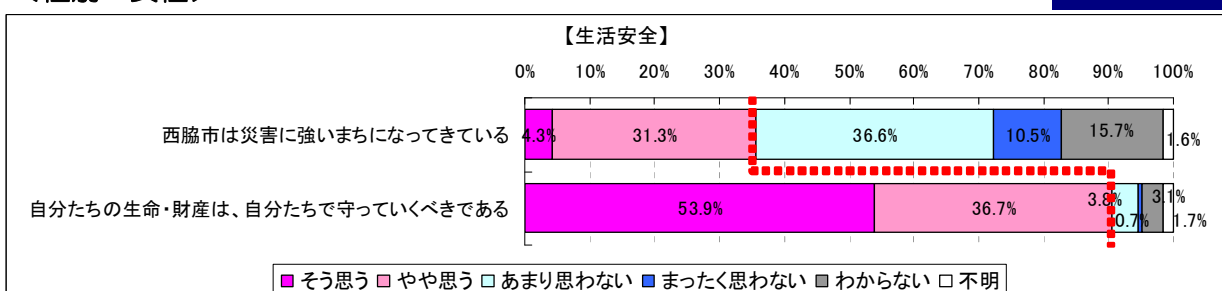
<性別：男性>

N=451



<性別：女性>

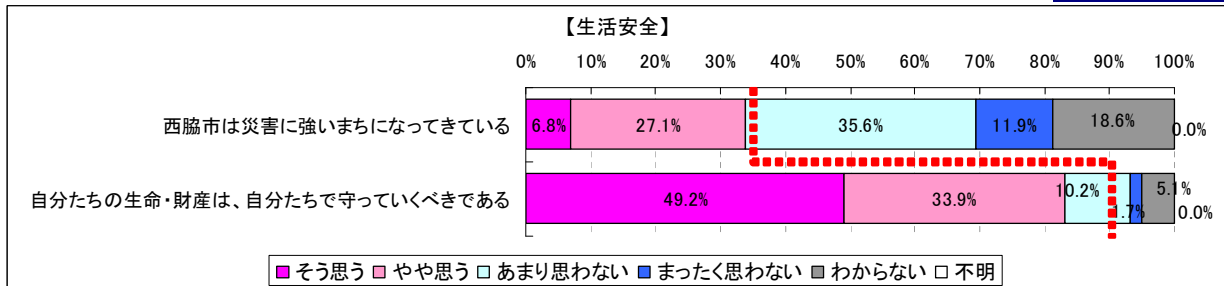
N=705



..... 全体

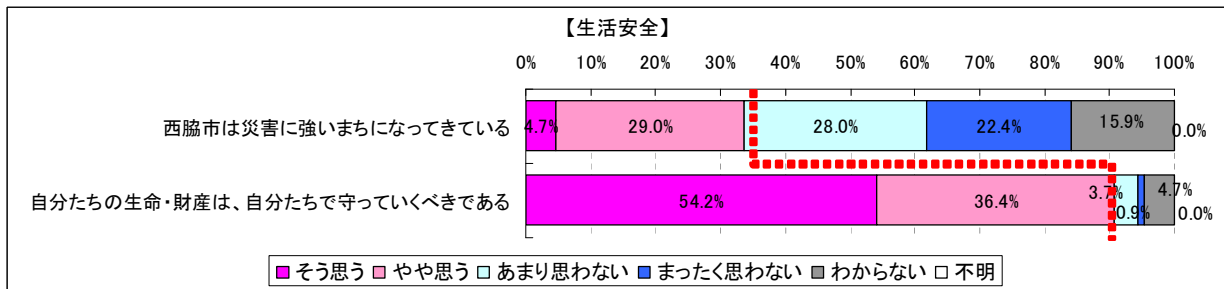
<年代別：10 歳代>

N=59



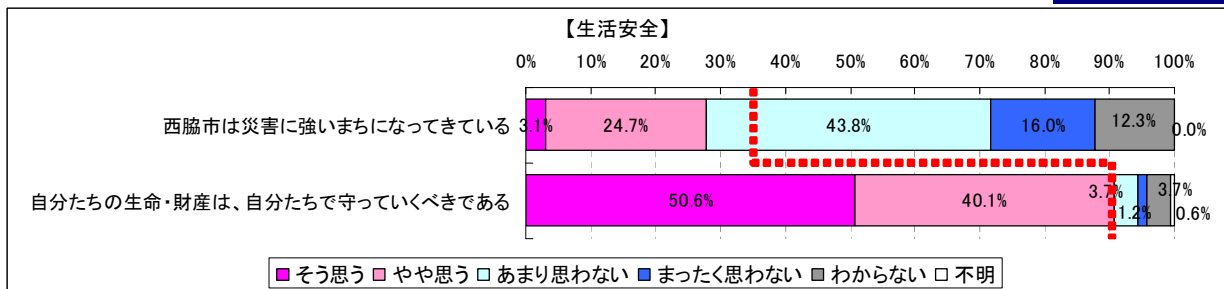
<年代別：20 歳代>

N=107



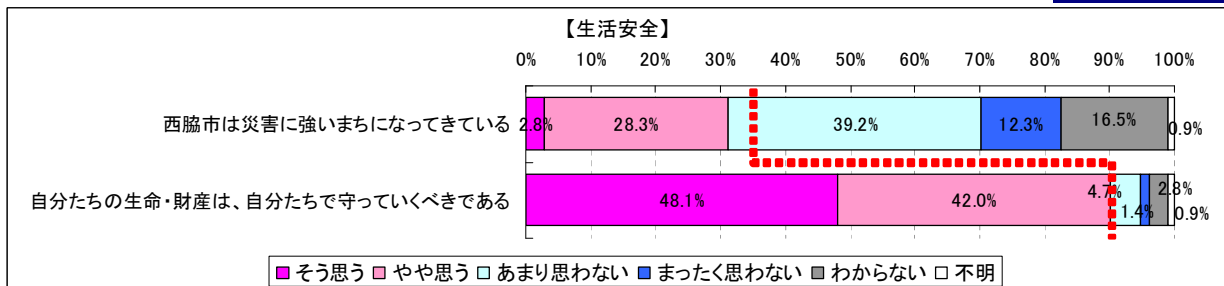
<年代別：30 歳代>

N=162



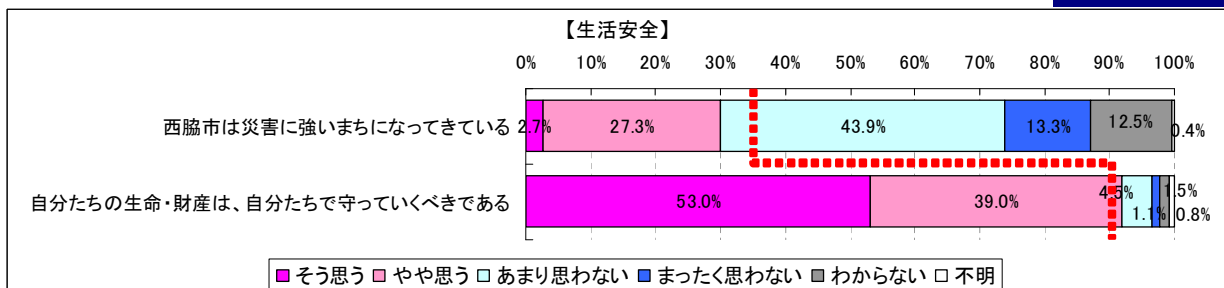
<年代別：40 歳代>

N=212



<年代別：50 歳代>

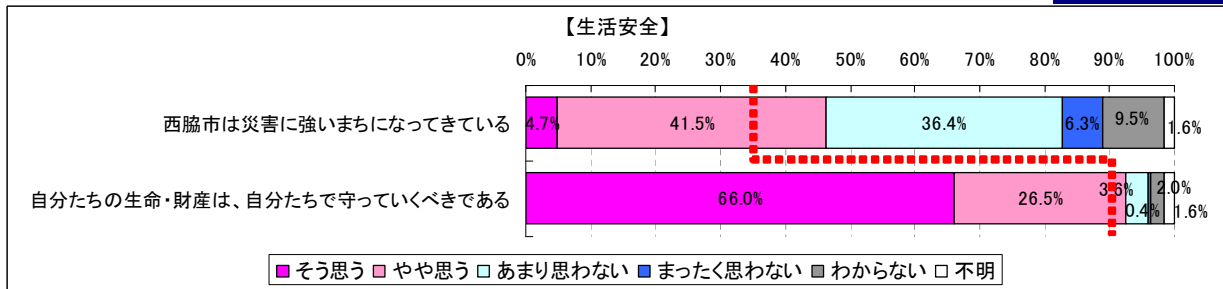
N=264



..... 全体

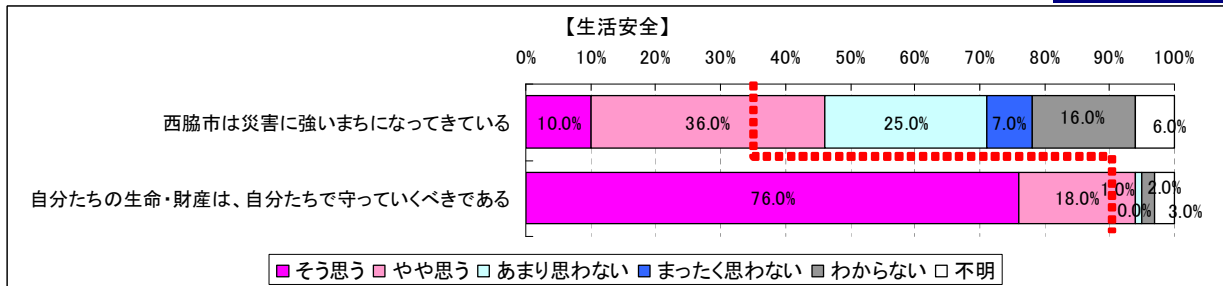
<年代別：60 歳代>

N=253



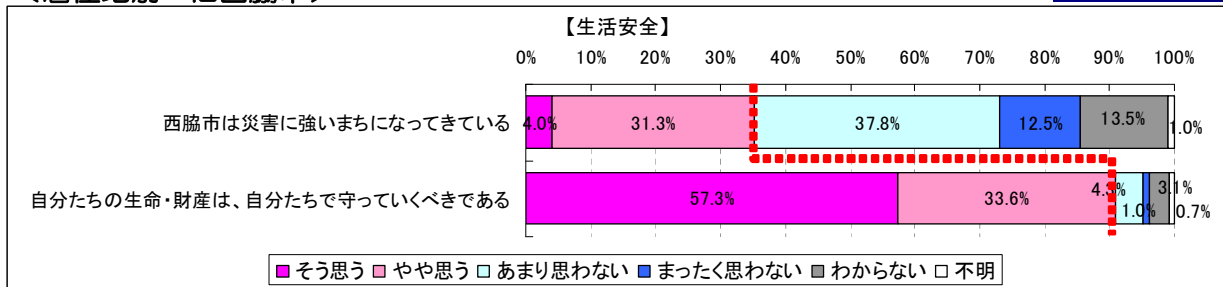
<年代別：70 歳以上>

N=100



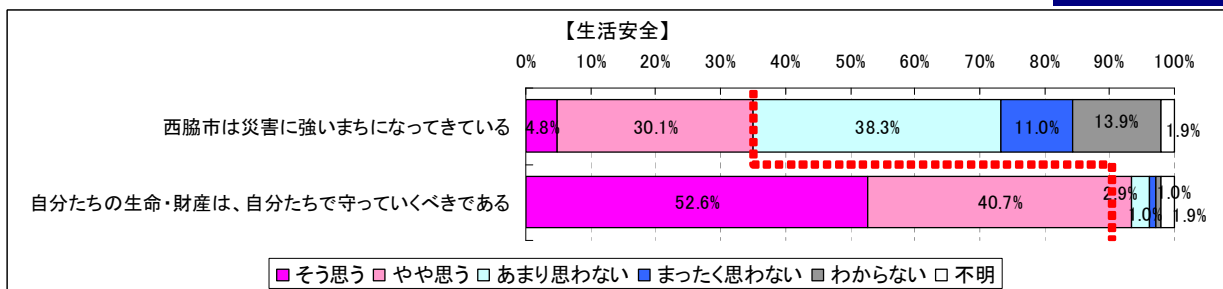
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



----- 全体

## 【都市・生活基盤】

### ・市内の道路は、さらに整備を進めていくことが必要である

「そう思う」が 36.7%、「やや思う」が 26.2%となっており、計 62.9%が更に道路整備を進めていくことが必要であると感じています。

### ・市内の道路は安全に通行できる

「そう思う」が 6.8%、「やや思う」が 32.9%となっており、計 39.7%が市内の道路は安全に通行できると感じています。

### ・買い物や通院・通学のための移動に不便を感じる

「そう思う」が 25.8%、「やや思う」が 27.2%となっており、計 53.0%が買い物や通院・通学のための移動に不便を感じています。

### ・西脇市に住みたい、住み続けたい

「そう思う」が 35.0%、「やや思う」が 27.5%となっており、計 62.5%が西脇市に住みたい、住み続けたいと感じています。

### ・居住環境が整備され、快適な生活が確保されている

「そう思う」が 7.2%、「やや思う」が 33.1%となっており、計 40.3%が快適な生活が確保されていると感じています。

### ・西脇市では、インターネットや携帯電話の普及により、情報化社会にふさわしい便利な生活ができる

「そう思う」が 4.7%、「やや思う」が 21.4%となっており、計 26.1%が情報化社会にふさわしい便利な生活ができると感じています。

## ●性別・年代別・居住地別

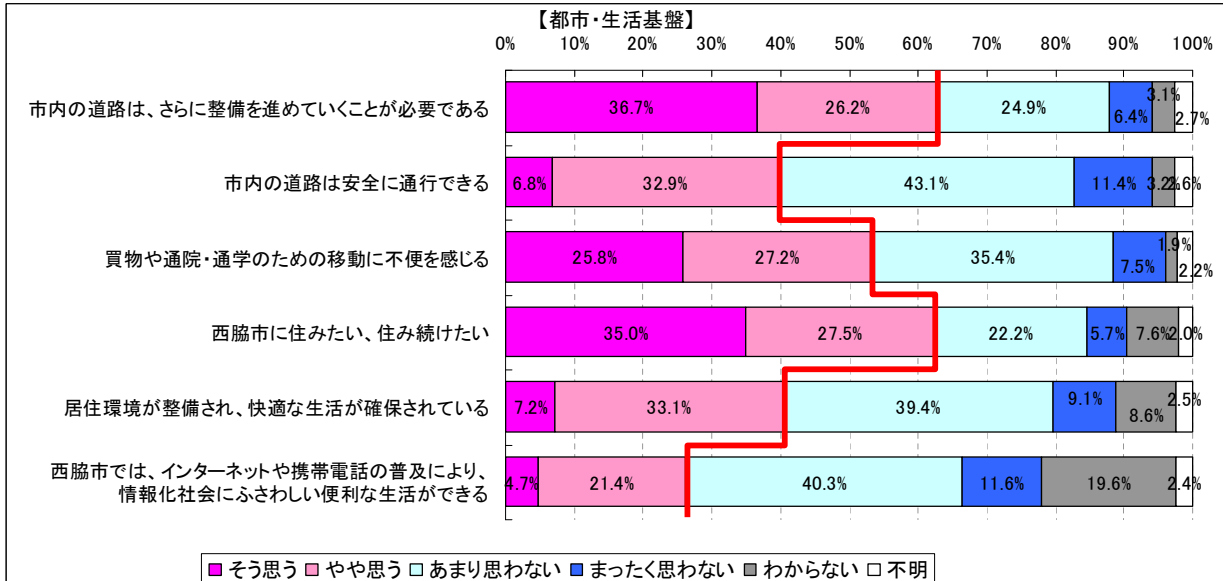
年代別で見ると、道路の整備が必要だと感じている割合は、10 歳代、60 歳代で全体より高く、一方 20 歳代、30 歳代では低くなっています。市内の道路が安全だと感じている割合は、20 歳代、60 歳代、70 歳以上が全体より高く、10 歳代、30 歳代、50 歳代は低くなっています。移動に不便を感じている割合は 10 歳代、20 歳代、70 歳以上が高くなっています。西脇市への居住意向は、10 歳代～40 歳代の若い世代は全体よりも低く、逆に 50 歳代以上は高くなっています。居住環境を快適に感じている割合は、30 歳代～50 歳代の中堅層で低くなっています。

居住地別で見ると、旧黒田庄町では、道路の整備が必要だと感じている割合、移動に不便を感じている割合が全体より高く、市内の道路が安全だと感じている割合が低くなっています。



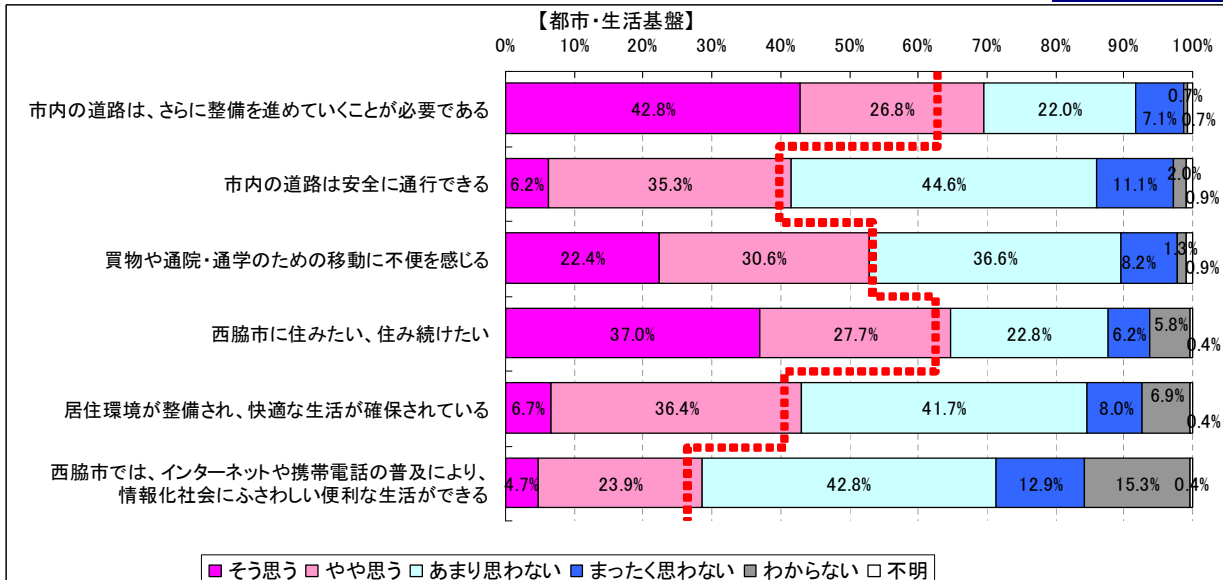
<全体>

N=1,180



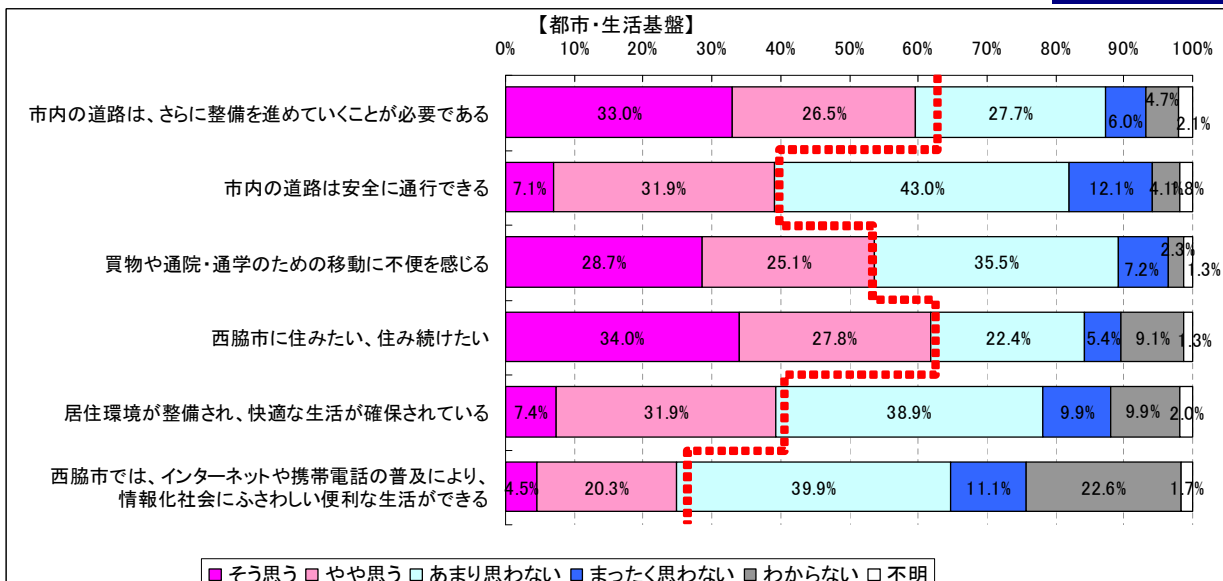
<性別：男性>

N=451



<性別：女性>

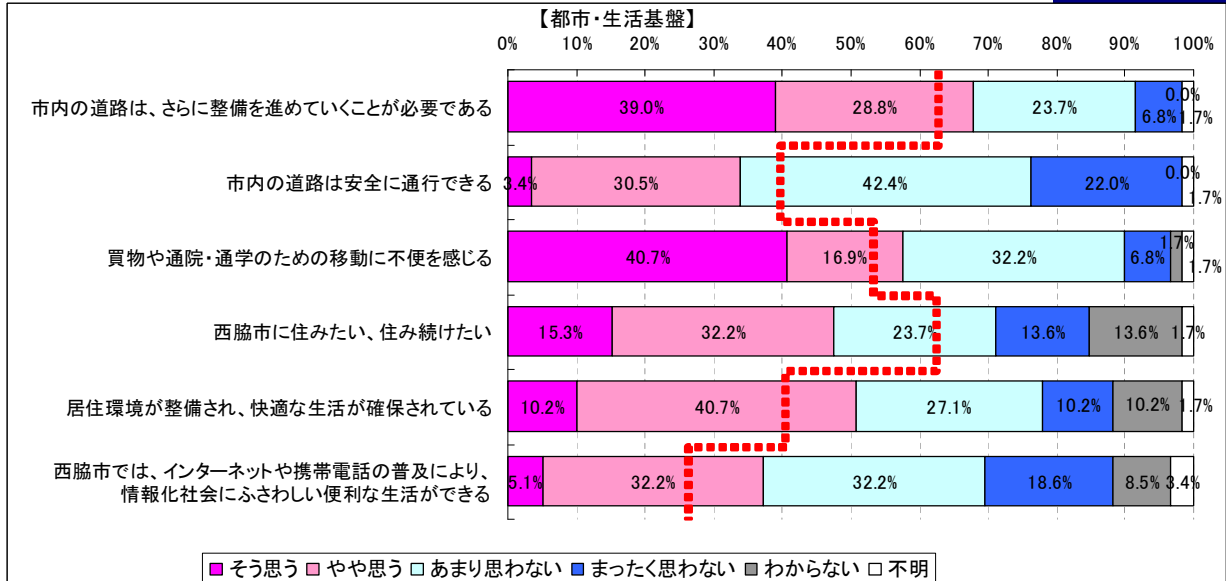
N=705



..... 全体

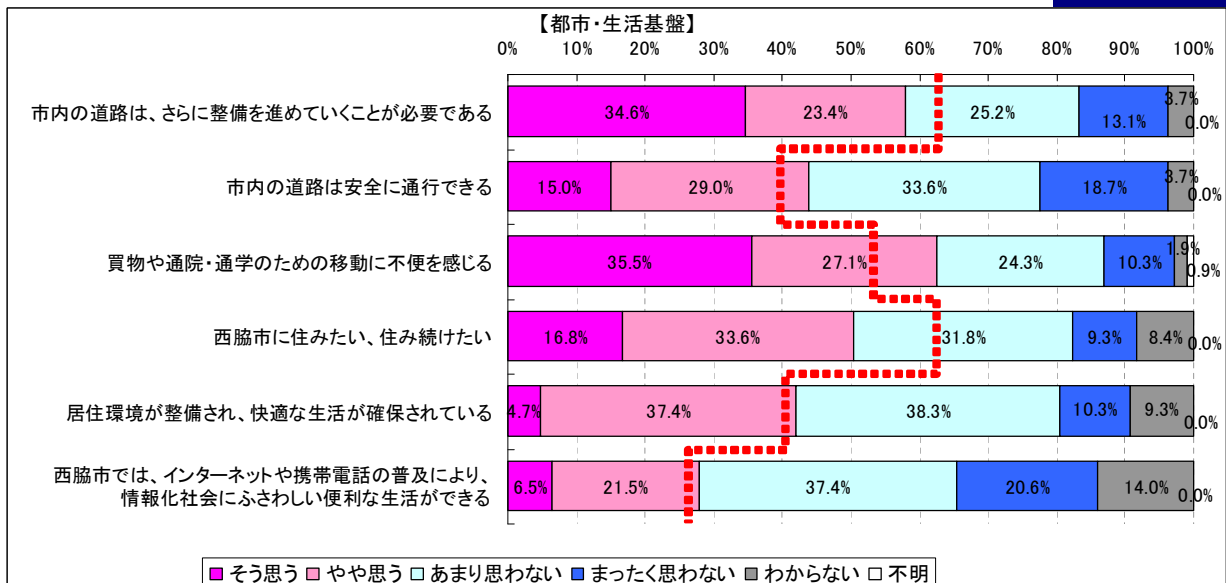
<年代別：10 歳代>

N=59



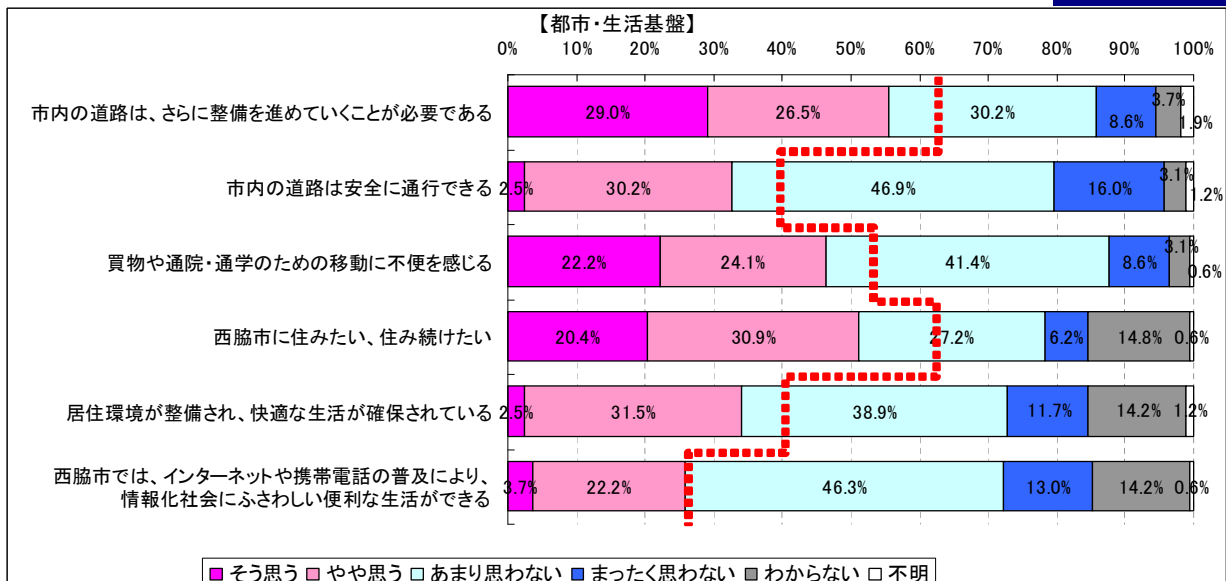
<年代別：20 歳代>

N=107



<年代別：30 歳代>

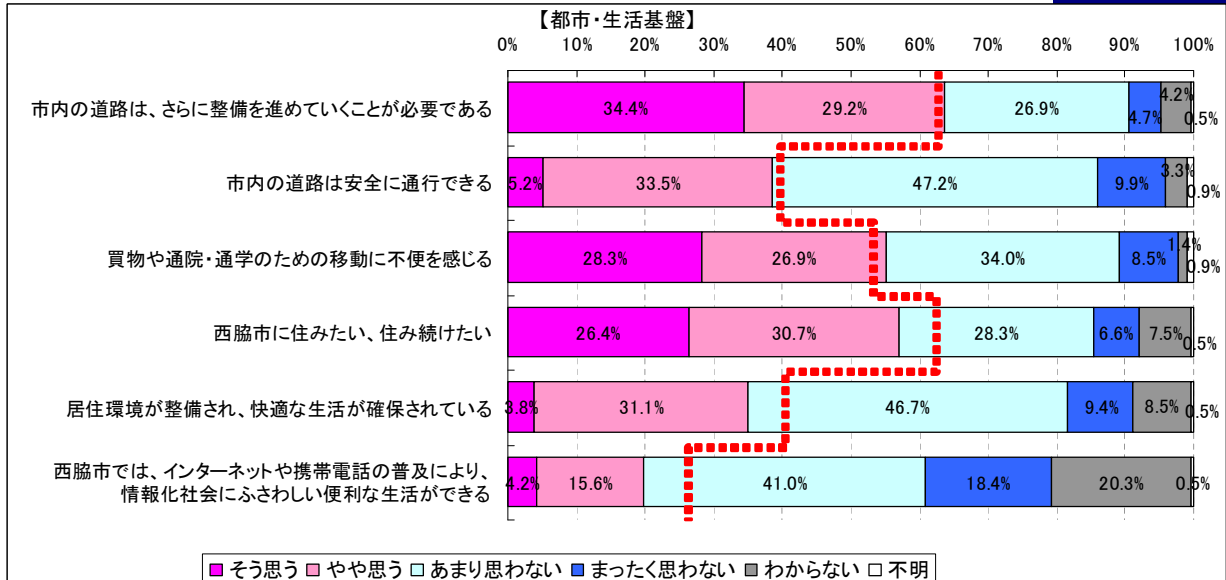
N=162



..... 全体

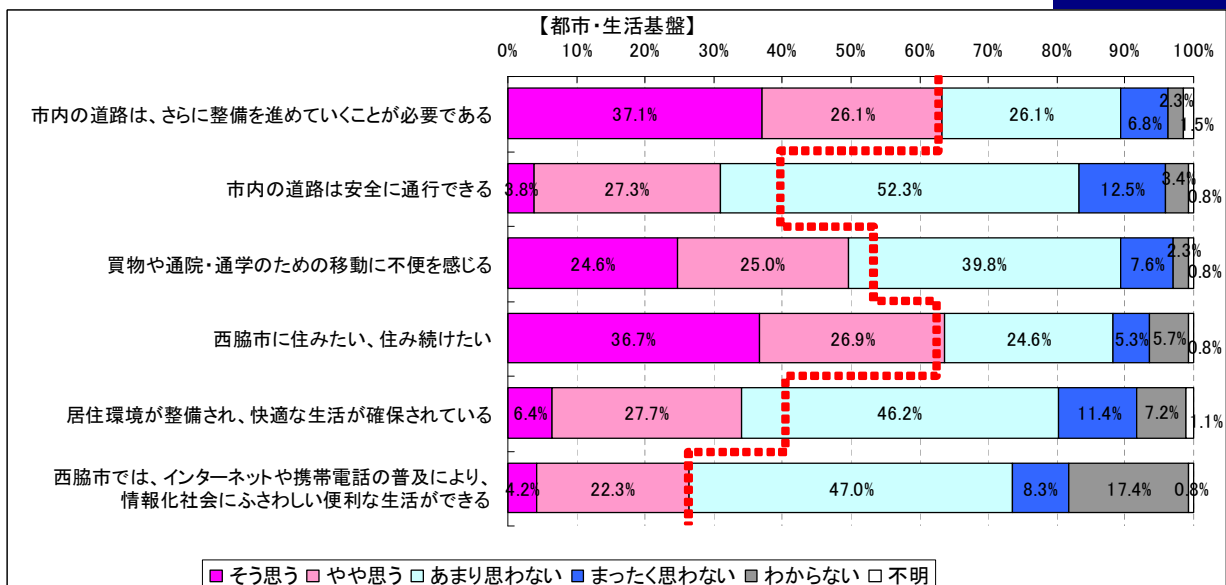
<年代別：40 歳代>

N=212



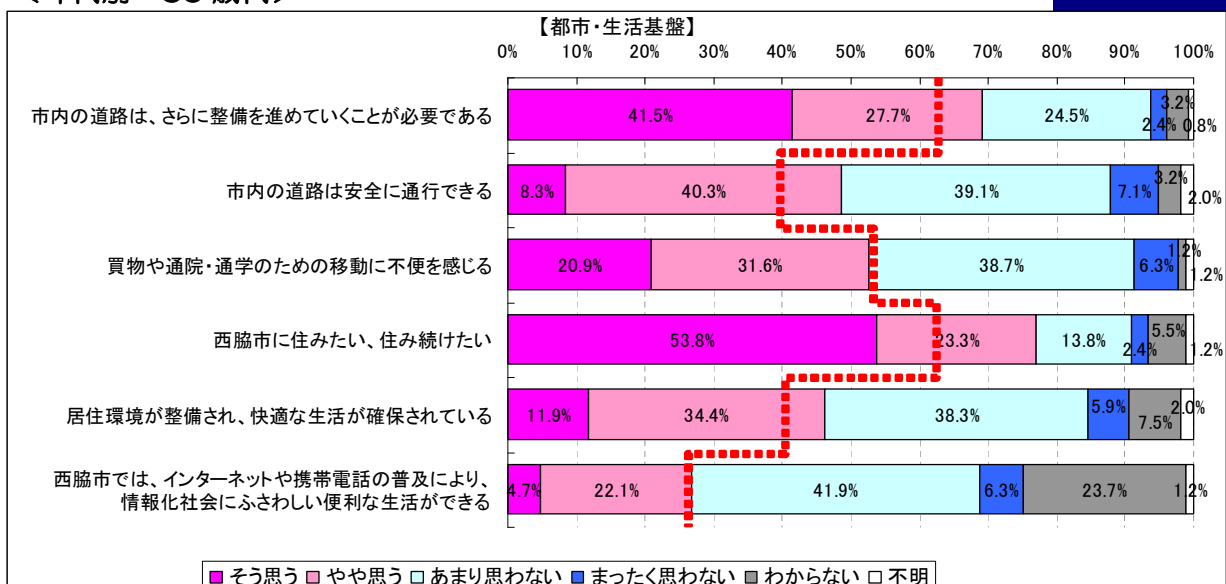
<年代別：50 歳代>

N=264



<年代別：60 歳代>

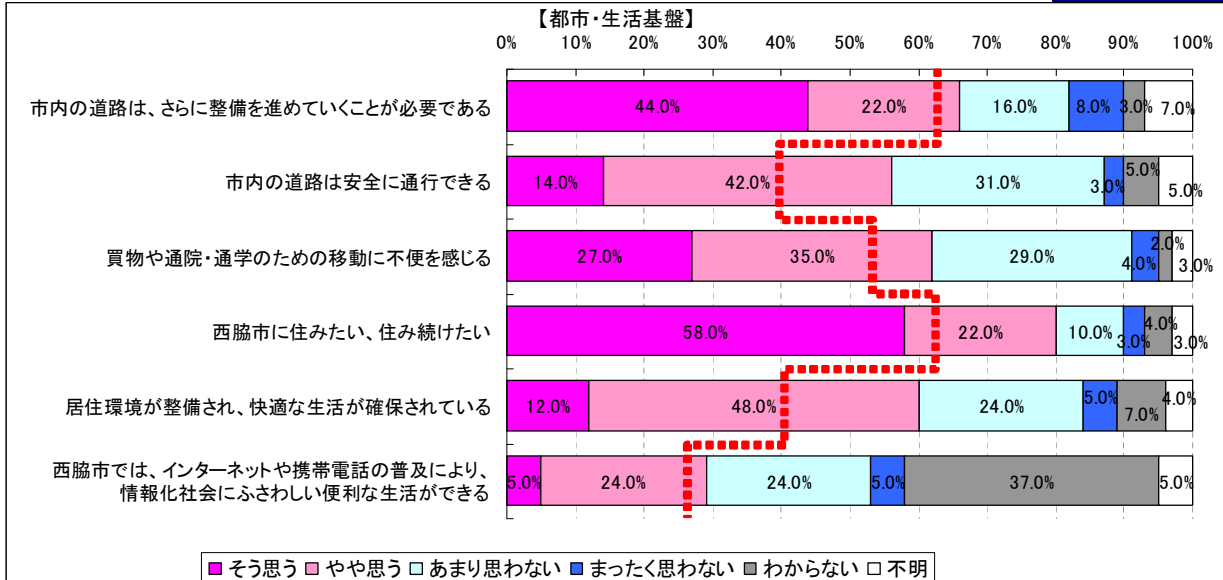
N=253



..... 全体

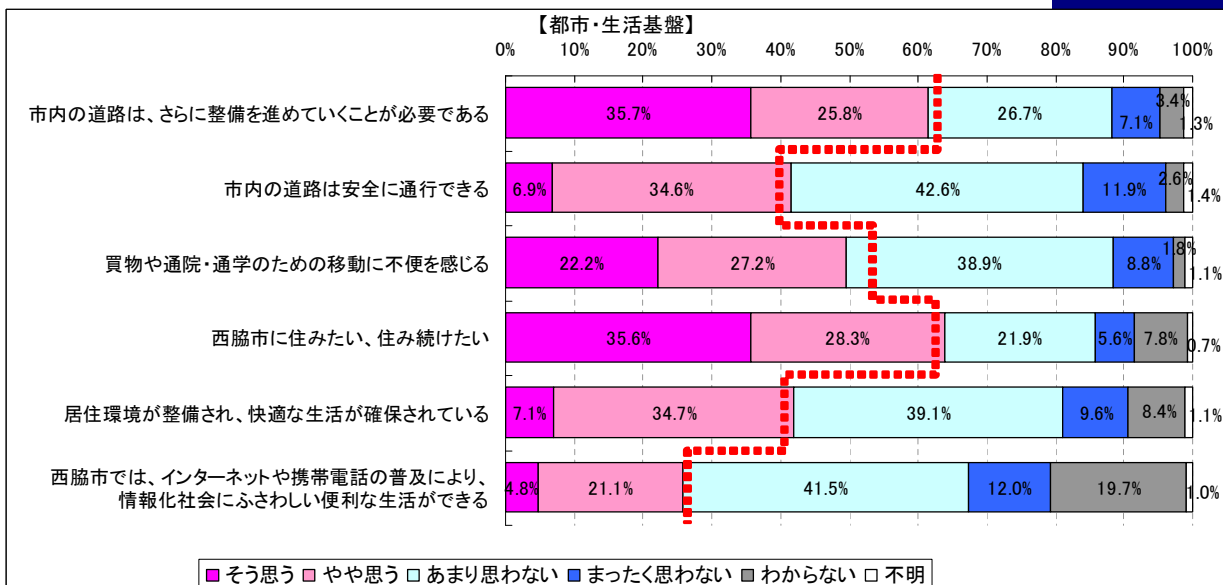
<年代別：70歳以上>

N=100



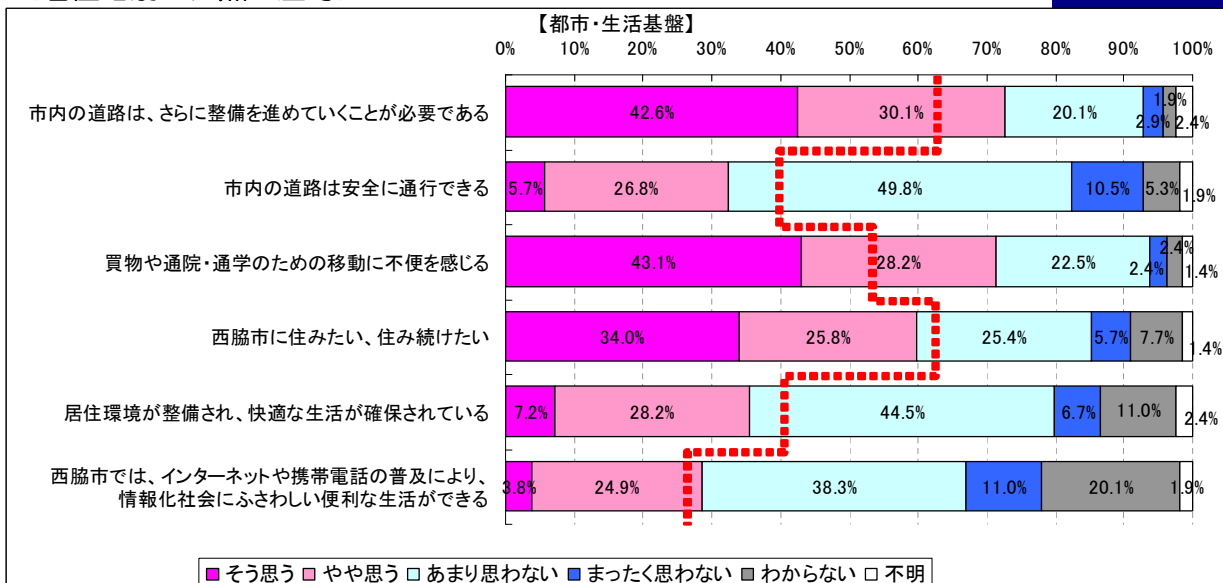
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

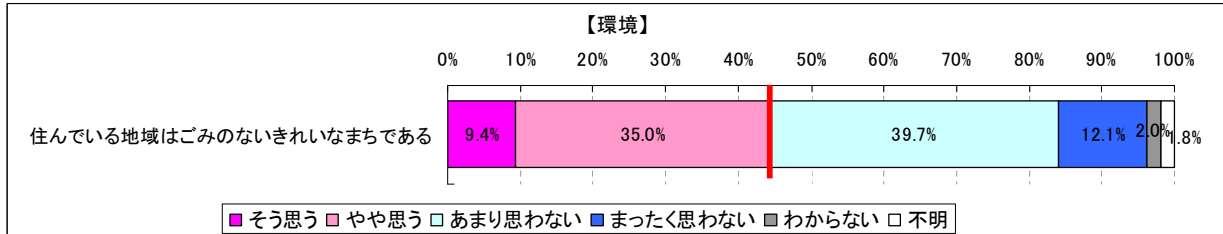
【環境】

住んでいる地域はごみのないきれいなまちである

「そう思う」が9.4%、「やや思う」が35.0%となっており、計44.4%が住んでいる地域はごみのないきれいなまちであると感じています。

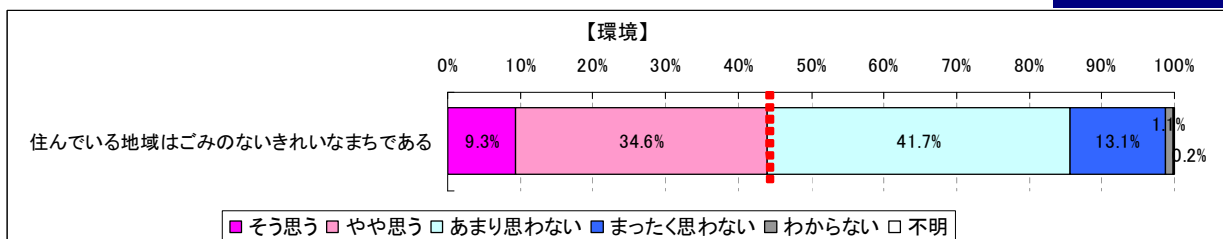
<全体>

N=1,180



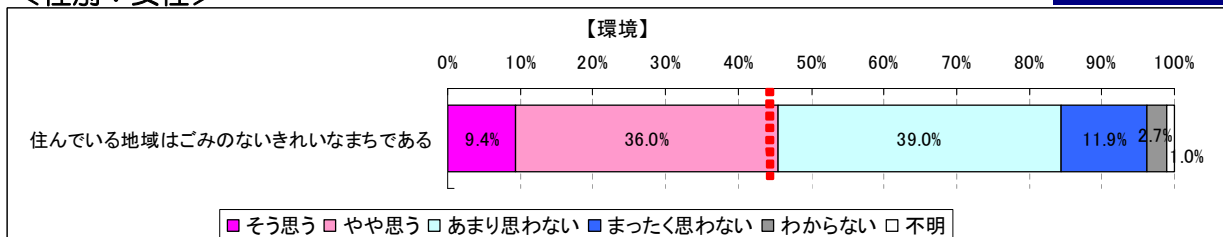
<性別：男性>

N=451



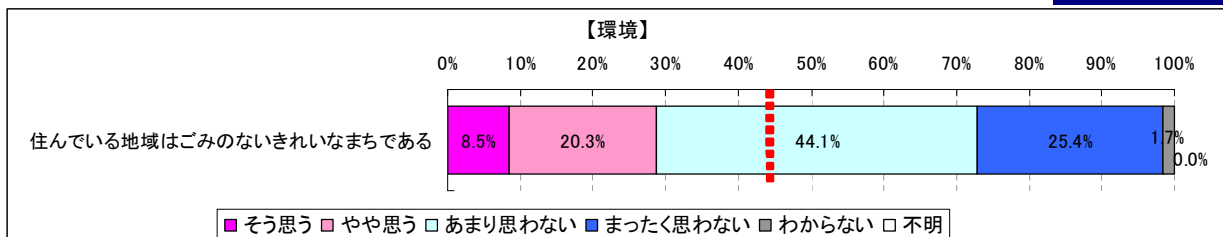
<性別：女性>

N=705



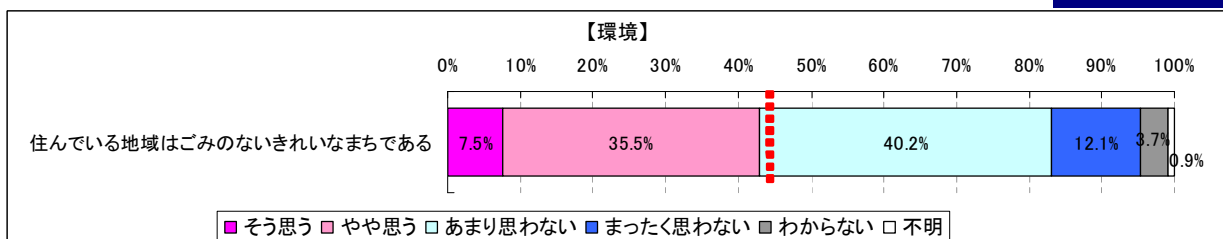
<年代別：10歳代>

N=59



<年代別：20歳代>

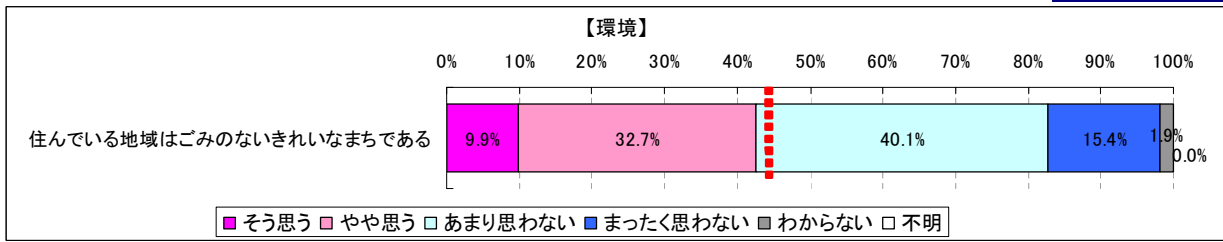
N=107



..... 全体

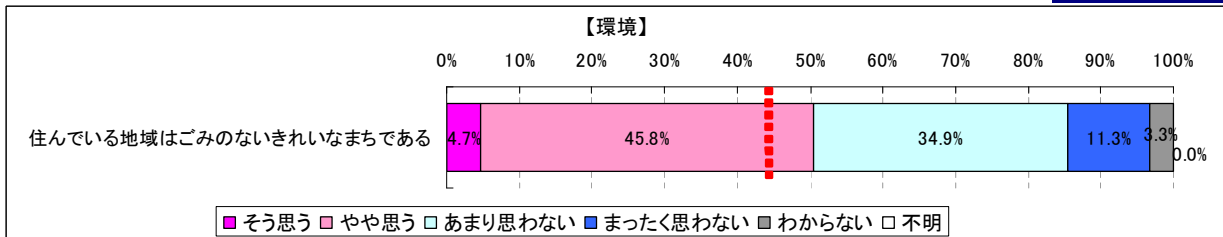
<年代別：30 歳代>

N=162



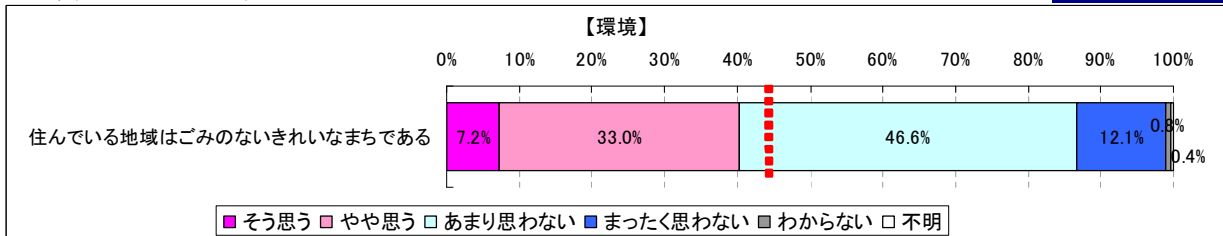
<年代別：40 歳代>

N=212



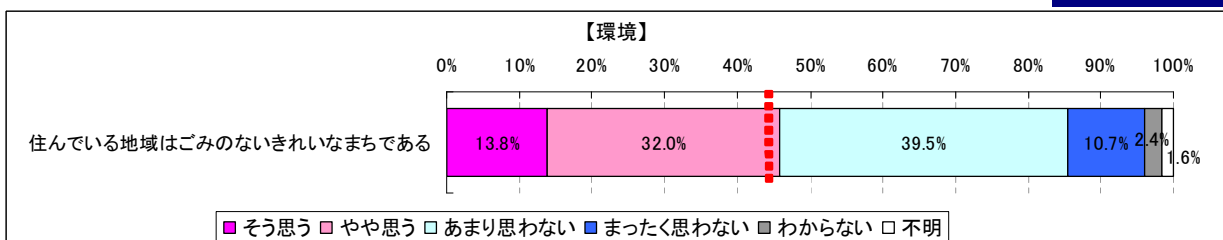
<年代別：50 歳代>

N=264



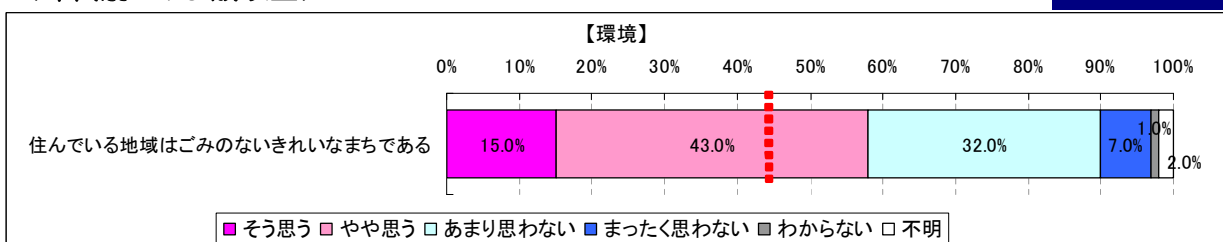
<年代別：60 歳代>

N=253



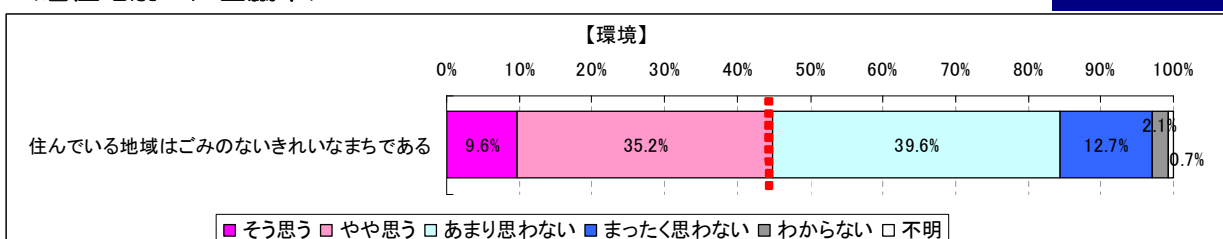
<年代別：70 歳以上>

N=100

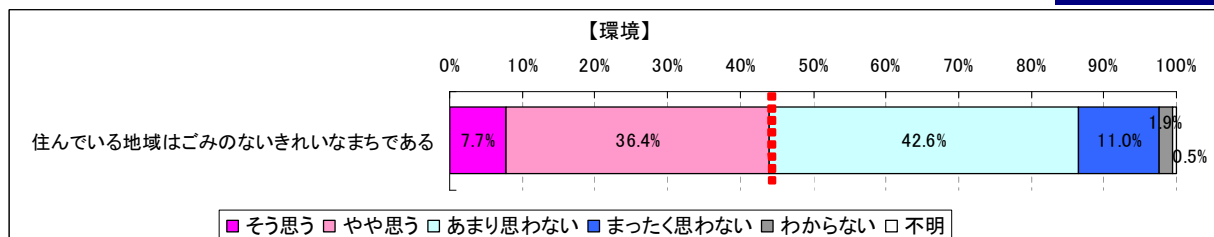


<居住地別：旧西脇市>

N=944



..... 全体



【行政・都市経営】

・市役所には、市民の声が届いている

「そう思う」が2.0%、「やや思う」が9.0%となっており、計11.0%が市役所に市民の声が届いていると感じています。

・地域をよくするため、市民や企業など、それぞれが貢献している

「そう思う」が2.5%、「やや思う」が21.9%となっており、計24.4%が地域をよくするために、市民や企業などそれぞれが貢献していると感じています。

・行政情報・地域情報がわかりやすく提供されており、市民の意向が市政に反映されている

「そう思う」が1.9%、「やや思う」が15.7%となっており、計17.6%が行政情報・地域情報がわかりやすく提供され、市民の意向が市政に反映されていると感じています。

・市役所の窓口サービスは利用しやすい

「そう思う」が9.7%、「やや思う」が28.1%となっており、計37.8%が市役所の窓口サービスは利用しやすいと感じています。

・市職員は、市民の声に耳を傾け、仕事に取り組んでおり、信頼できる

「そう思う」が5.6%、「やや思う」が22.6%となっており、計28.2%が市職員は信頼できると感じています。

・市職員の窓口対応に満足している

「そう思う」が9.7%、「やや思う」が32.8%となっており、計42.5%が市職員の窓口対応に満足しています。

・市民の需要に応じた、計画的で効率的な行財政運営が行われている

「そう思う」が1.5%、「やや思う」が9.7%となっており、計11.2%が計画的で効率的な行財政運営が行われていると感じています。

・西脇市では、税金が公平・適切に使われている

「そう思う」が1.4%、「やや思う」が8.1%となっており、計9.5%が税金が公平・適切に使われていると感じています。

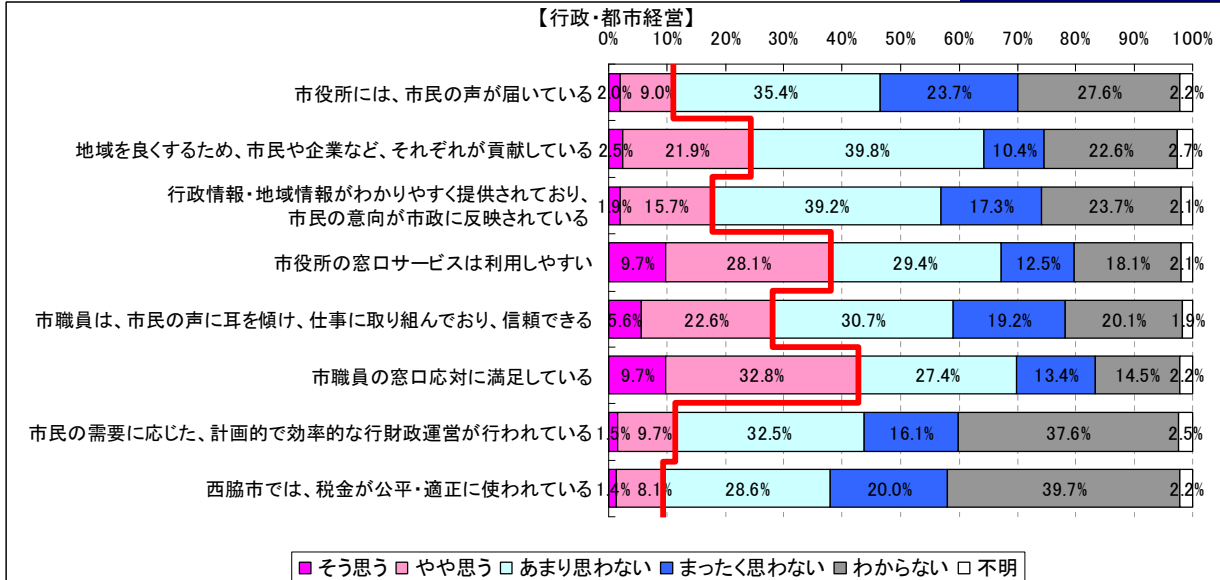
●性別・年代別・居住地別

50歳代以下は、全ての項目において全体より低くなっており、一方60歳以上は全ての項目が全体より高くなっています。

旧黒田庄町では、窓口サービスの利便性、職員の窓口対応について、満足している割合が全体より低くなっています。

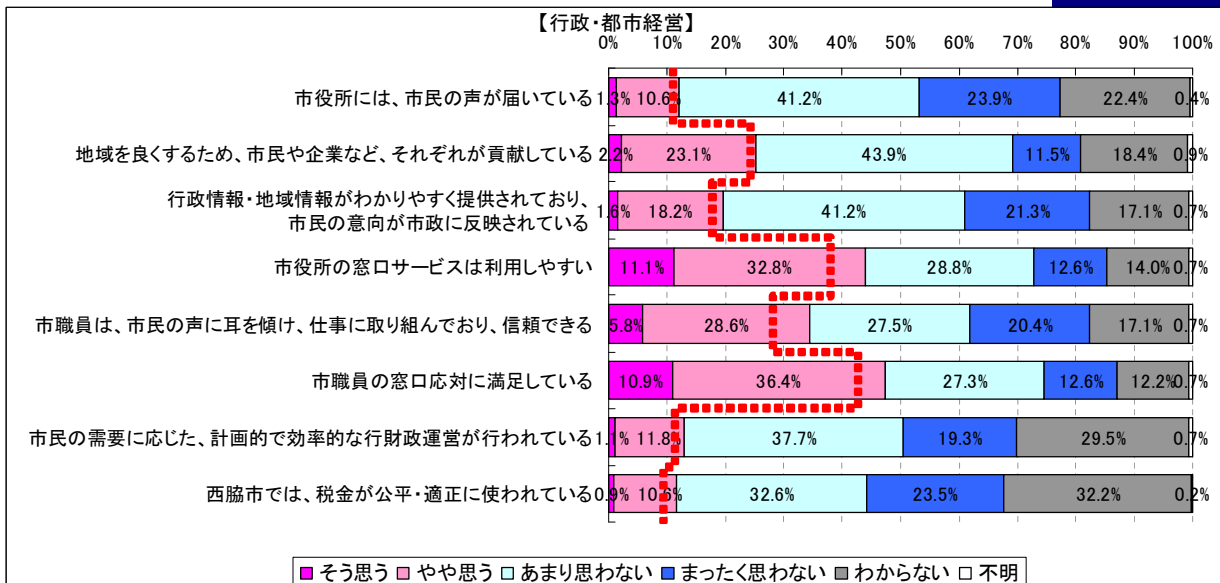
<全体>

N=1,180



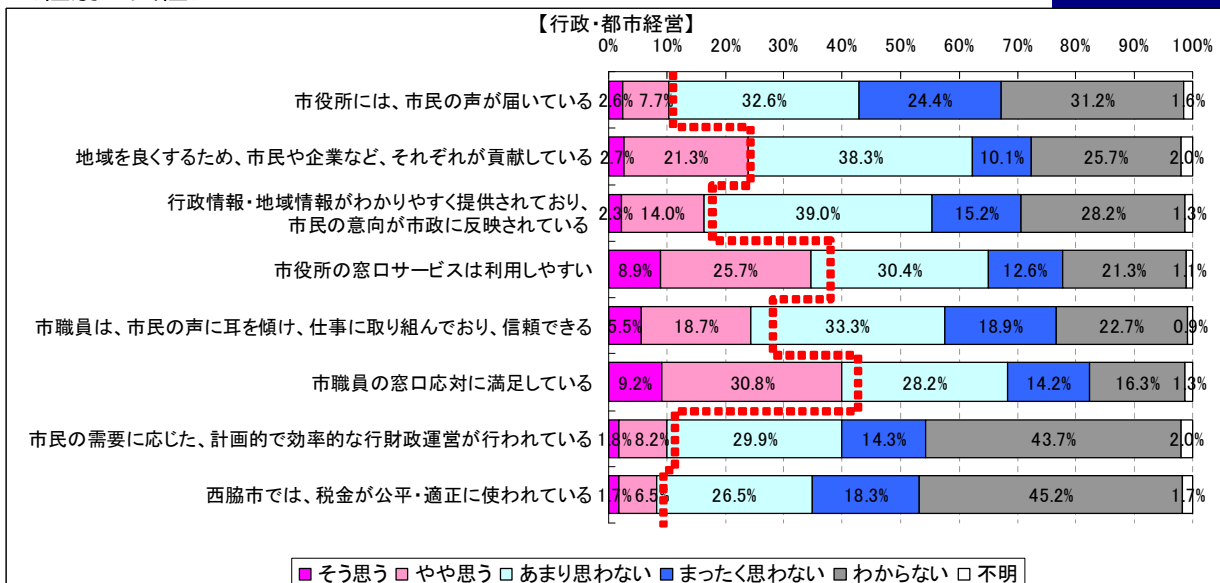
<性別：男性>

N=451



<性別：女性>

N=705

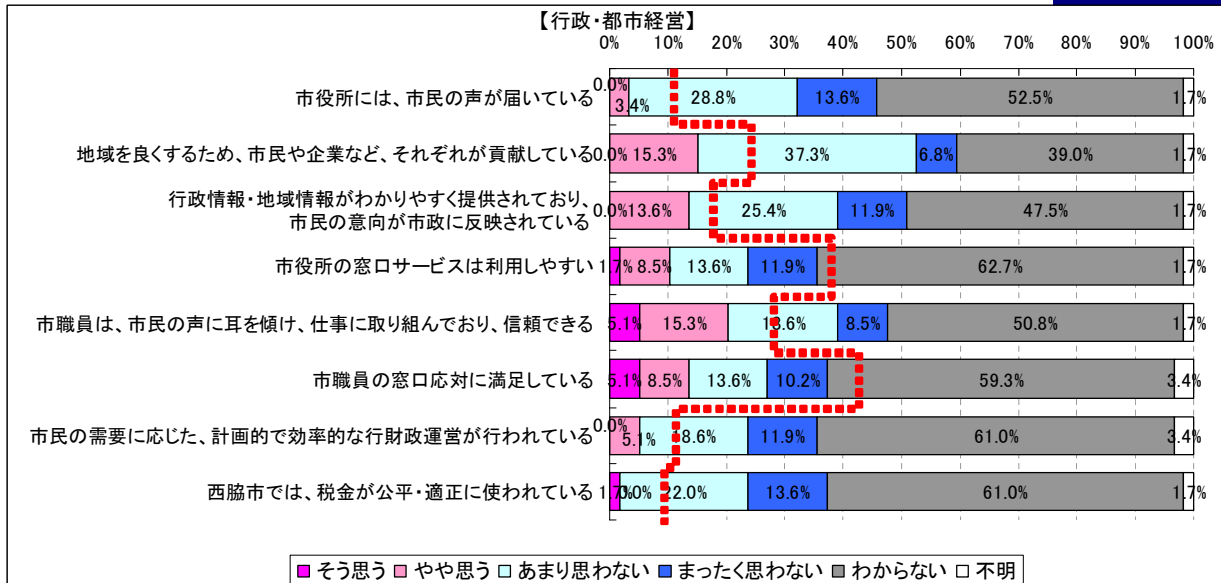


..... 全体



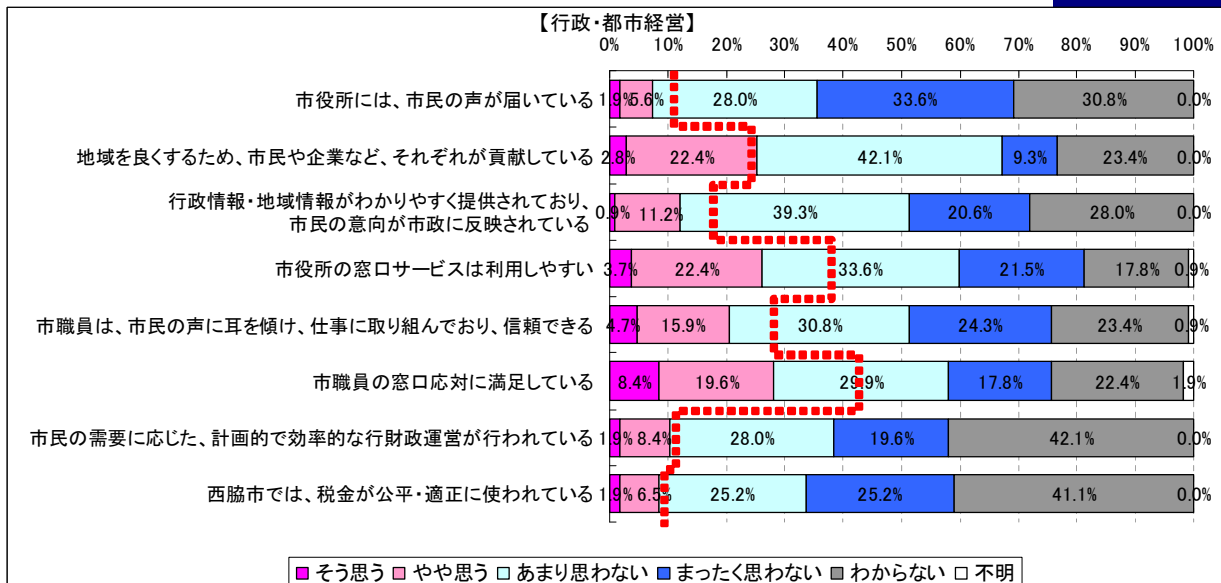
<年代別：10 歳代>

N=59



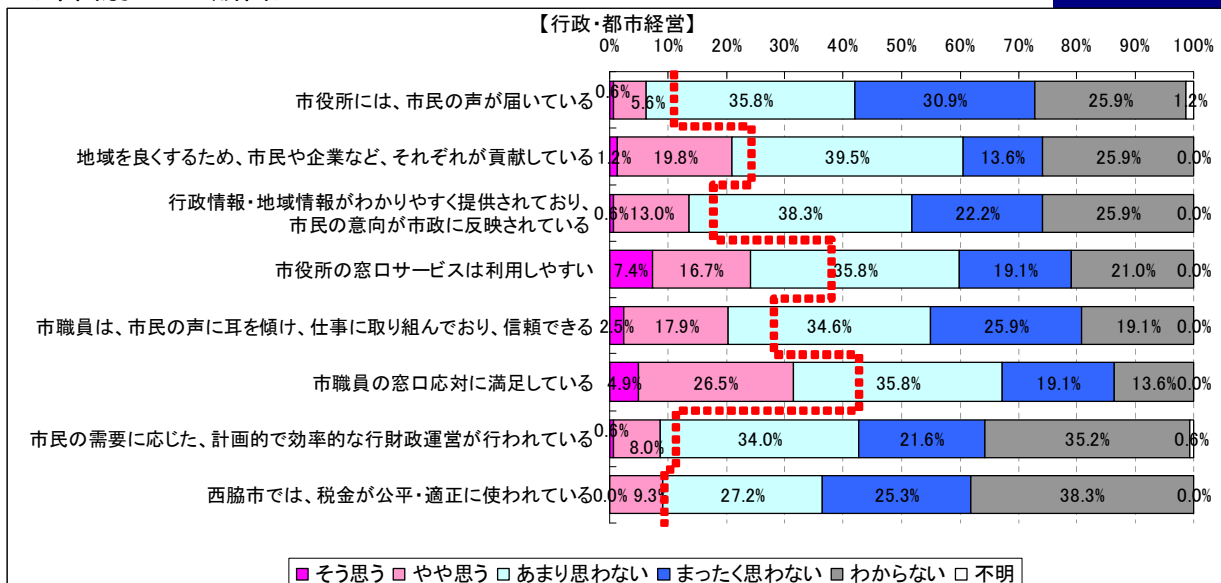
<年代別：20 歳代>

N=107



<年代別：30 歳代>

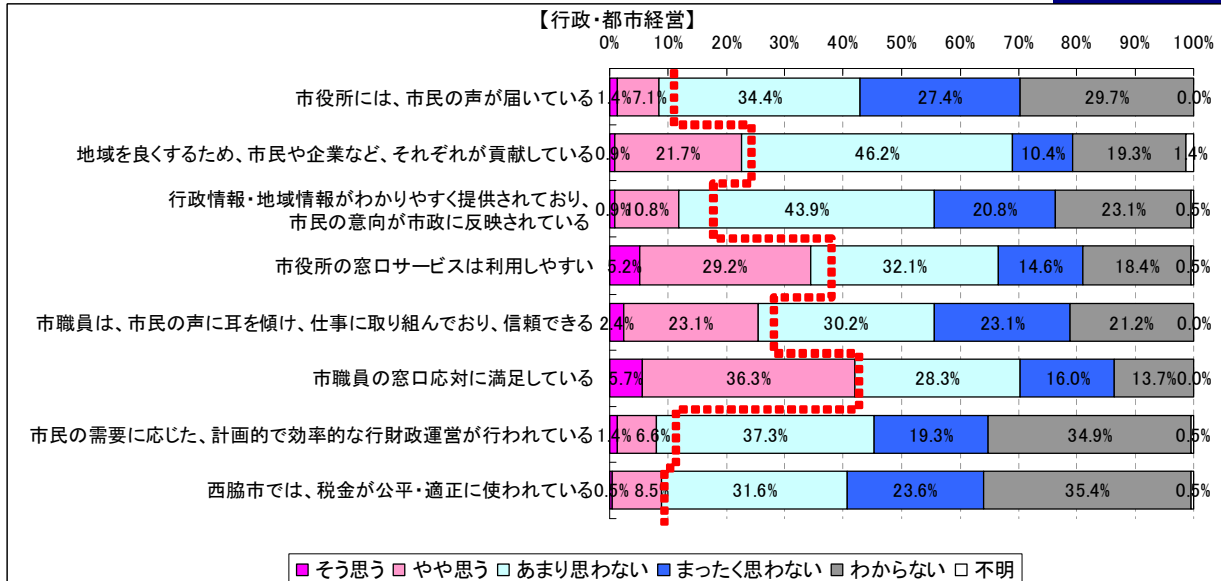
N=162



..... 全体

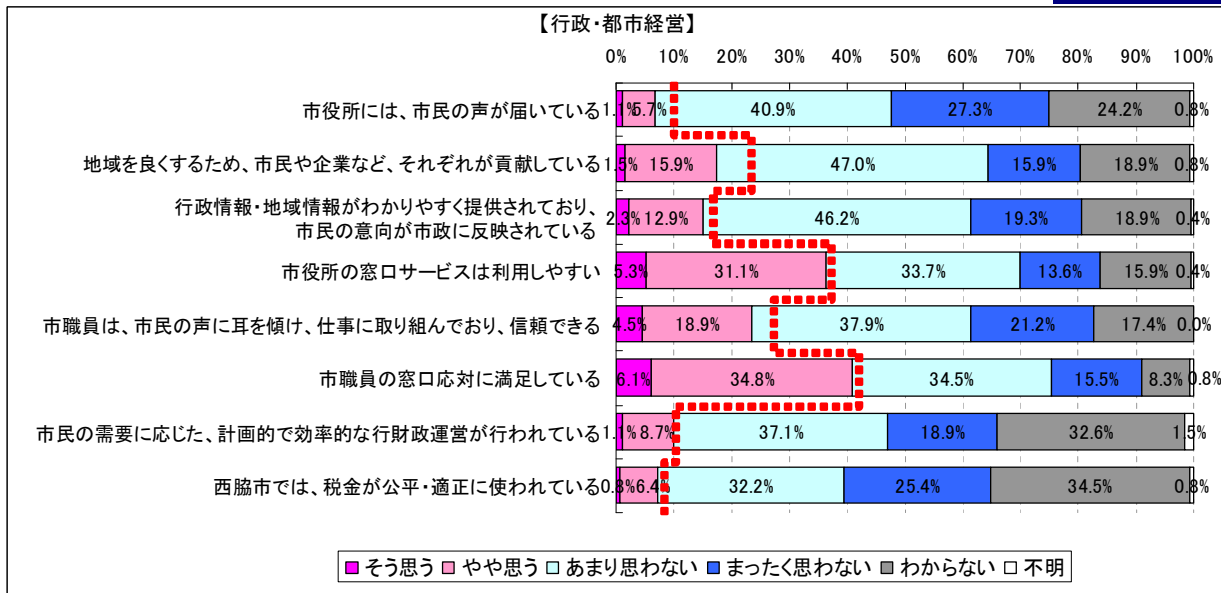
<年代別：40 歳代>

N=212



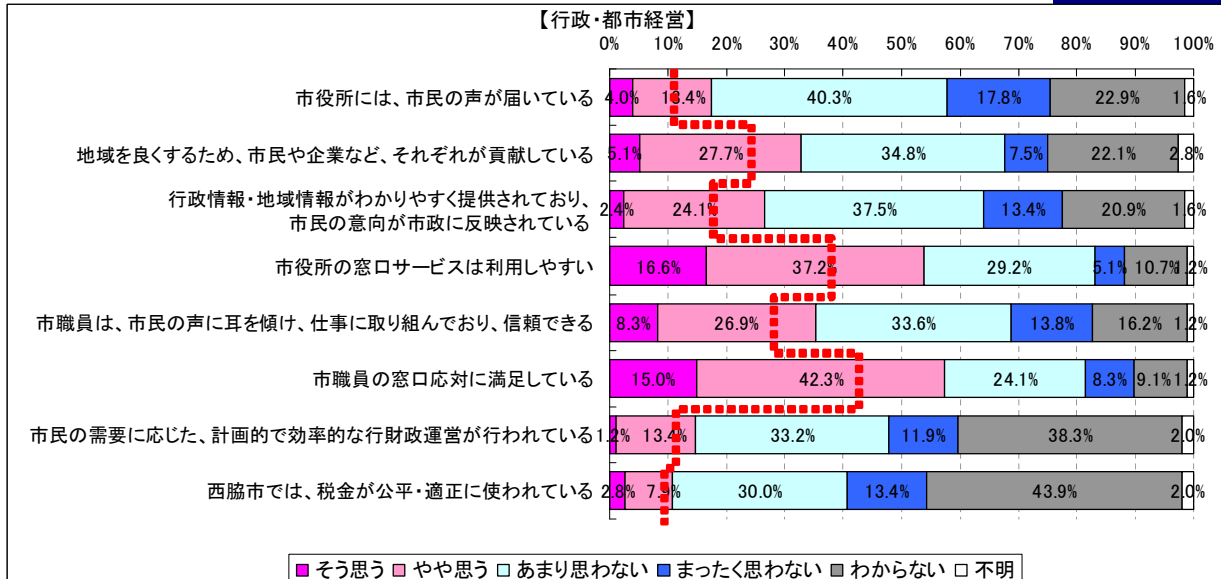
<年代別：50 歳代>

N=264



<年代別：60 歳代>

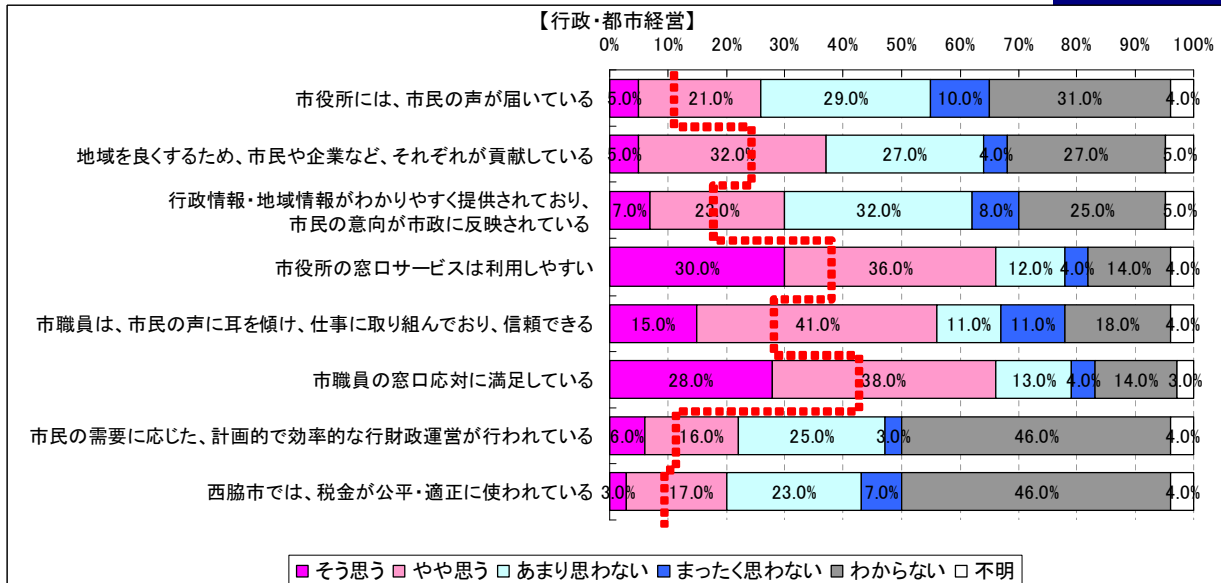
N=253



..... 全体

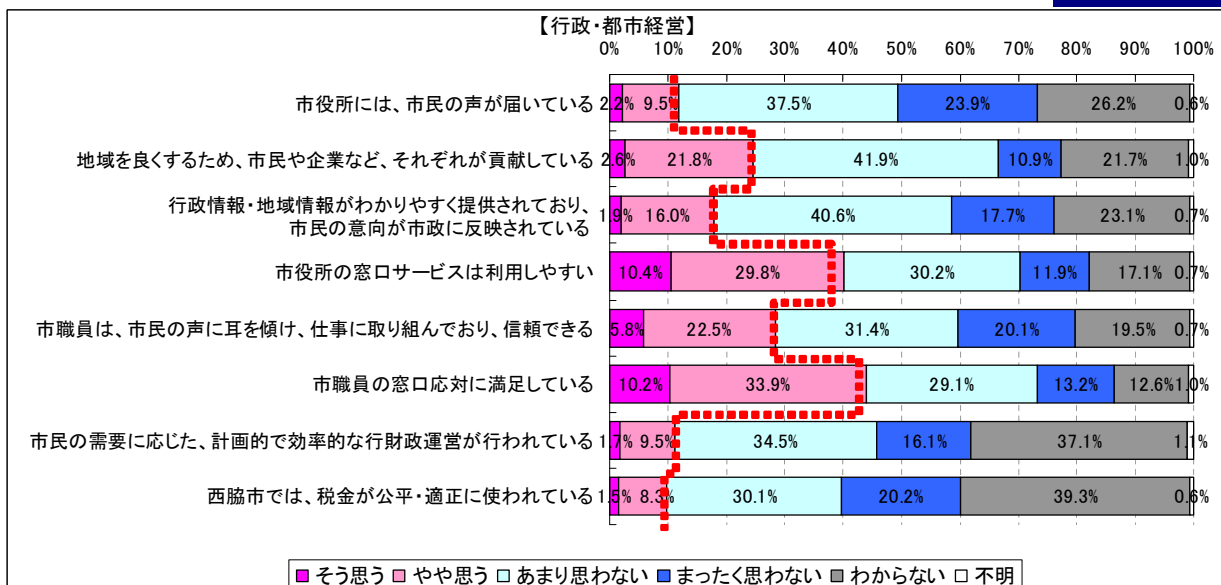
<年代別：70歳以上>

N=100



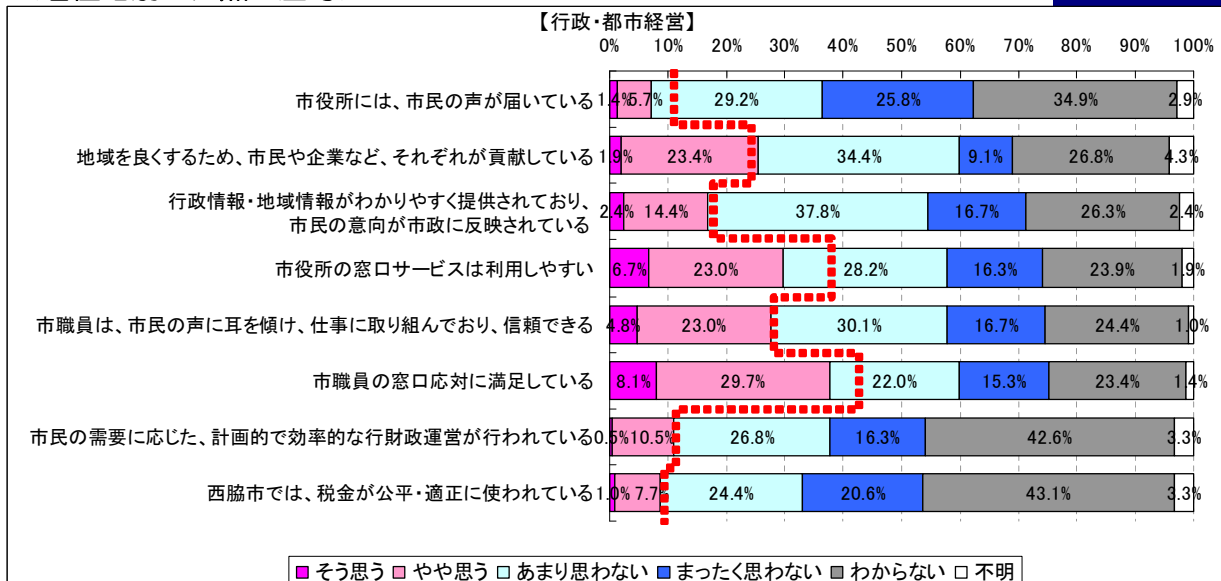
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

(2) あなたは次の活動をどの程度行っていますか。

・健康づくりのために、何らかの活動・取り組みをしている

「している」が 41.4%、「していない」が 55.1%となっています。

・地元で取れた農産物・畜産物を意識して購入している

「している」が 42.9%、「していない」が 44.4%となっています。

・有機農産物を意識して購入している

「している」が 40.5%、「していない」が 45.3%となっています。

・日ごろから省エネや省資源など地球環境に心がけた生活をしている

「している」が 63.6%、「していない」が 22.6%となっています。

・近所のごみ拾いなど自然環境や生活環境を守るために、何らかの行動をしている

「している」が 38.3%、「していない」が 53.3%となっています。

・自宅や職場・学校などの身近な道路の維持管理に協力している

「している」が 51.0%、「していない」が 40.8%となっています。

・何らかの市民活動や地域活動に参加している

「している」が 22.9%、「していない」が 71.9%となっています。

・スポーツ・レクリエーション活動を日常的に取り組んでいる

「している」が 18.1%、「していない」が 76.3%となっています。

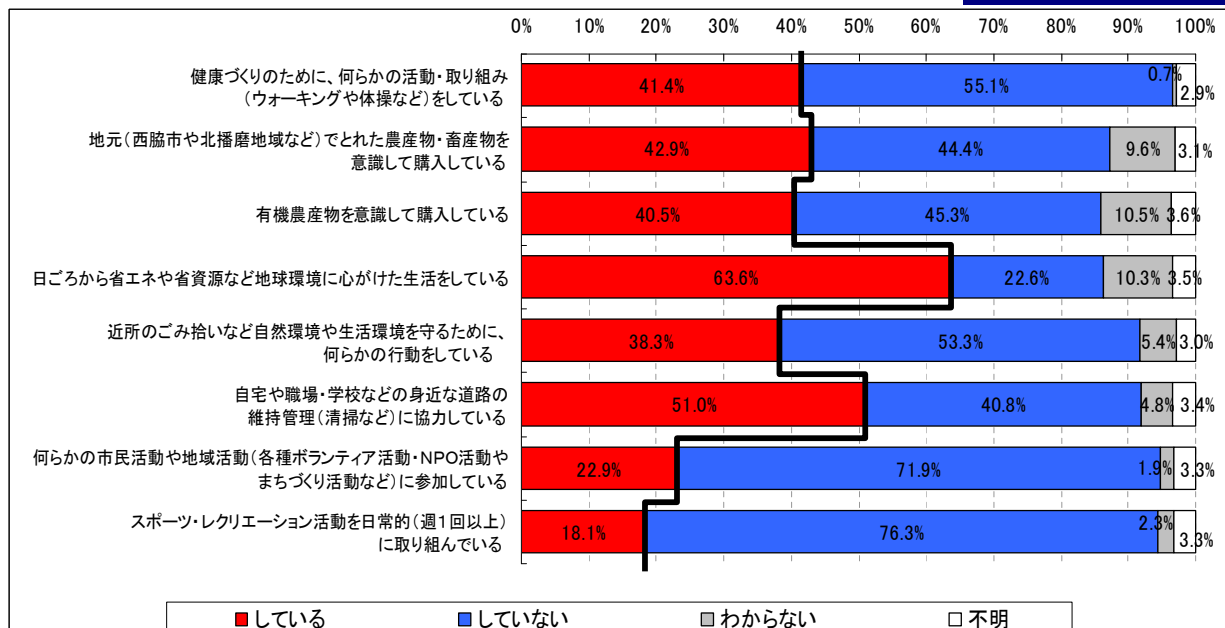
●性別・年代別・居住地別

全体的な傾向として、男性よりも女性、若年層より高年層のほうが積極的にさまざまな活動に取り組んでいる状況がうかがえます。

居住地別では、地元産物や有機農産物の購入に関して、旧黒田庄の方が積極的に購入している状況がみられます。

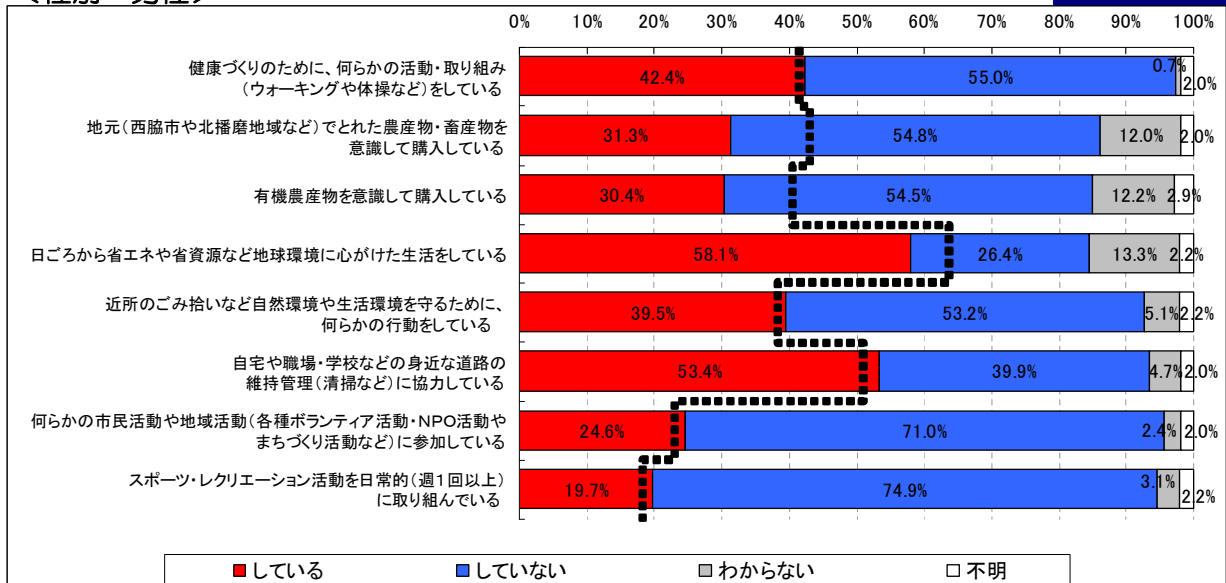
<全体>

N=1,180



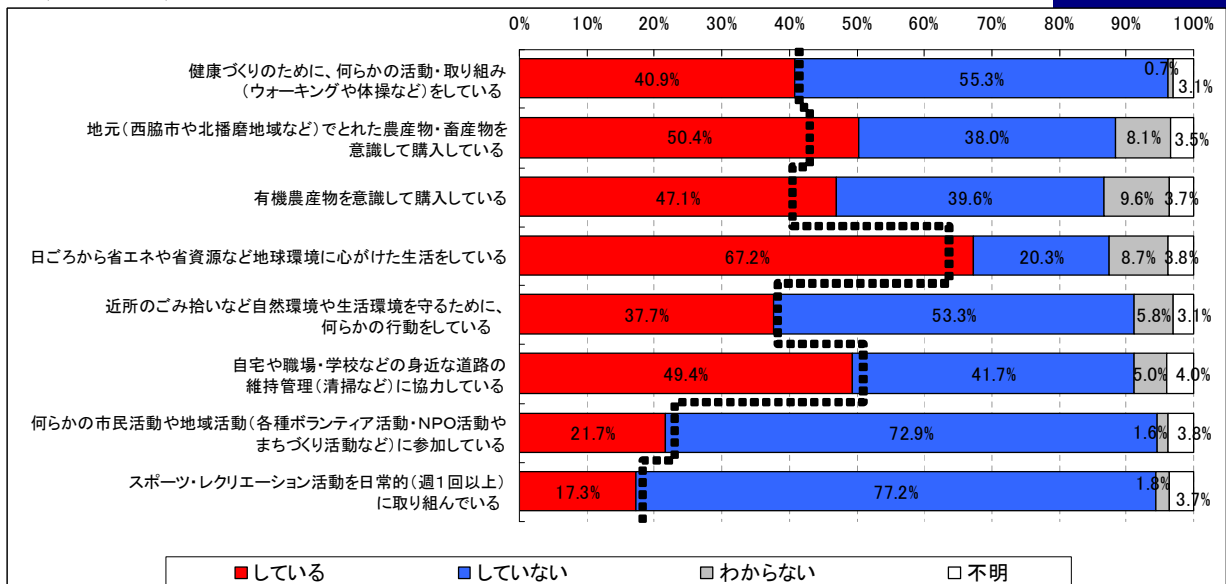
<性別：男性>

N=451



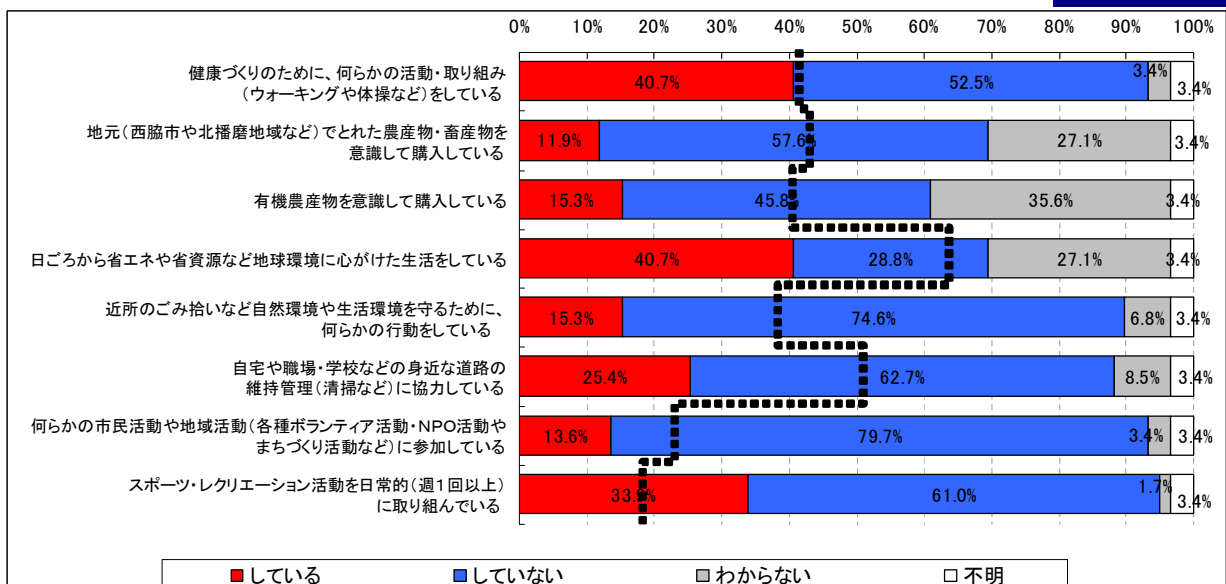
<性別：女性>

N=705



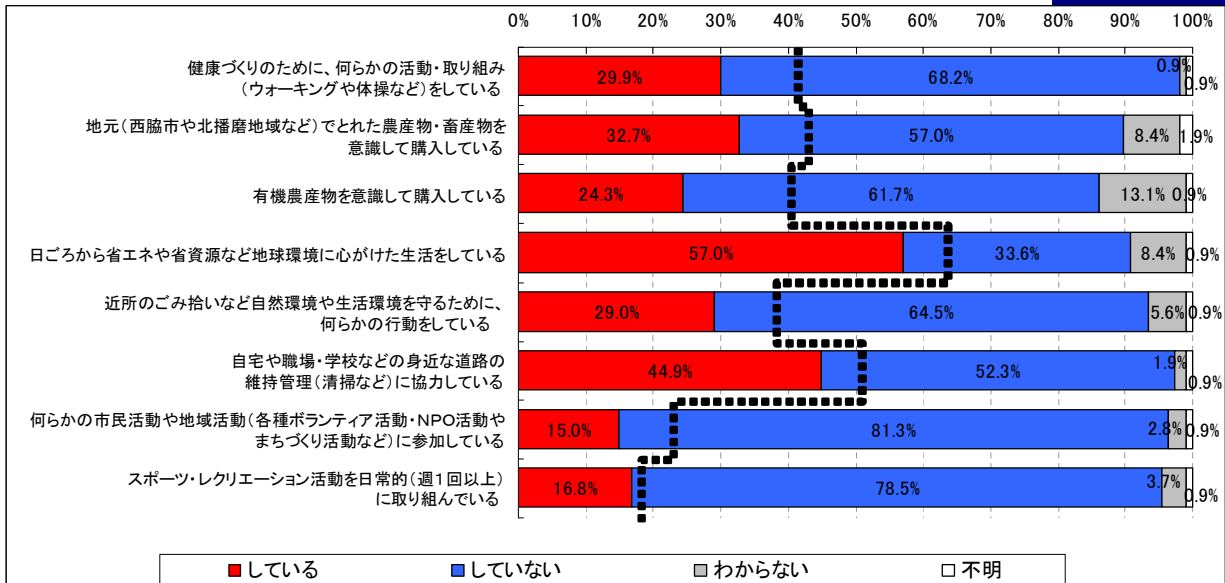
<年代別：10歳代>

N=59



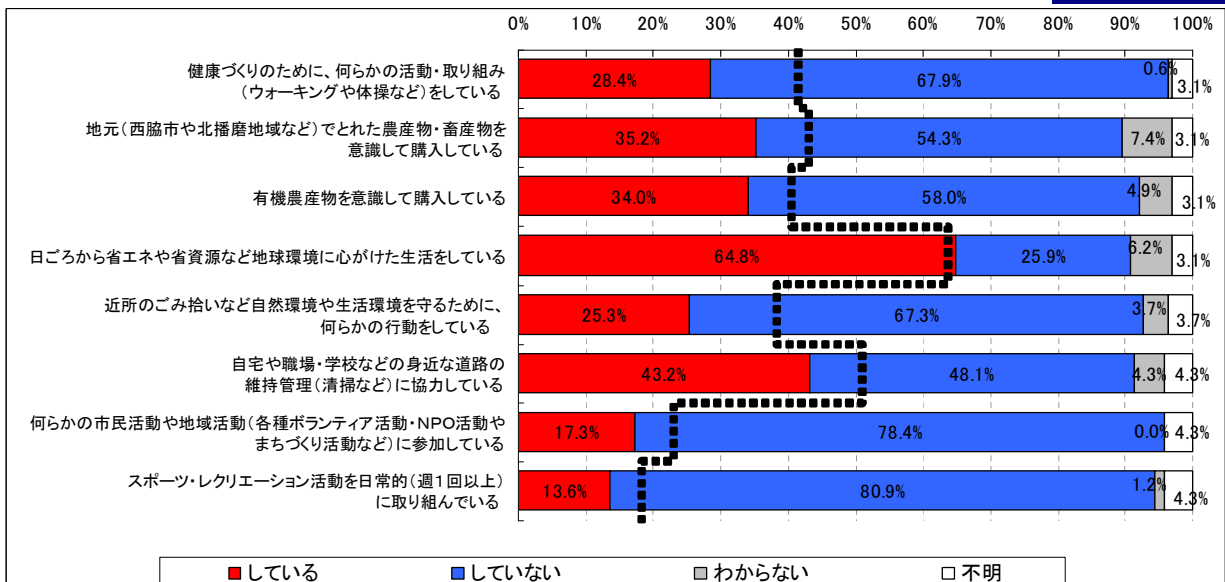
<年代別：20 歳代>

N=107



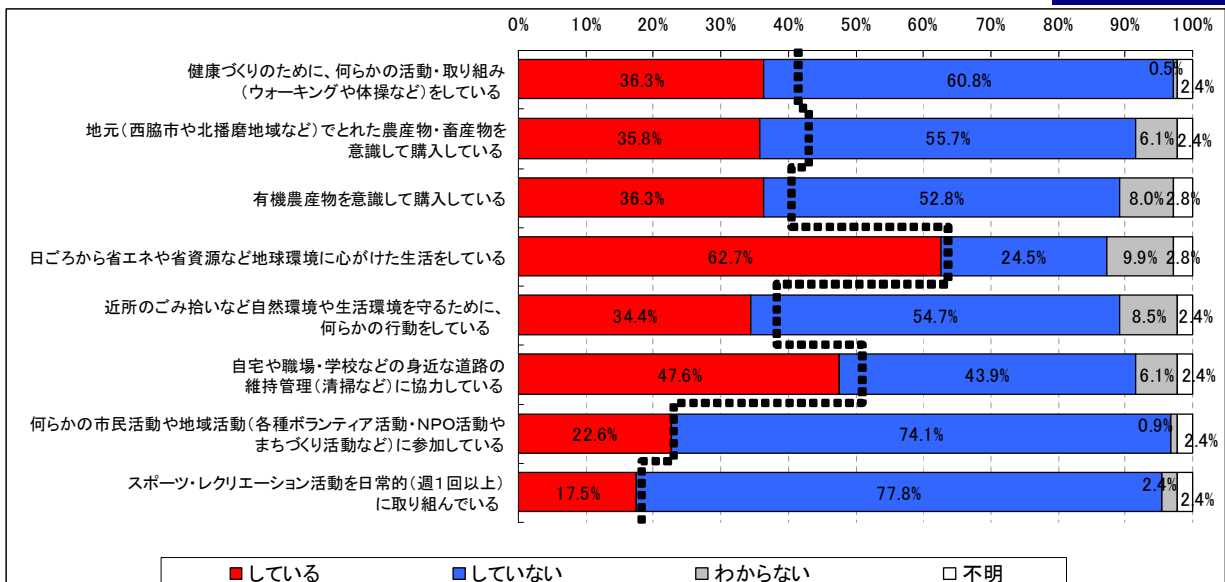
<年代別：30 歳代>

N=162



<年代別：40 歳代>

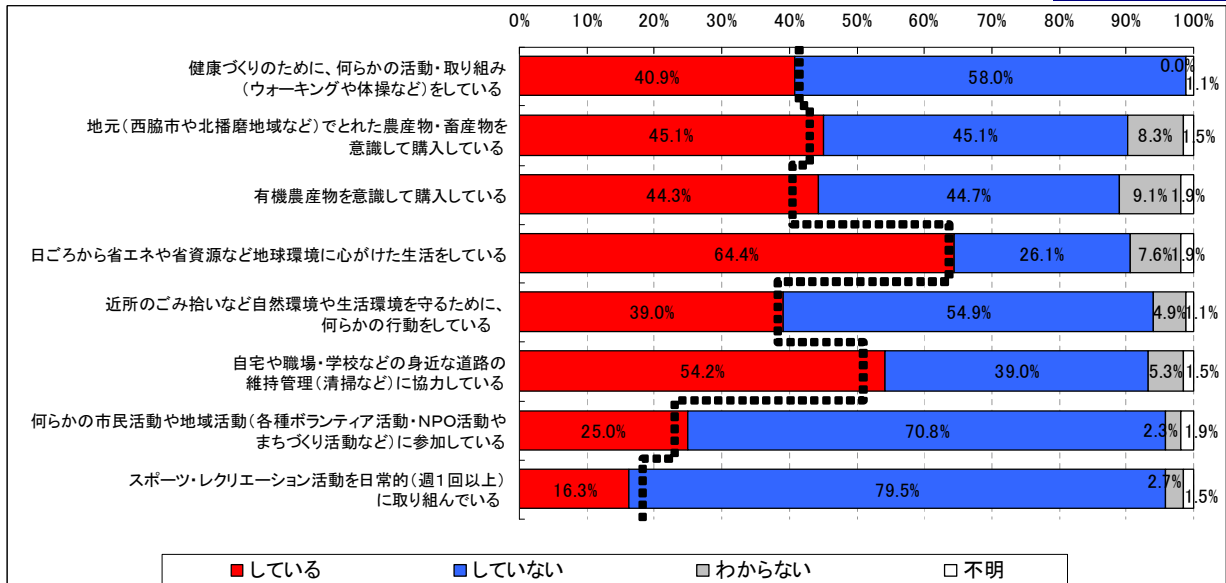
N=212





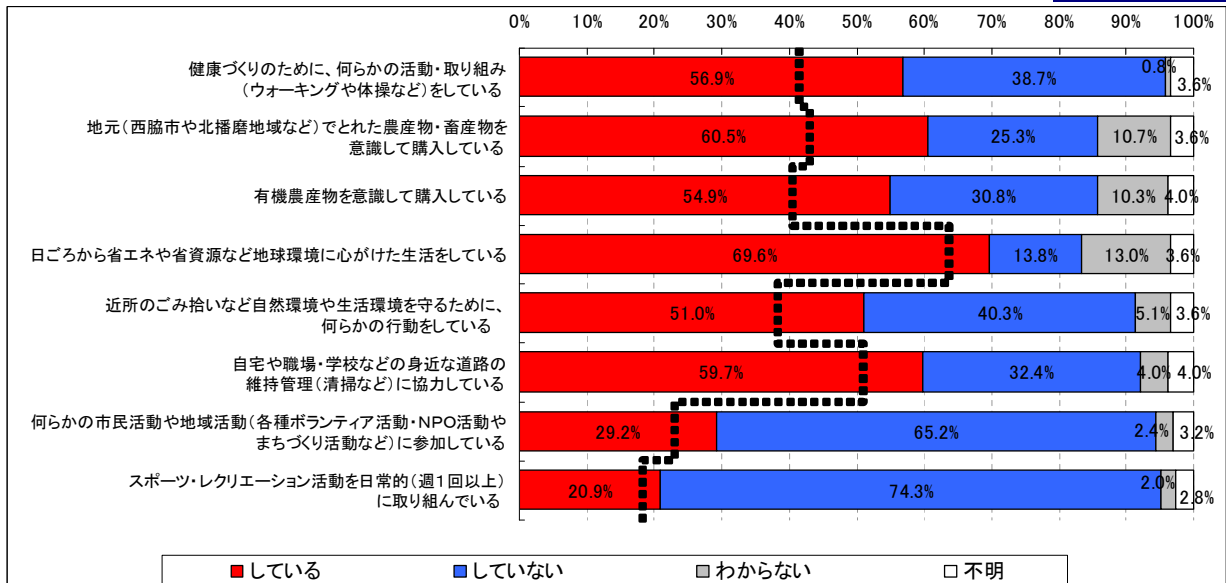
<年代別：50 歳代>

N=264



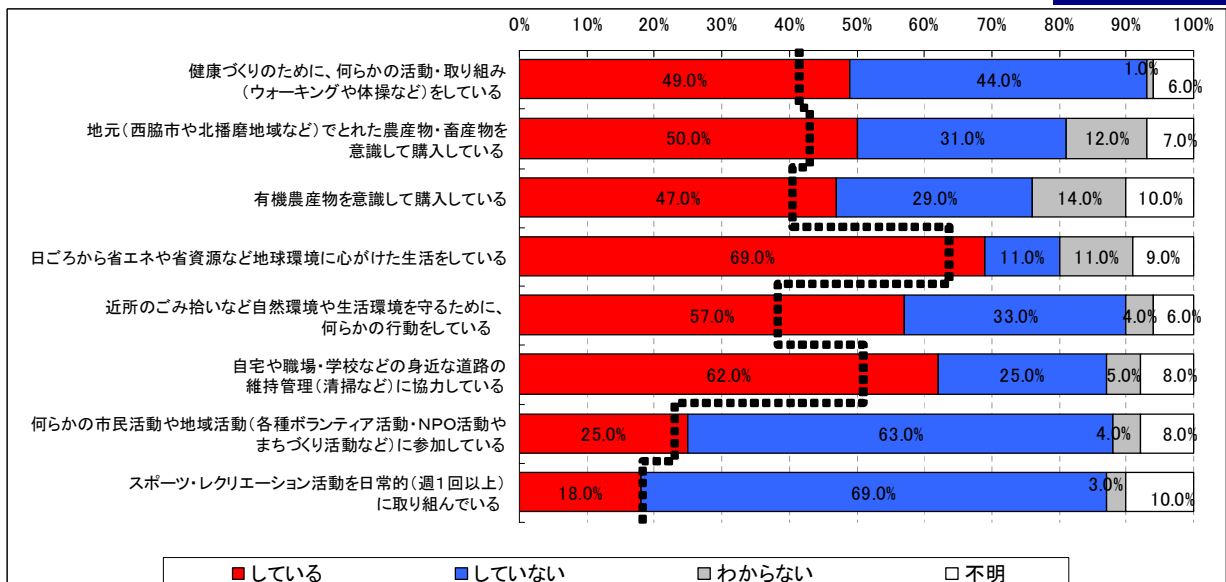
<年代別：60 歳代>

N=253



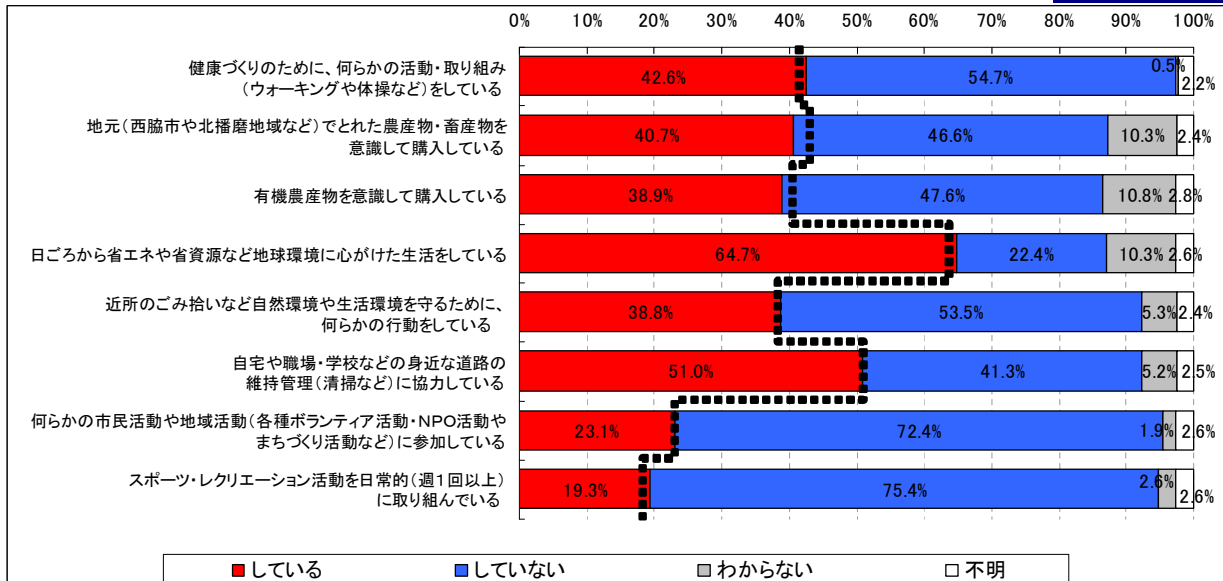
<年代別：70 歳以上>

N=100



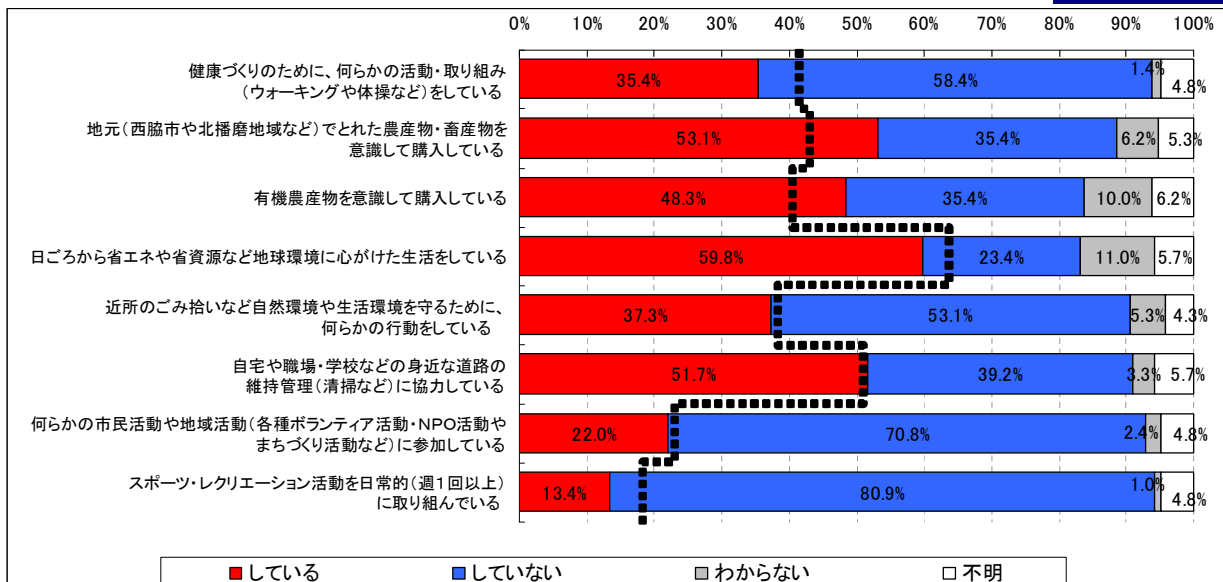
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

・地域での防犯活動に参加している

「ほぼ毎日 (週3~4日以上)」が 2.8%、「ときどき (週 1~2 日程度)」が 4.3%、「ときたま (月 1~3 日程度)」が 7.0%、「たまに (年 1~3 日程度)」が 10.7%となっており、計 24.8%が地域での防犯活動に参加しています。

・過去 1 年間で公共交通を利用している

「ほぼ毎日 (週3~4日以上)」が 1.7%、「ときどき (週 1~2 日程度)」が 2.5%、「ときたま (月 1~3 日程度)」が 9.6%、「たまに (年 1~3 日程度)」が 32.5%となっており、計 46.3%が過去 1 年間に公共交通を利用しています。

・過去 1 年間で環境保全活動に参加している

「ほぼ毎日 (週3~4日以上)」が 0.3%、「ときどき (週 1~2 日程度)」が 0.8%、「ときたま (月 1~3 日程度)」が 2.1%、「たまに (年 1~3 日程度)」が 10.8%となっており、計 14.0%が過去 1 年間で環境保全活動に参加してい



ます。

・過去1年間で生涯学習活動に参加している

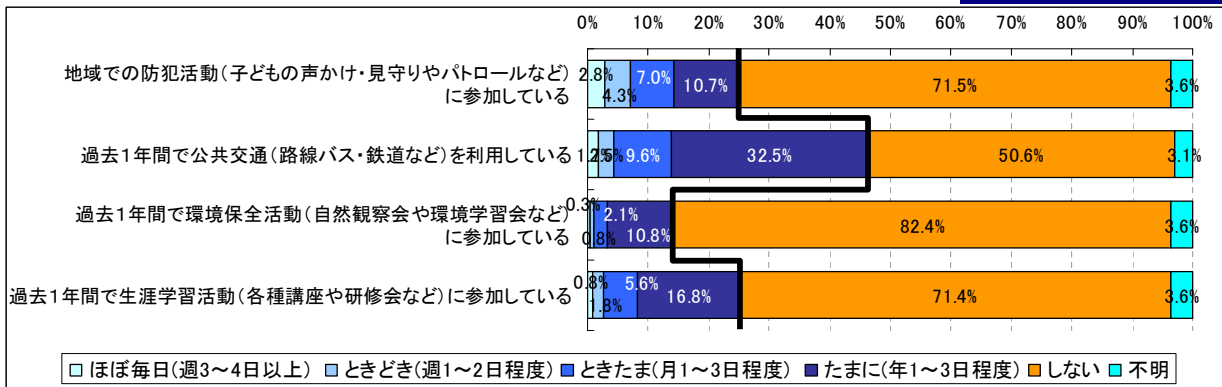
「ほぼ毎日(週3~4日以上)」が0.8%、「ときどき(週1~2日程度)」が1.8%、「ときたま(月1~3日程度)」が5.6%、「たまに(年1~3日程度)」が16.8%となっており、計 25.0% が過去1年間で生涯学習活動に参加しています。

●性別・年代別・居住地別

公共交通の利用については、10歳代、60歳代、70歳以上が全体よりも利用している割合が高くなっています。防犯活動や環境保全活動、生涯学習活動に参加している割合は、30歳代以下が全体よりも低く、40歳代以上が高くなっています。

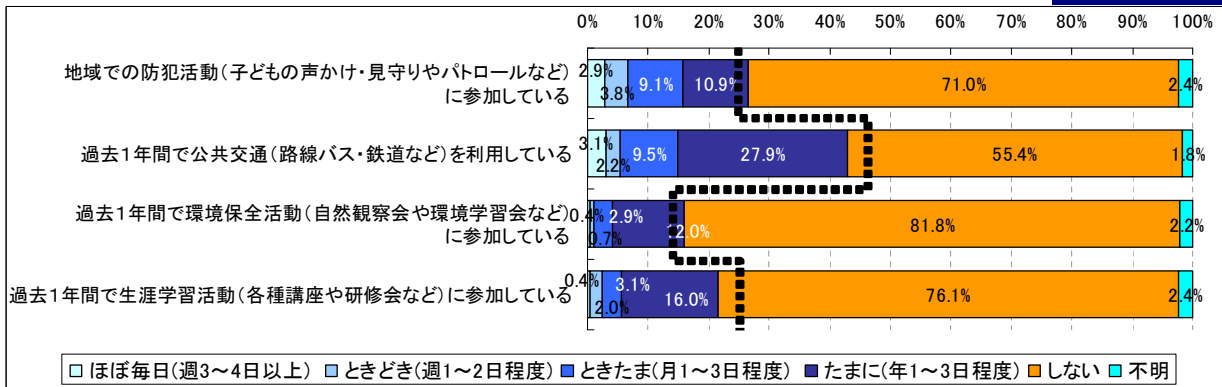
<全体>

N=1,180



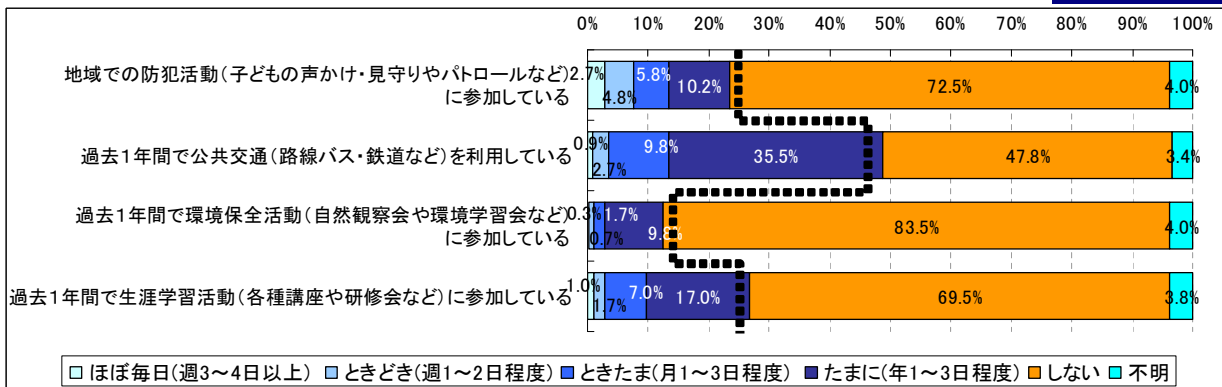
<性別：男性>

N=451



<性別：女性>

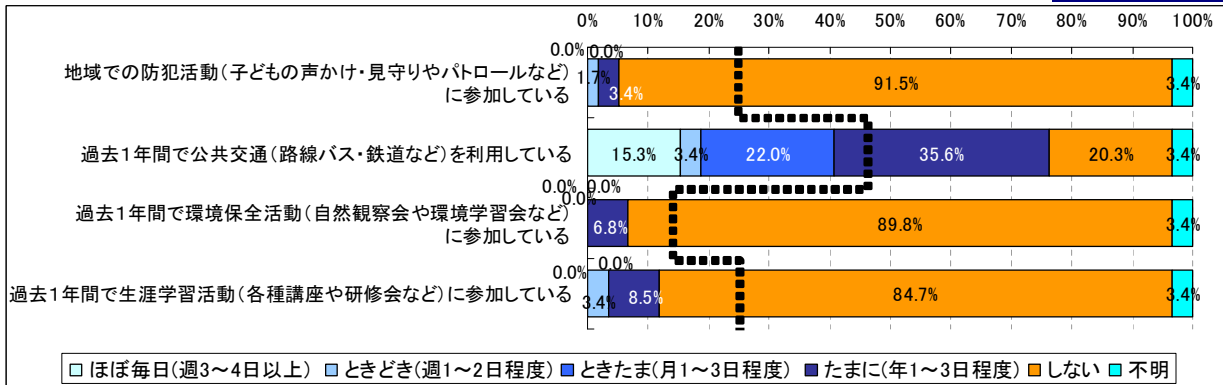
N=705



..... 全体

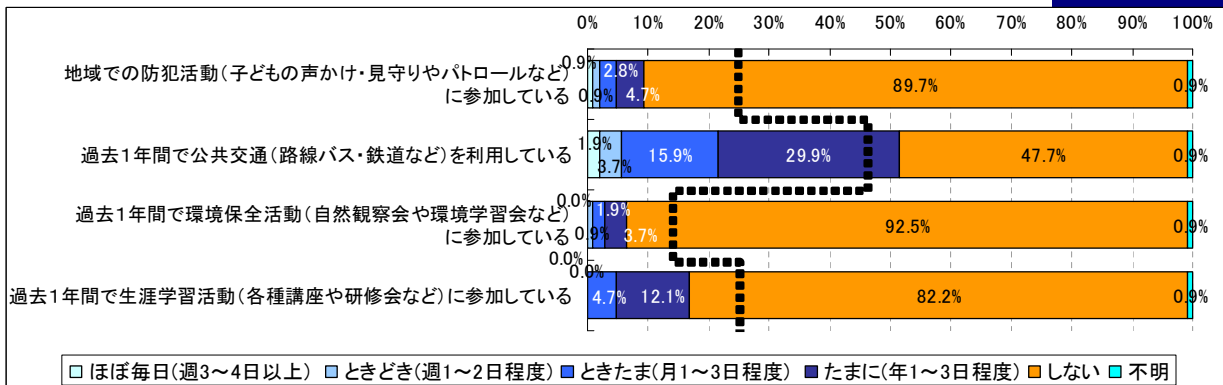
<年代別：10 歳代>

N=59



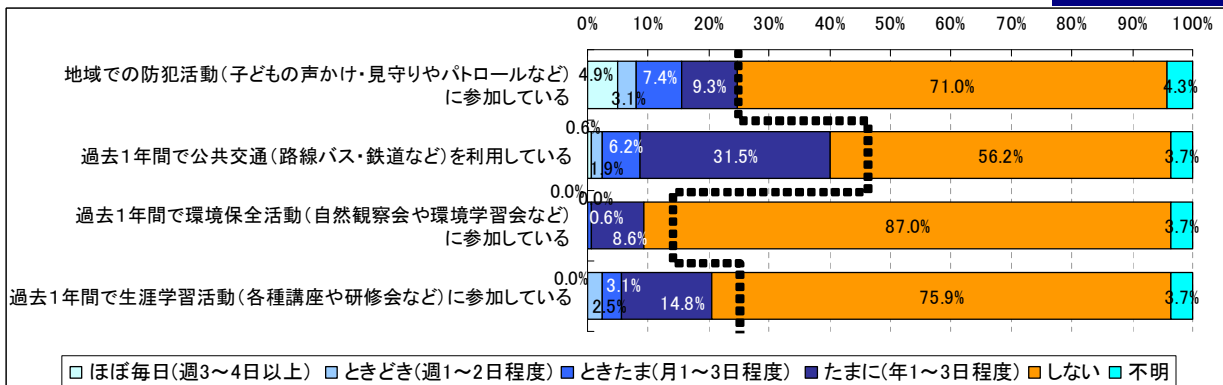
<年代別：20 歳代>

N=107



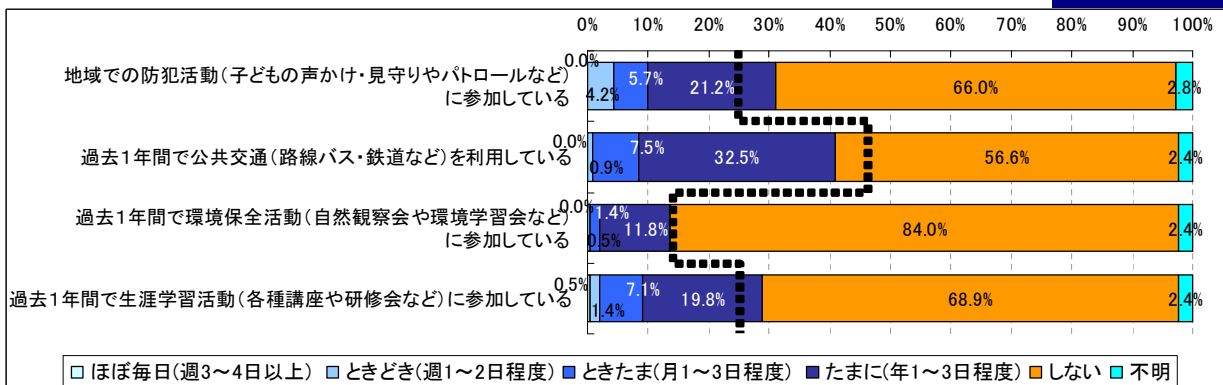
<年代別：30 歳代>

N=162



<年代別：40 歳代>

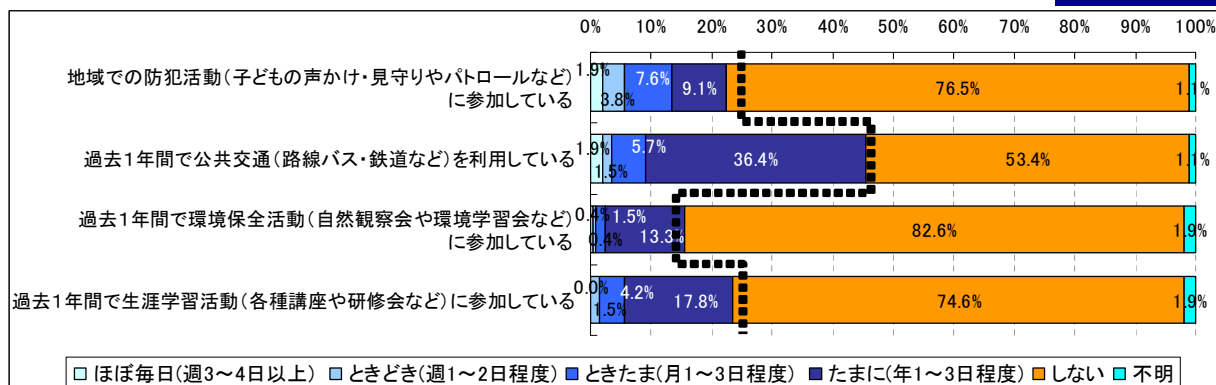
N=212



..... 全体

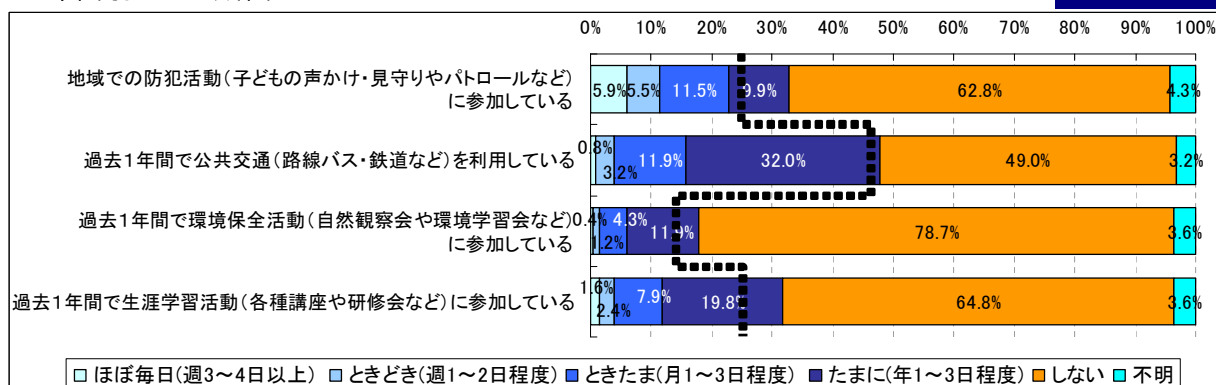
<年代別：50 歳代>

N=264



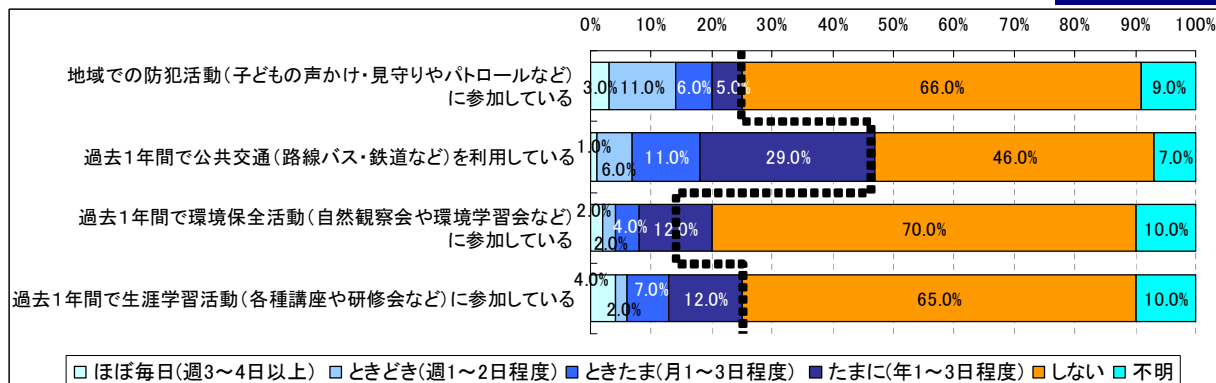
<年代別：60 歳代>

N=253



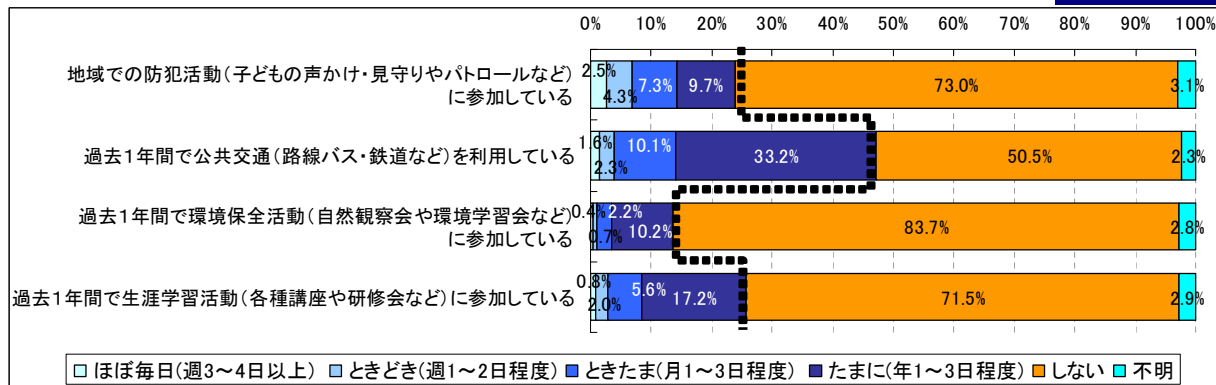
<年代別：70 歳以上>

N=100



<居住地別：旧西脇市>

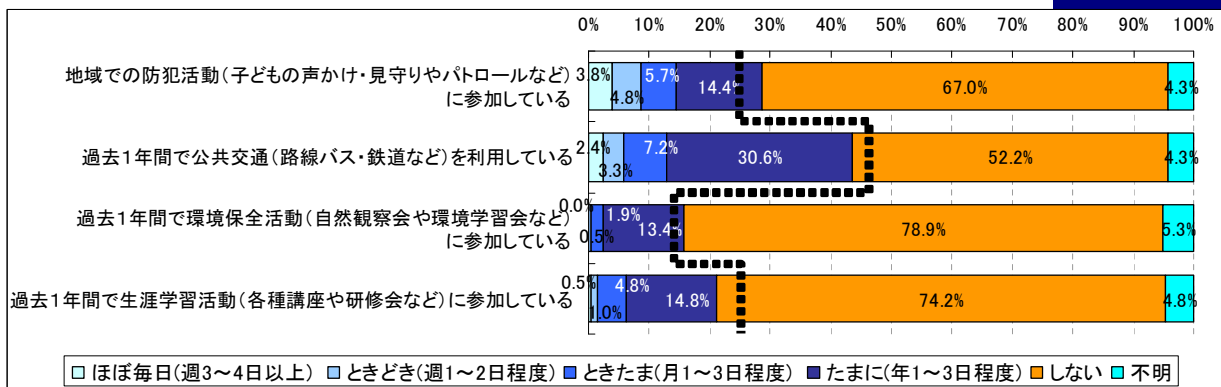
N=944



..... 全体

<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

(3) 以下の質問についてお答えください。

1) あなたは、近くに安心して診てもらえる医療施設(かかりつけ医など)がありますか

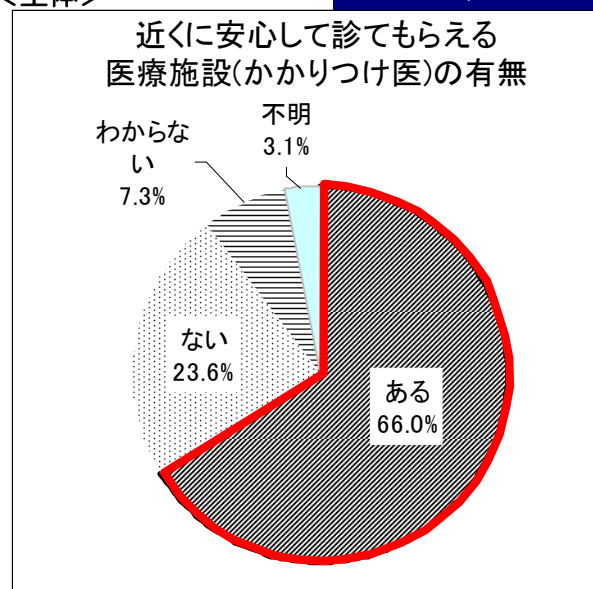
「ある」が 66.0%、「ない」が 23.6%、「わからない」が 7.3%となっています。

年齢別では、40 歳代以下ではかかりつけ医がある人の割合が全体よりも低く、50 歳代以上では高くなっています。

居住地別では、旧黒田庄町の方が全体よりも若干高くなっています。

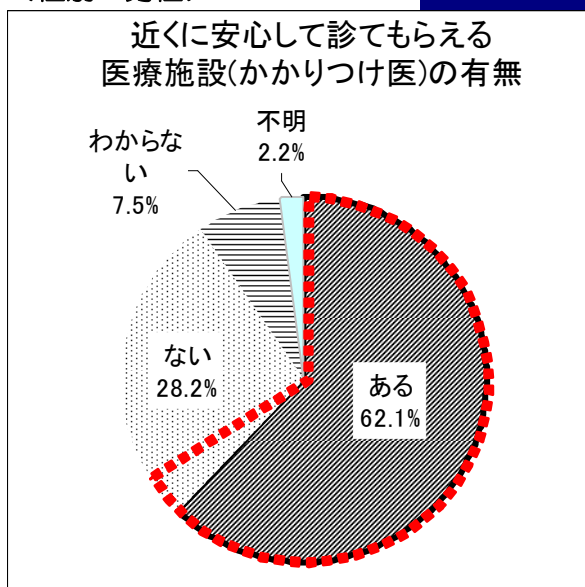
<全体>

N=1,180



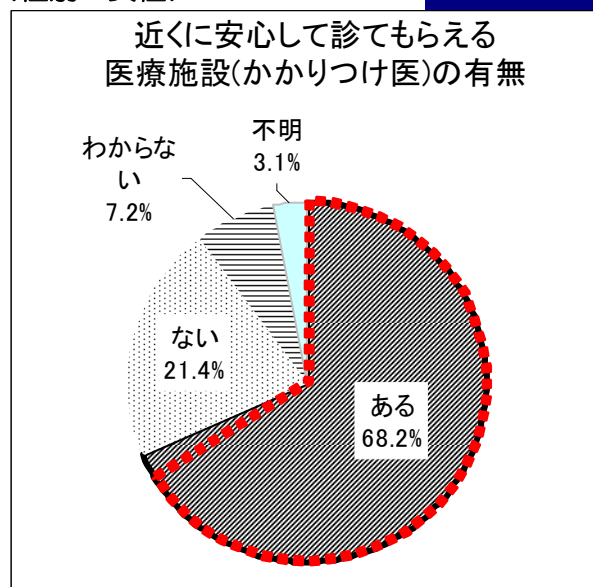
<性別：男性>

N=451



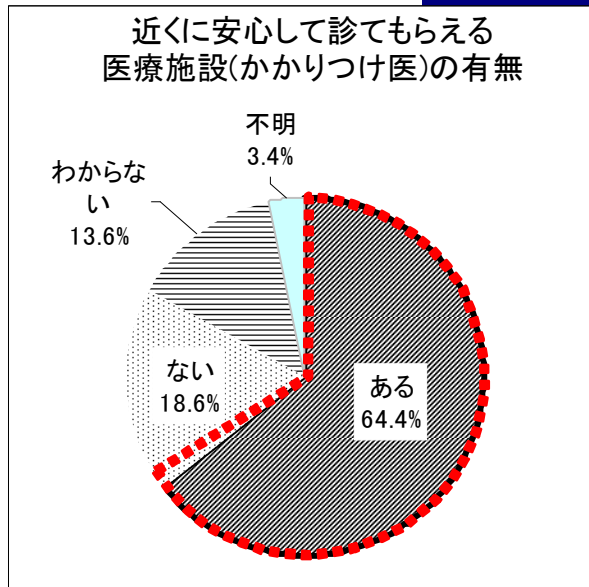
<性別：女性>

N=705

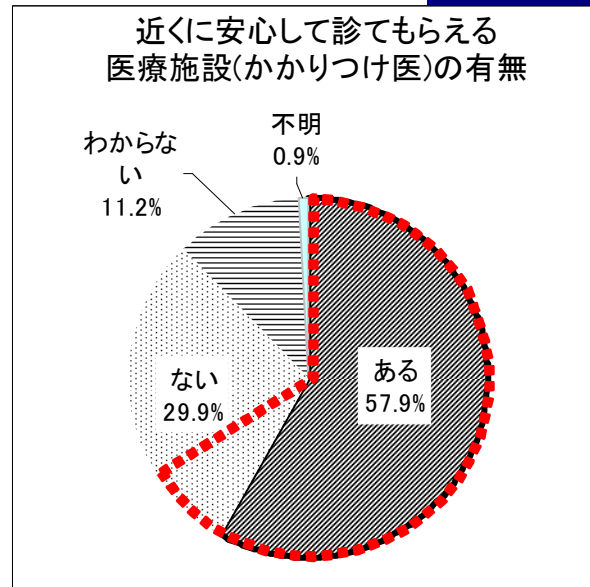


..... 全体

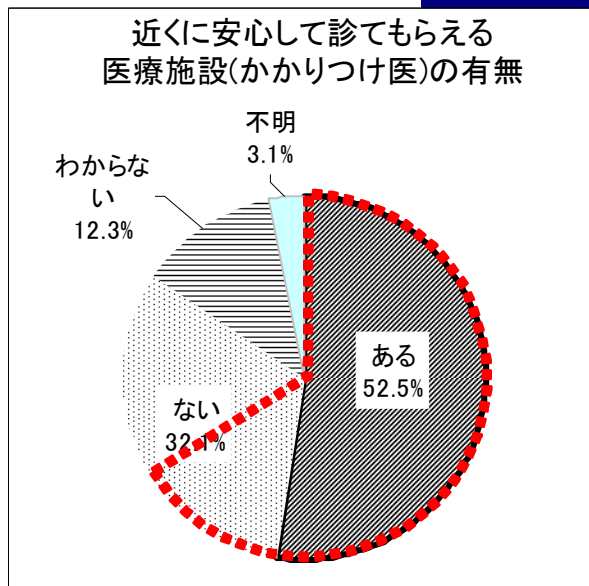
<年代別：10歳代> N=59



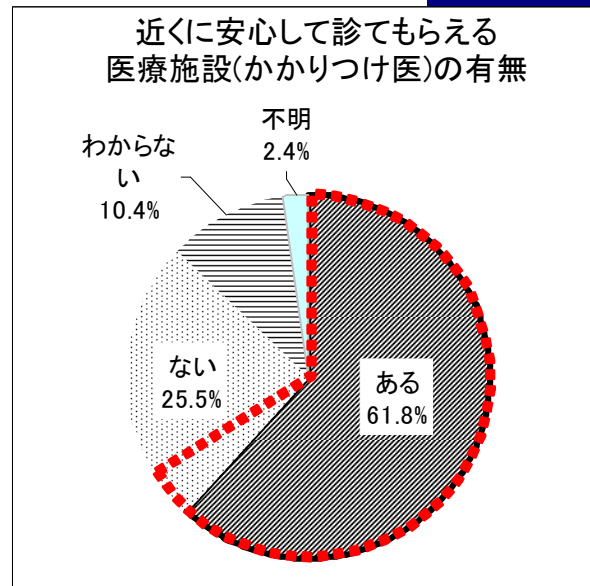
<年代別：20歳代> N=107



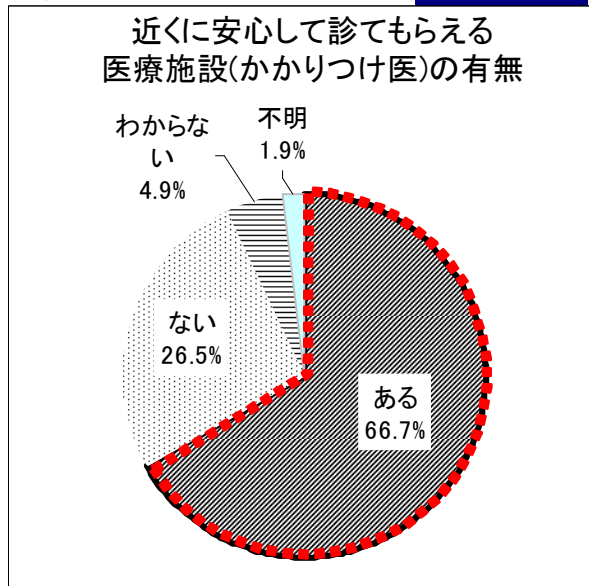
<年代別：30歳代> N=162



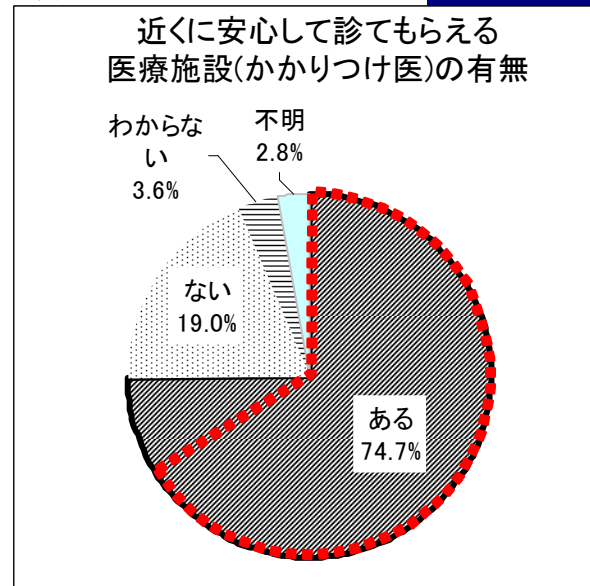
<年代別：40歳代> N=212



<年代別：50歳代> N=264



<年代別：60歳代> N=253

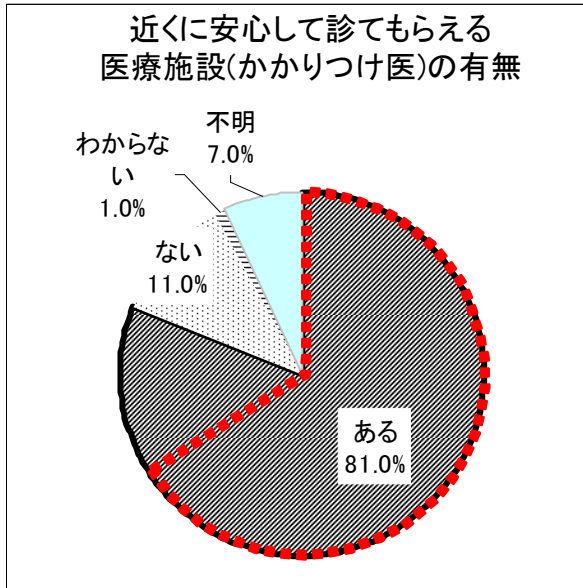


全体



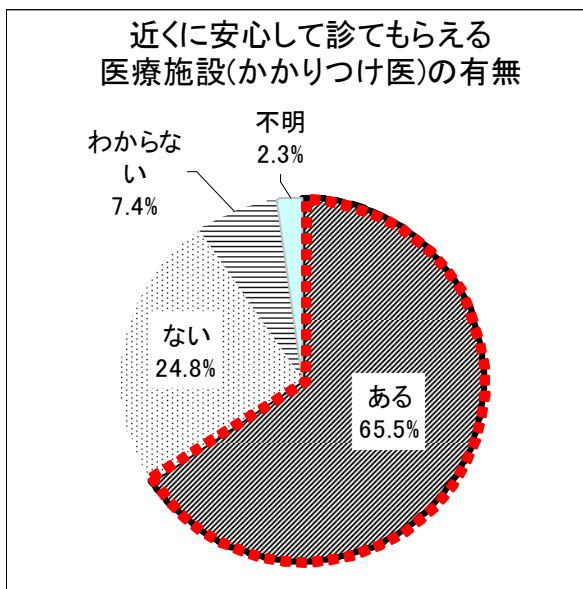
<年代別：70歳以上>

N=100



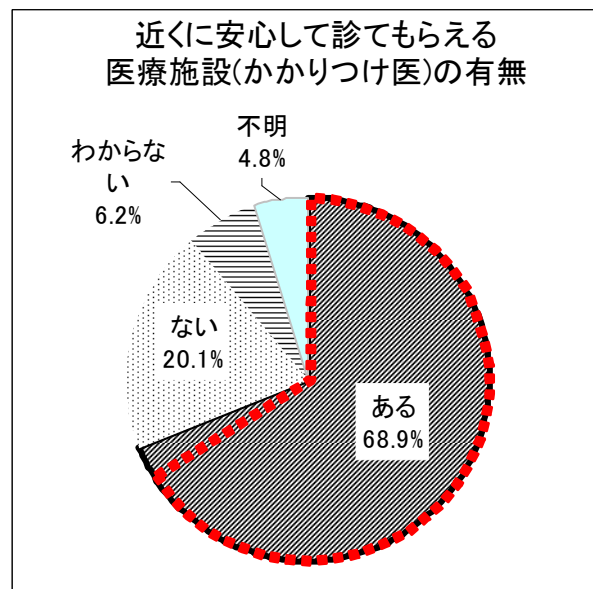
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

2) あなたは、西脇市のホームページを見たことがありますか

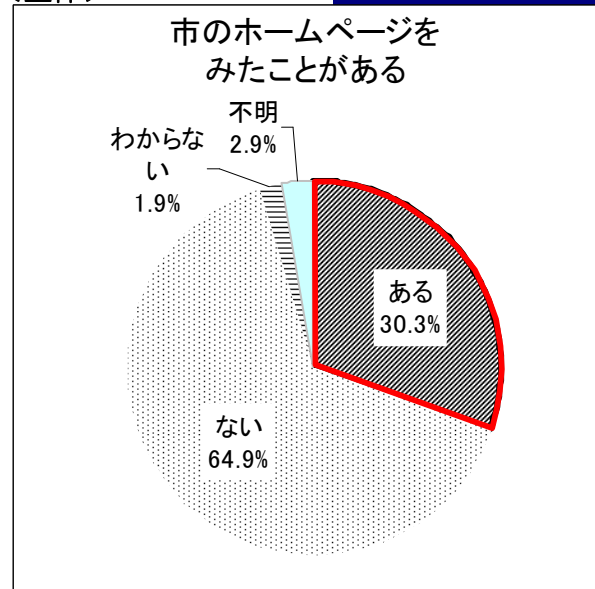
「ある」が 30.3%、「ない」が 64.9%、「わからない」が 1.9%となっています。

性別では、男性の方が市のホームページを見たことがある人の割合が高くなっています。

年代別では、60 歳代が見たことがある人の割合が顕著に低くなっていますが、それ以外の年代では全体よりも高くなっています。

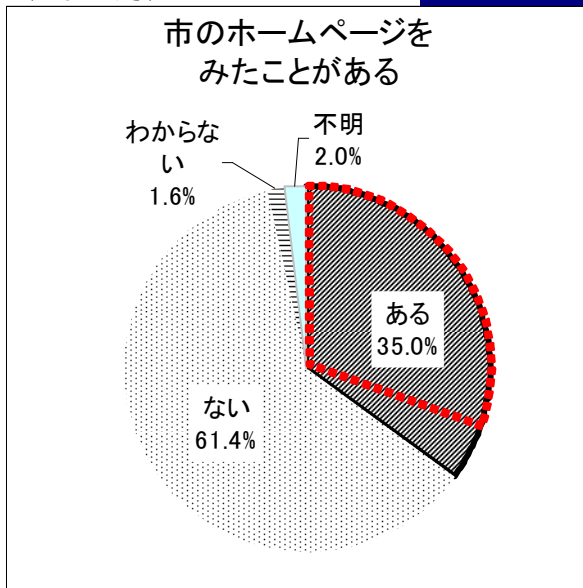
<全体>

N=1,180



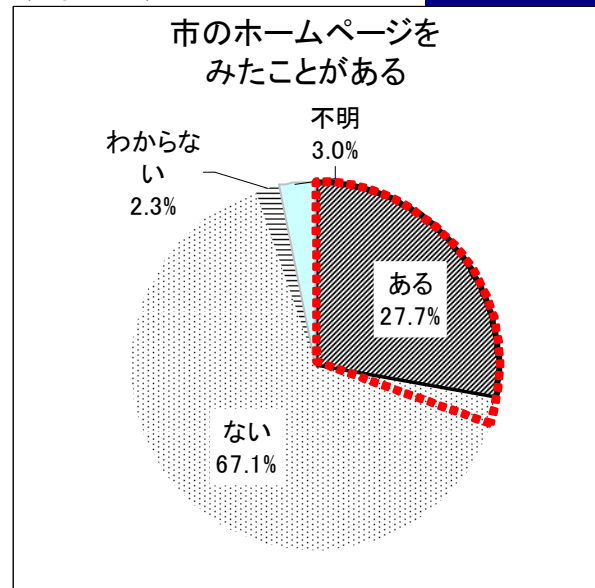
<性別：男性>

N=451



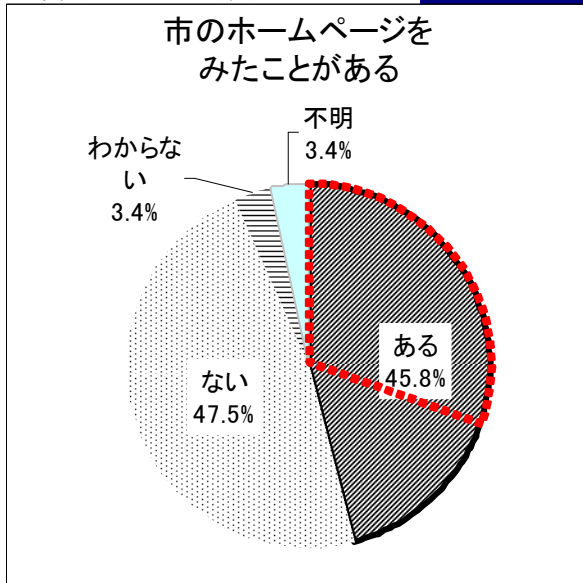
<性別：女性>

N=705



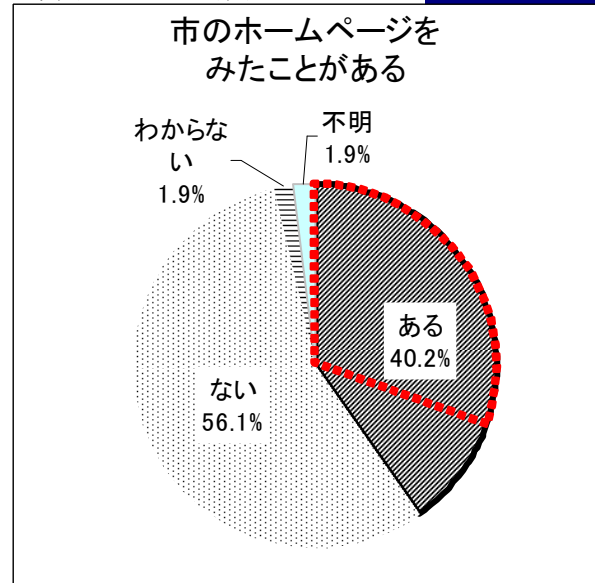
<年代別：10 歳代>

N=59



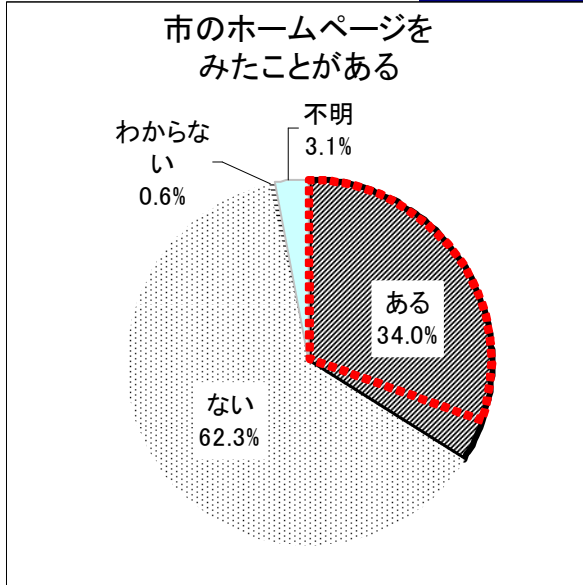
<年代別：20 歳代>

N=107



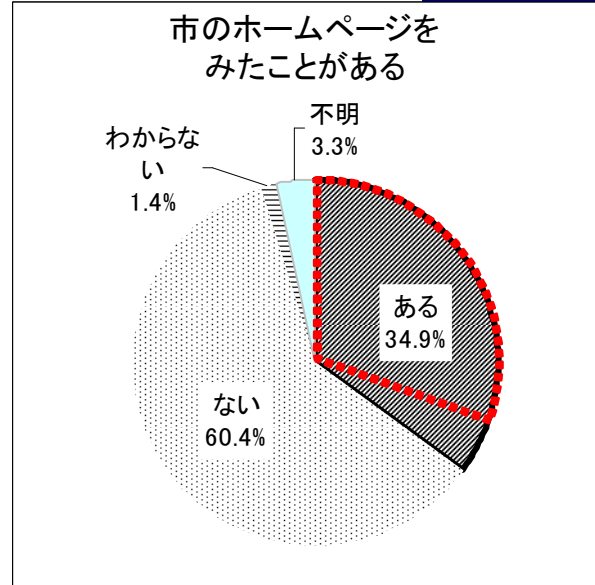
<年代別：30歳代>

N=162



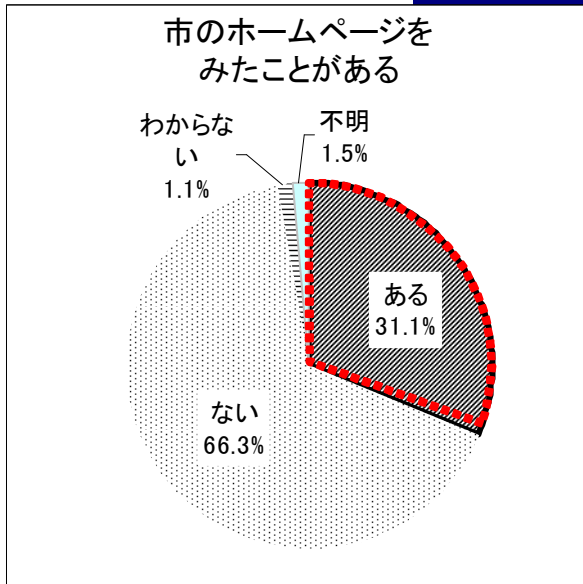
<年代別：40歳代>

N=212



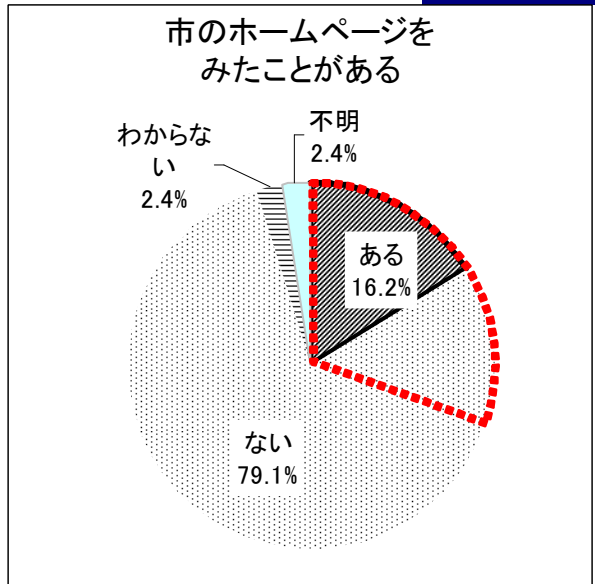
<年代別：50歳代>

N=264



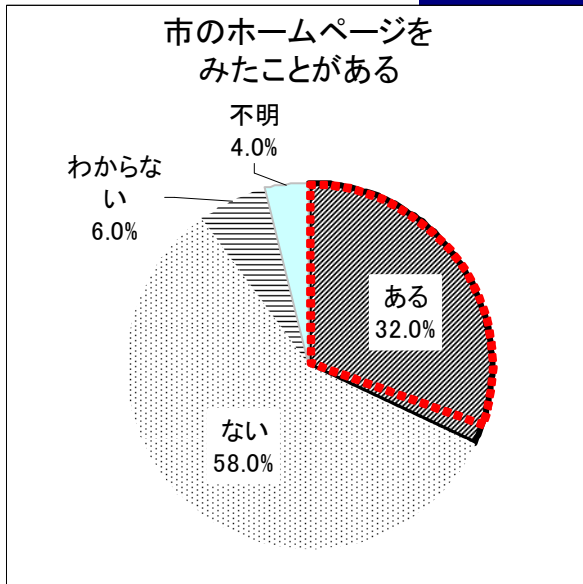
<年代別：60歳代>

N=253



<年代別：70歳以上>

N=100

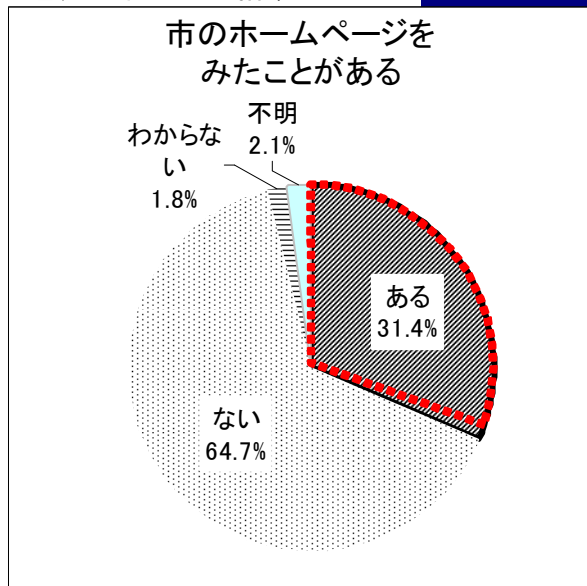


全体



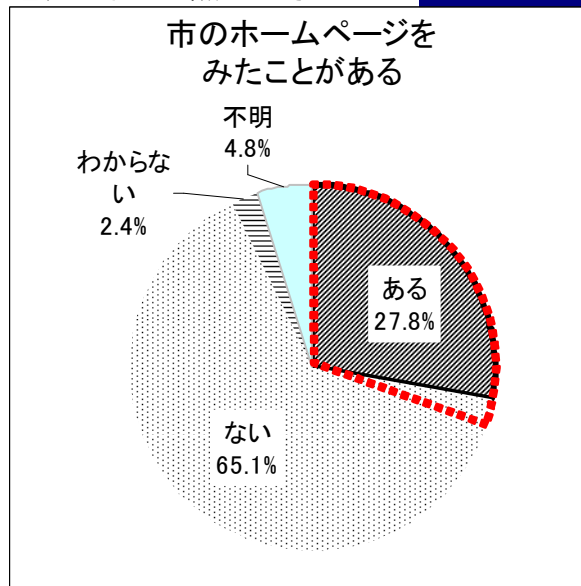
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

3) あなたは、自分たちの住んでいるまち（地区）のよいところ（伝統・歴史・文化・市民活動など）を他の人に説明できますか

「できる」が 23.7%、「できない」が 52.6%、「わからない」が 20.4% となっています。

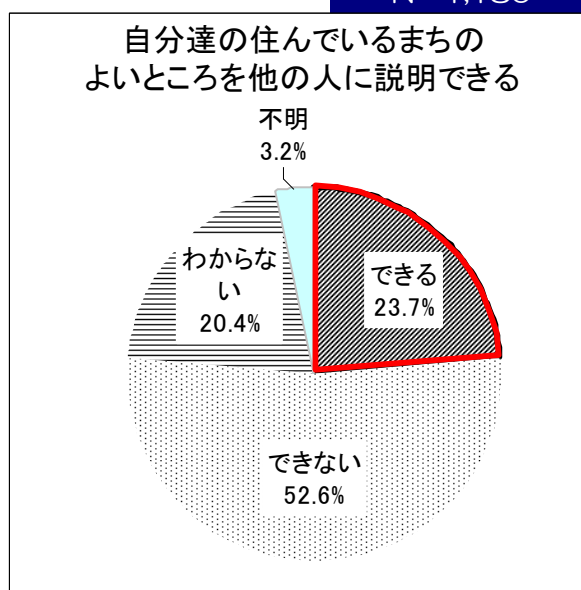
性別では、男性の方がまちのよいところを他の人に説明できる人の割合が高くなっています。

年代別では、20 歳代、50 歳代、70 歳以上が説明できる人の割合が高くなっています。それ以外の年代では全体よりも高くなっています。

居住地別では大きな差はみられません。

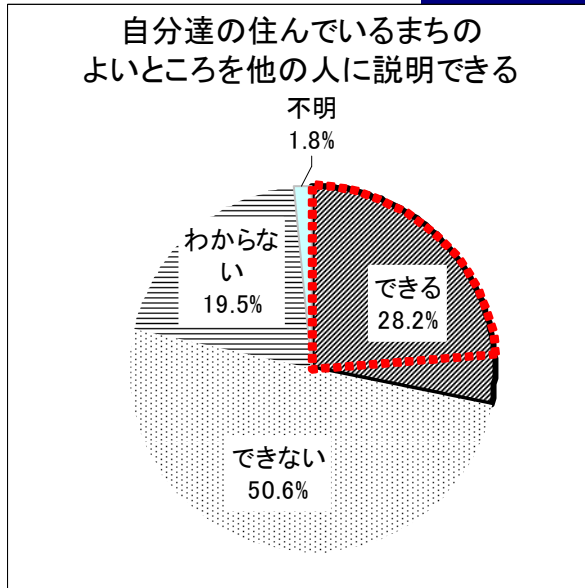
<全体>

N=1,180



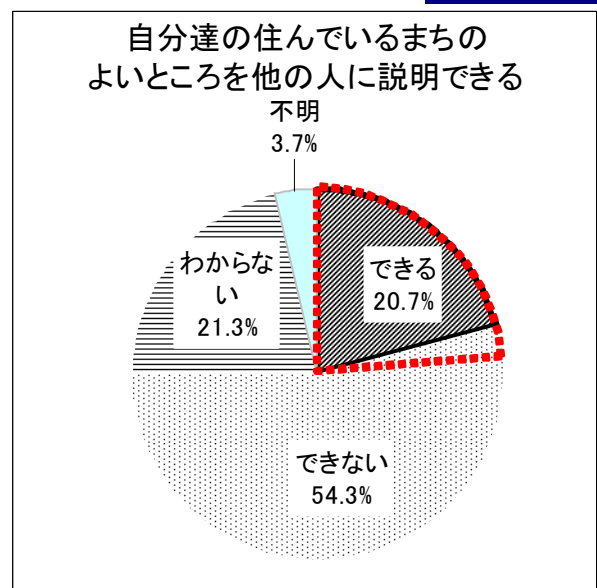
<性別：男性>

N=451



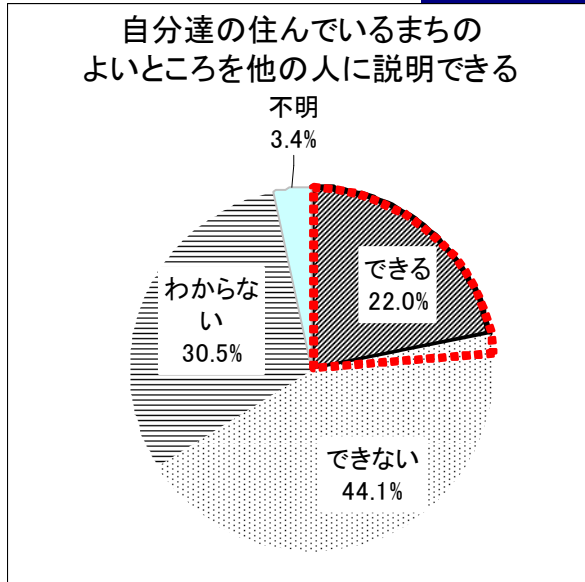
<性別：女性>

N=705



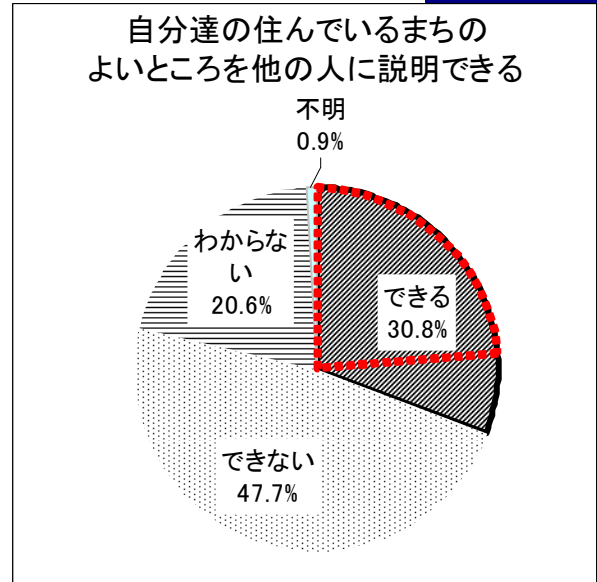
<年代別：10歳代>

N=59



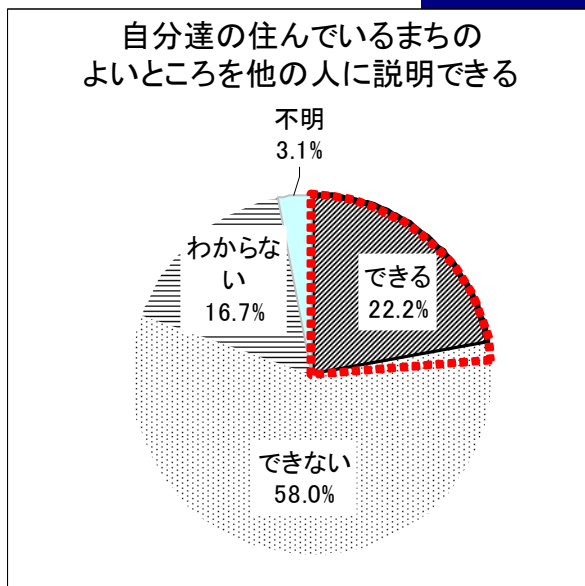
<年代別：20歳代>

N=107



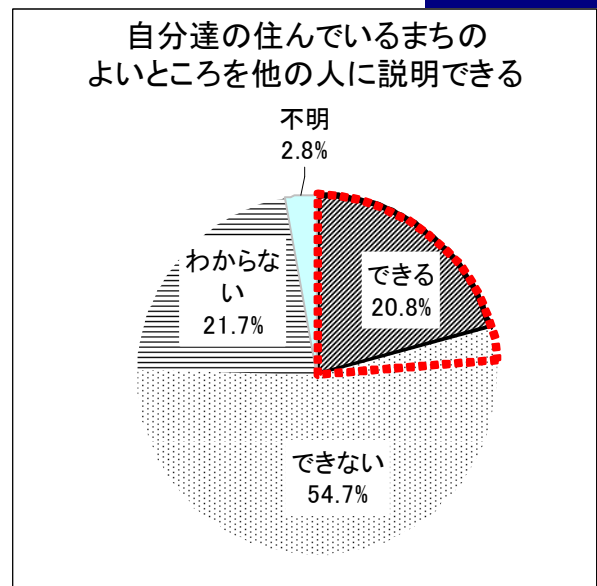
<年代別：30歳代>

N=162



<年代別：40歳代>

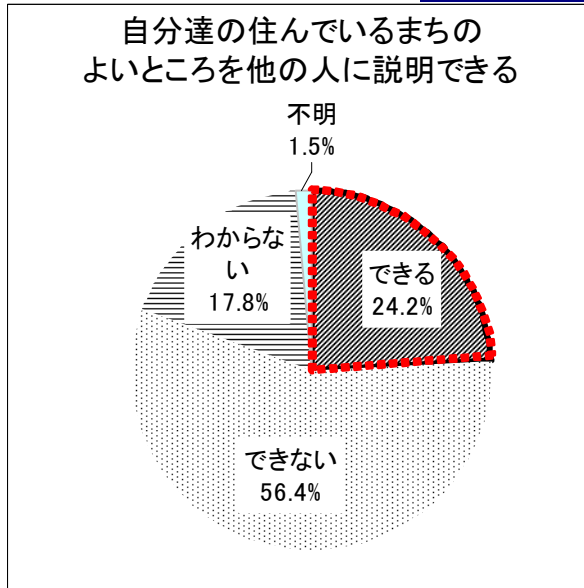
N=212



..... 全体

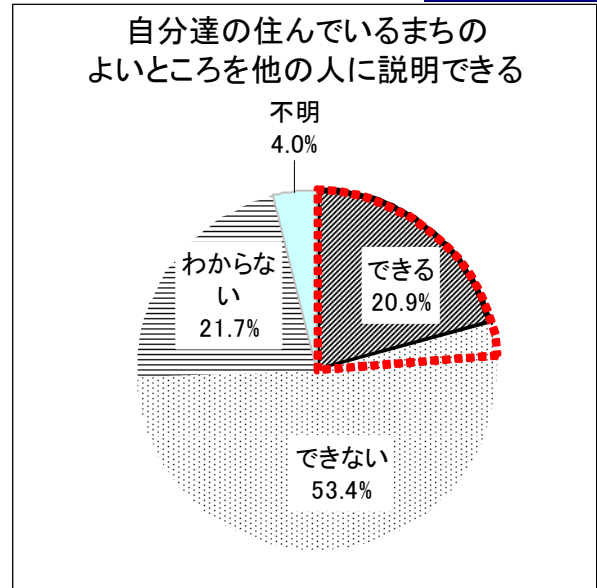
<年代別：50歳代>

N=264



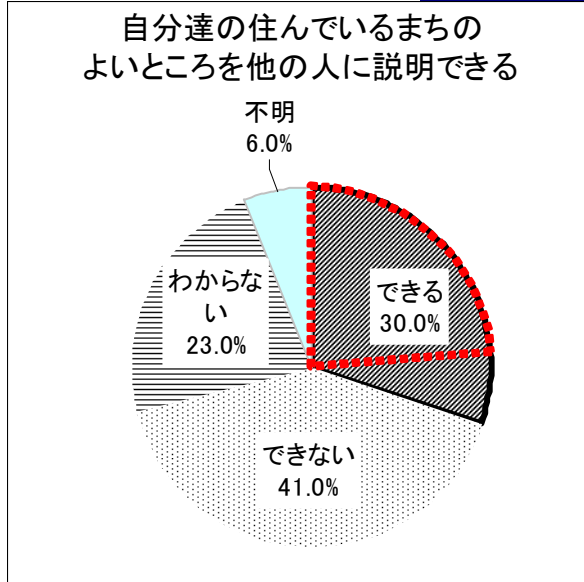
<年代別：60歳代>

N=253



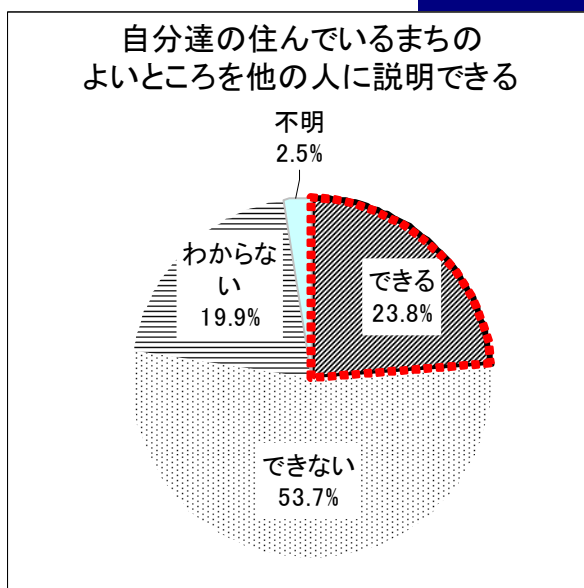
<年代別：70歳以上>

N=100



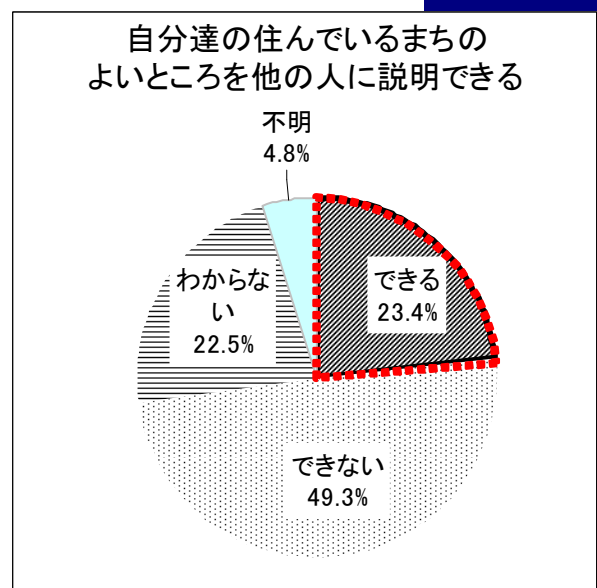
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



全体

4) あなたは、市政に対して、関心を持って参画（意見を言ったり、説明会や懇談会に参加するなど）していますか。

「関心を持って参画している」が5.0%、「関心は持っているが、参画していない」が66.8%となっており、計71.8%が市政に対して関心を持っています。また、「まったく関心がない」が13.7%、「わからない」が11.2%となっています。

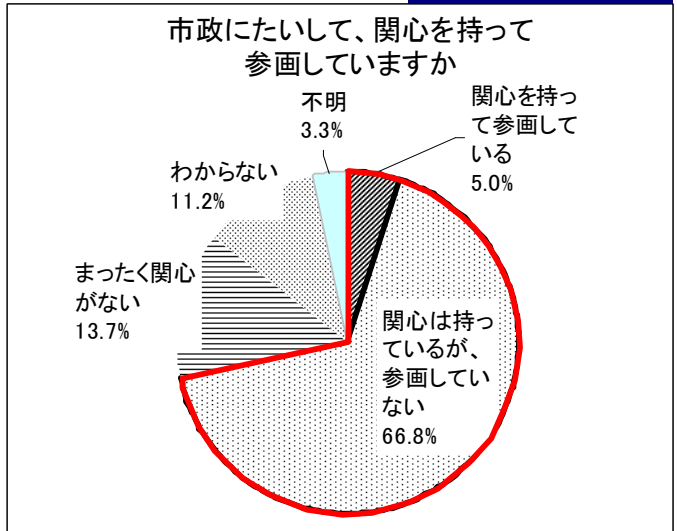
性別では、男性の方が関心を持っている人の割合が全体よりも高く、一方女性は低くなっています。

年代別では、30歳代以下では関心を持っている人の割合が全体よりも低く、40歳代以上では、高くなっています。

居住地別では大きな差はみられません。

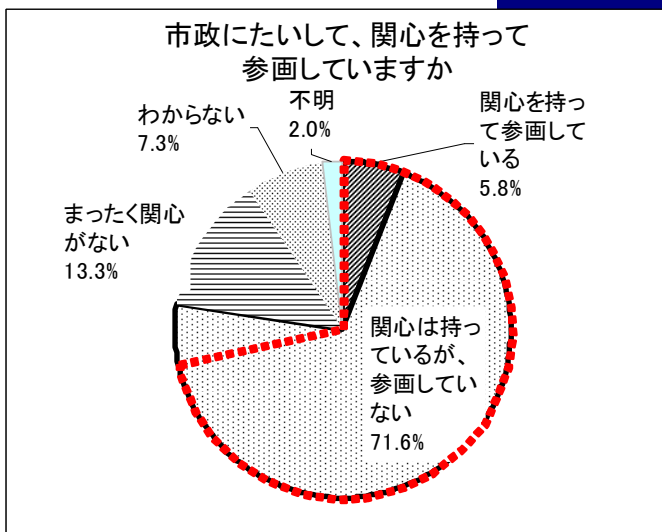
＜全体＞

N=1,180



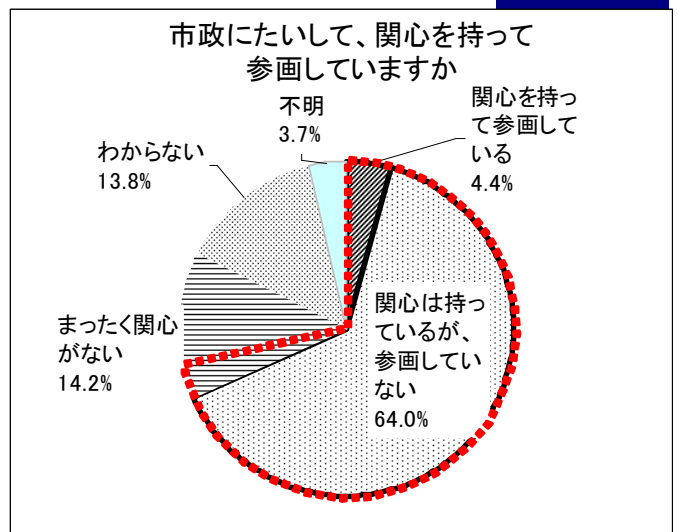
＜性別：男性＞

N=451



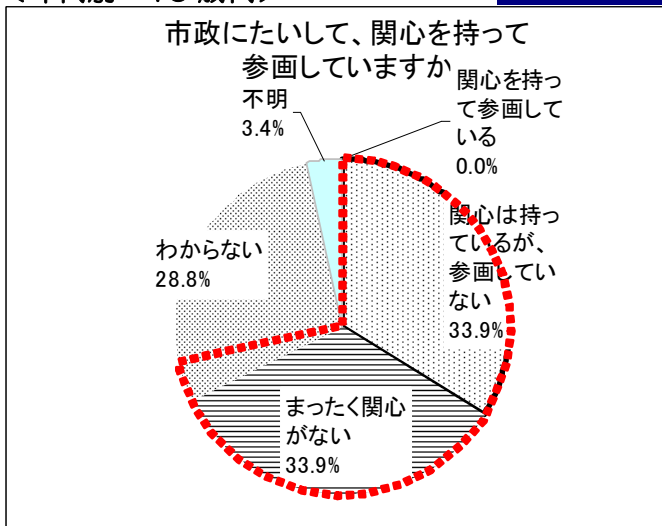
＜性別：女性＞

N=705



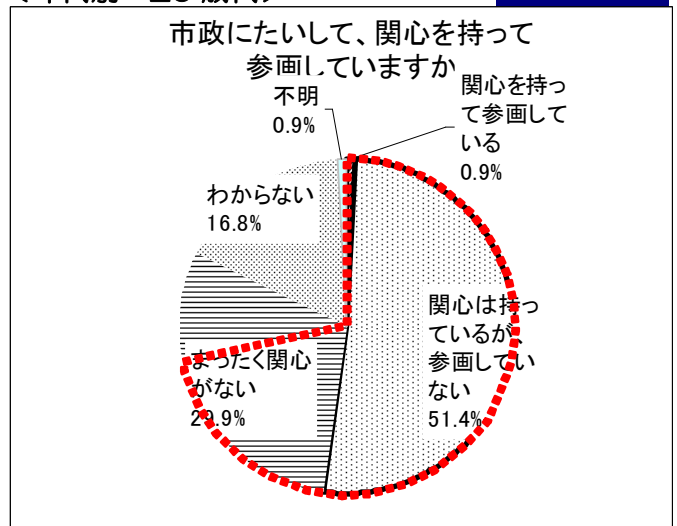
＜年代別：10歳代＞

N=59



＜年代別：20歳代＞

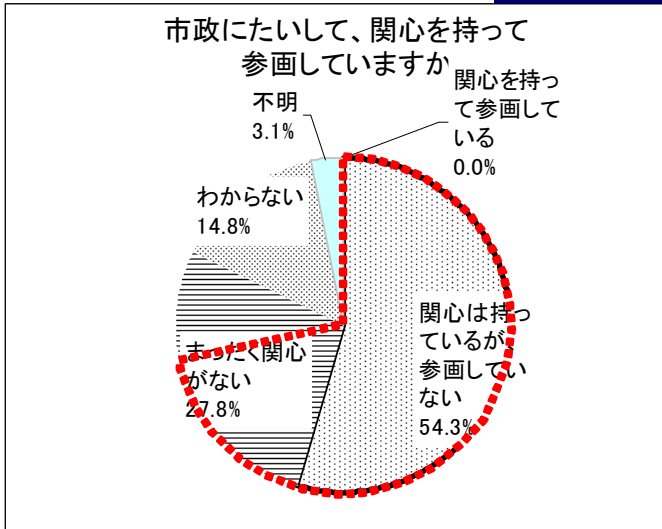
N=107



..... 全体

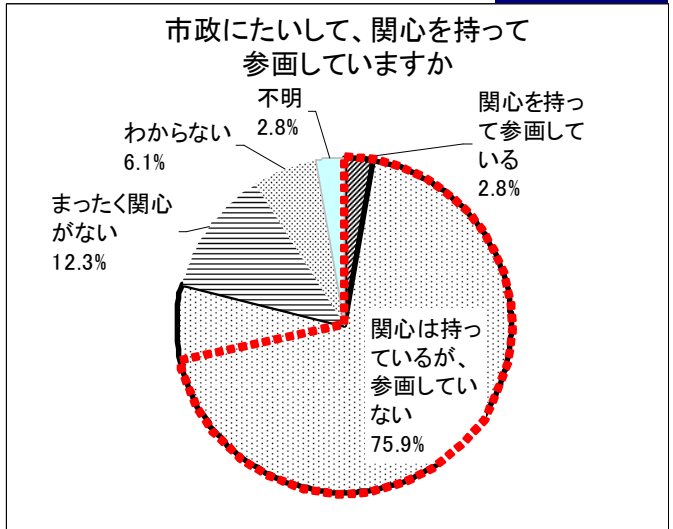
<年代別：30 歳代>

N=162



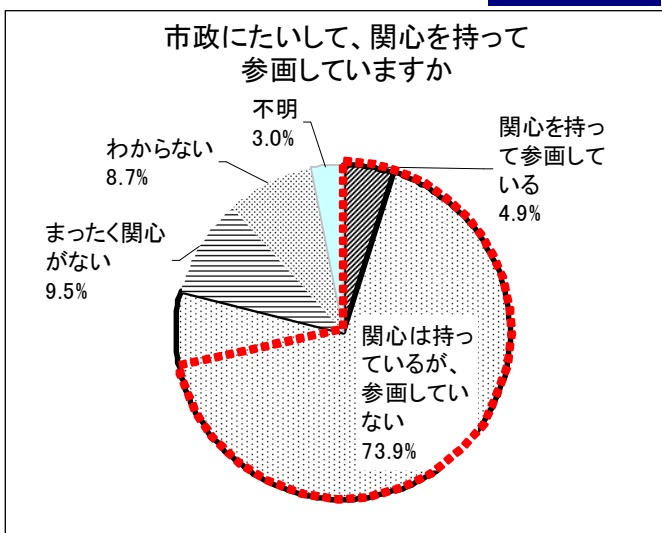
<年代別：40 歳代>

N=212



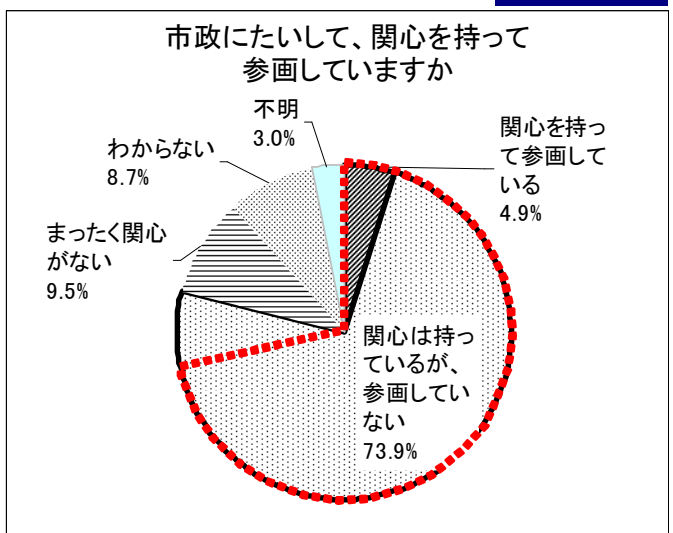
<年代別：50 歳代>

N=264



<年代別：60 歳代>

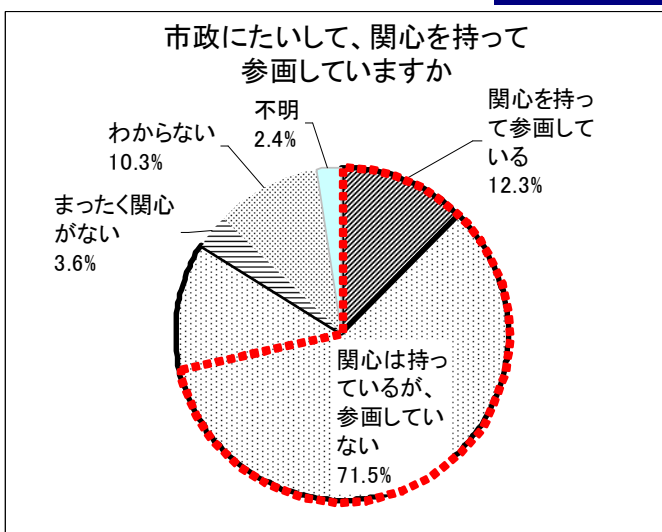
N=253



全体

<年代別：70 歳以上>

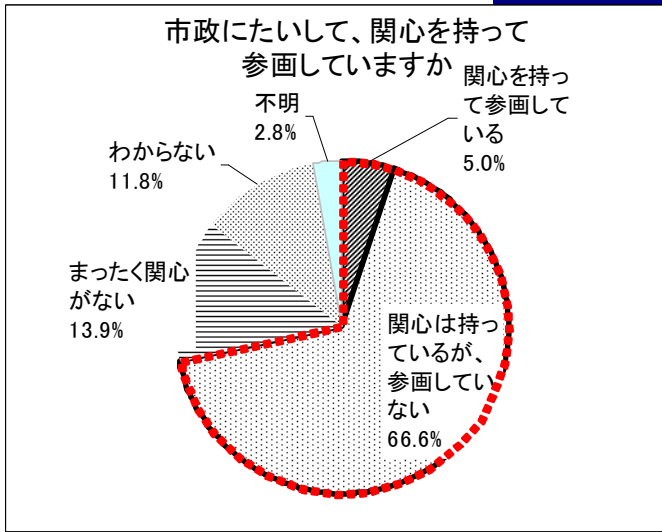
N=100





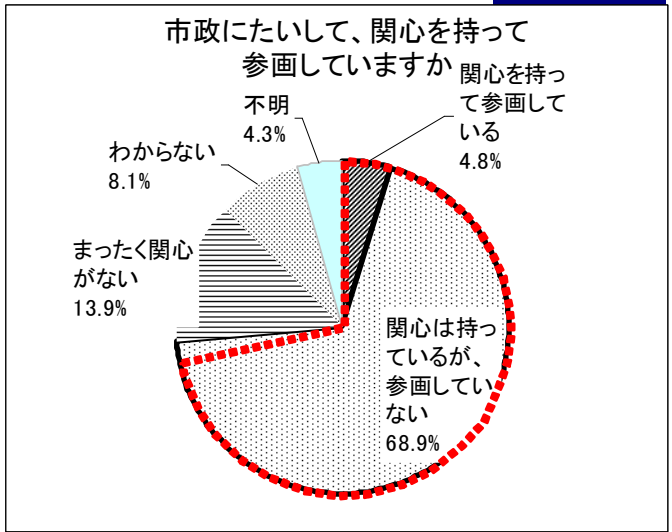
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

(4) あなたは、今の西脇市での生活は、「豊か」であると感じていますか。

<全体>

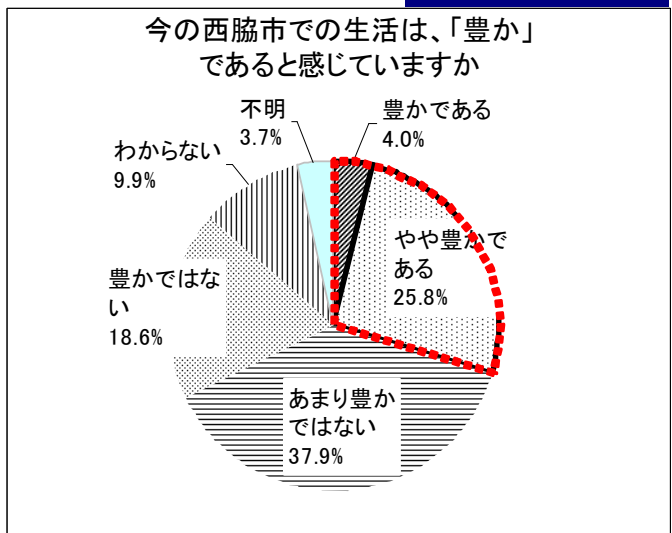
N=1,180

「豊かである」が 4.0%、「やや豊かである」が 25.8%となっており、計 29.8%が今の生活を豊かだと感じています。一方、「あまり豊かではない」が 37.9%、「豊かではない」が 18.6%となっています。

性別では、男性の方が豊かだと感じている割合が全体よりも高く、一方女性は低くなっています。

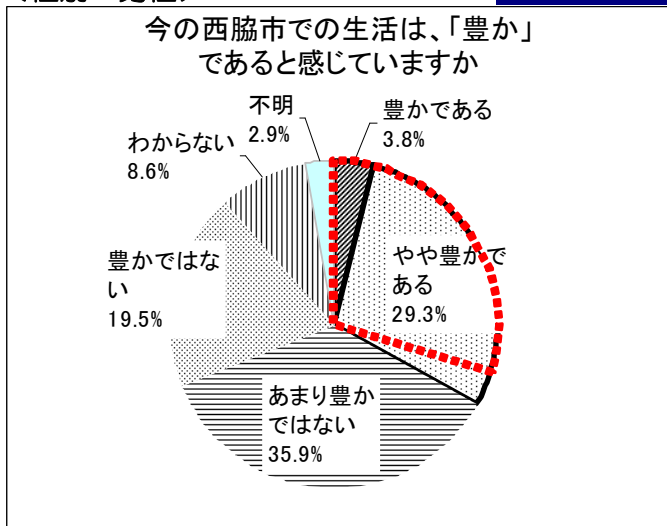
年代別では、10歳代、20歳代、60歳代、70歳以上では豊かだと感じている割合が全体より高くなっていますが、30歳代～50歳代では、全体よりも低くなっています。

居住地別では、旧西脇市は豊かだと感じている割合が高くなっていますが、旧黒田庄町では低くなっています。



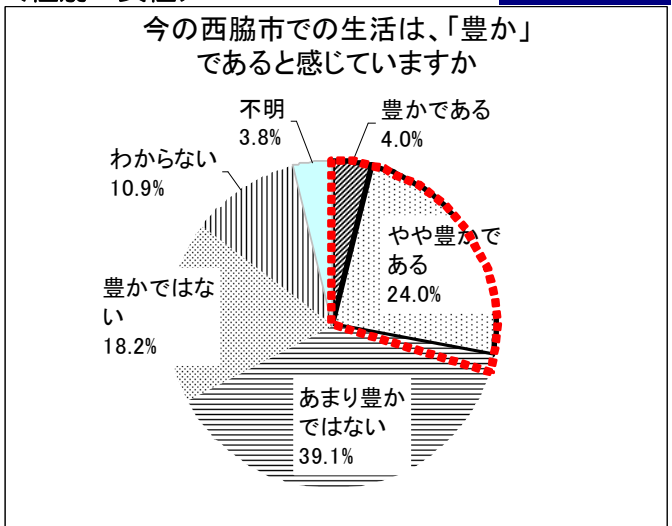
<性別：男性>

N=451



<性別：女性>

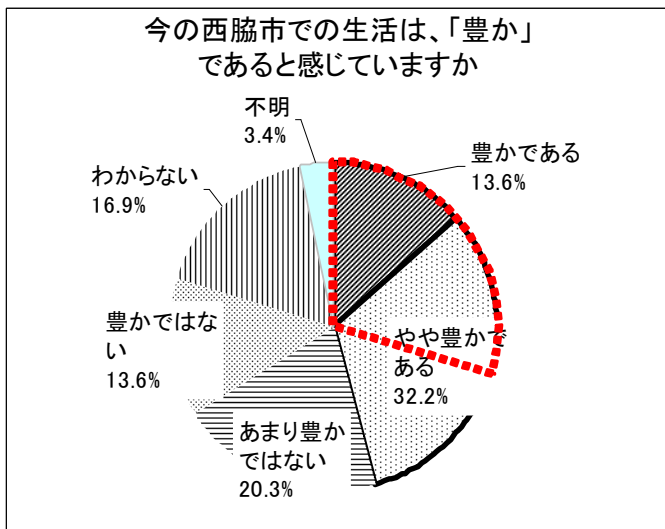
N=705



..... 全体

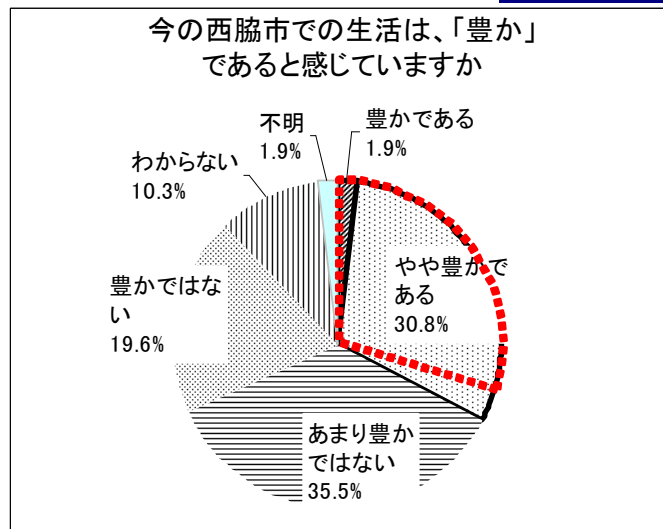
<年代別：10 歳代>

N=59



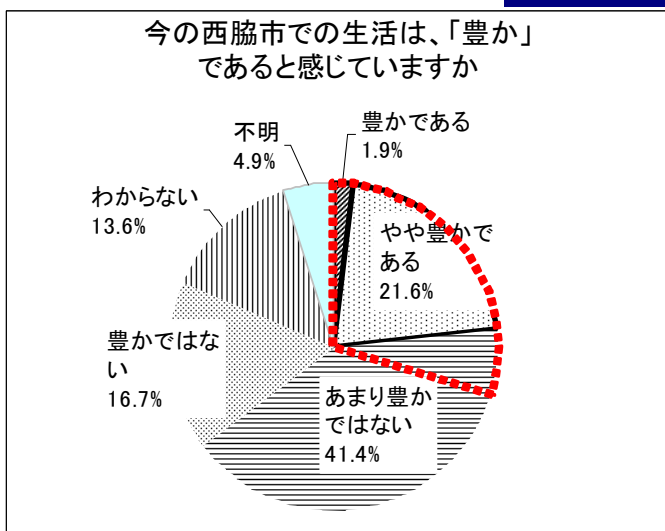
<年代別：20 歳代>

N=107



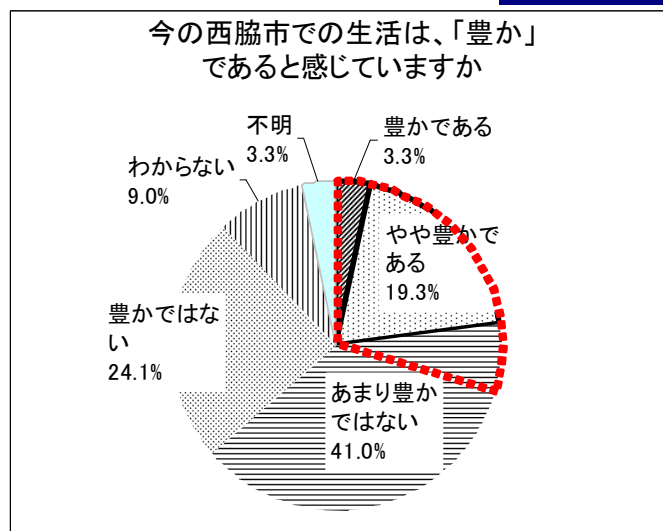
<年代別：30 歳代>

N=162



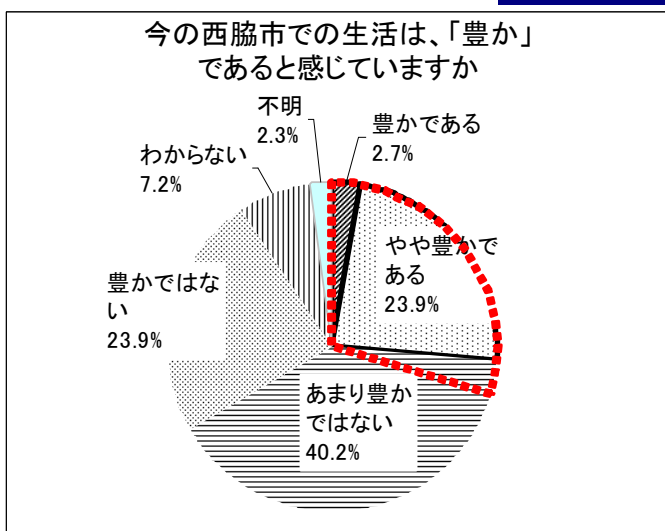
<年代別：40 歳代>

N=212



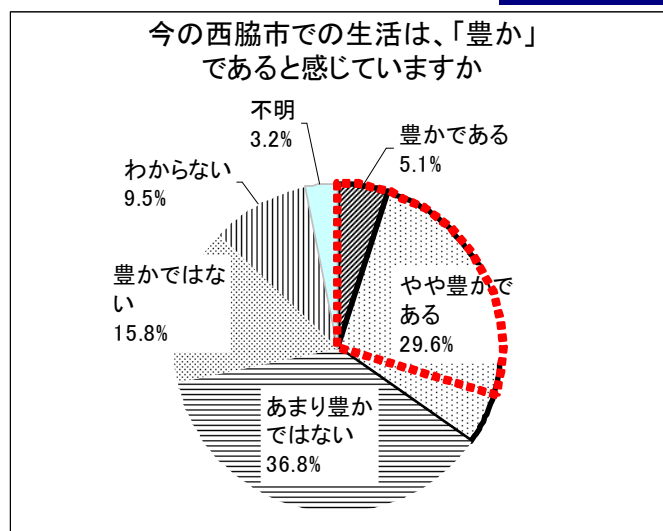
<年代別：50 歳代>

N=264



<年代別：60 歳代>

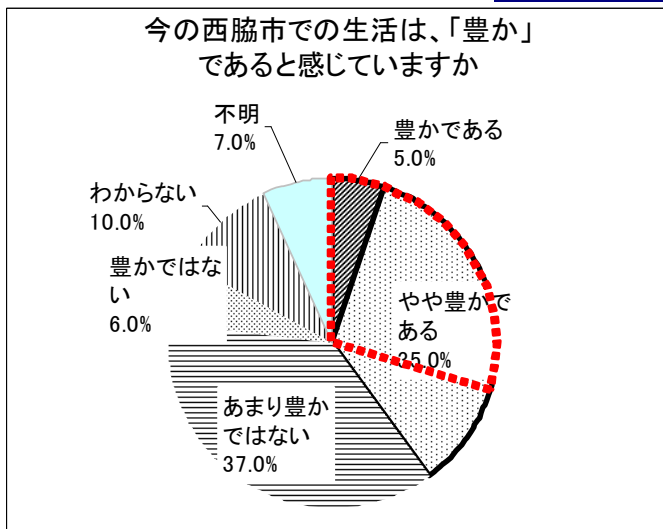
N=253



..... 全体

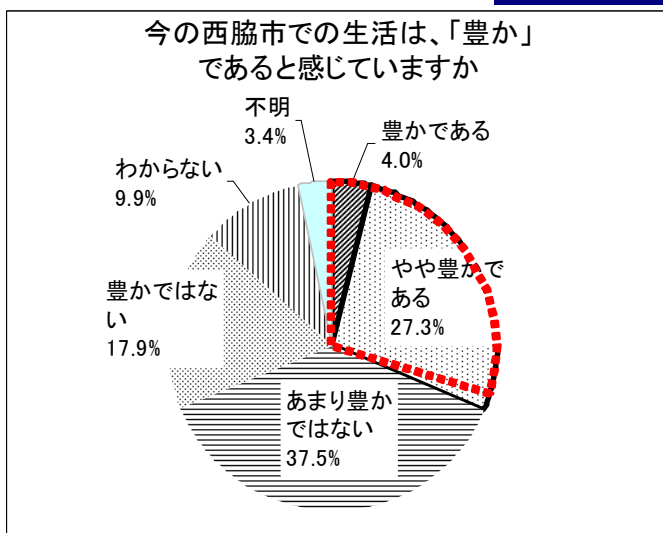
<年代別：70歳以上>

N=100



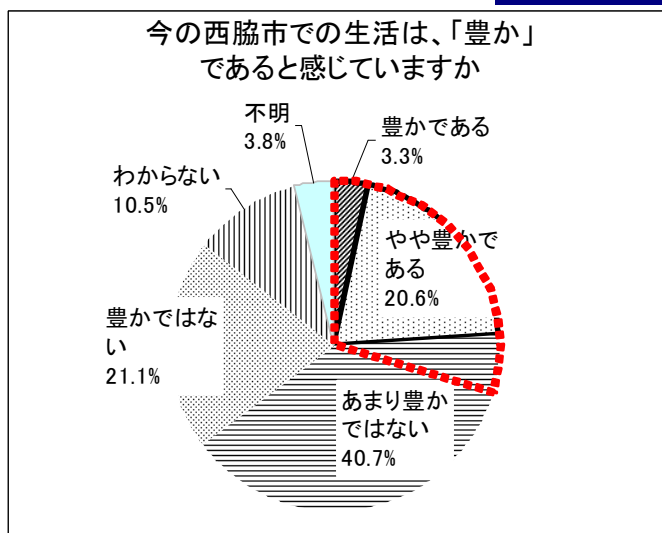
<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



..... 全体

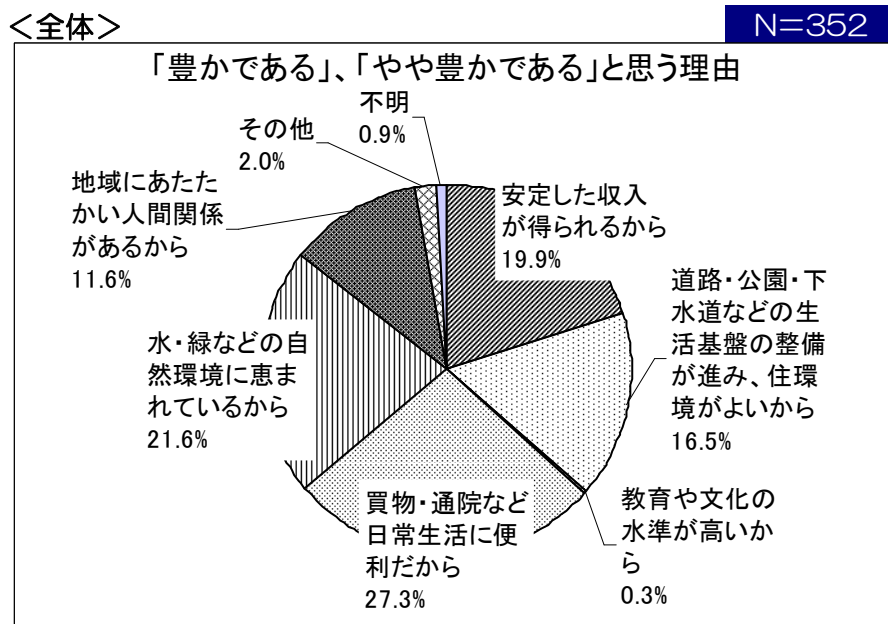


(4-2) (4)で「1. 豊かである」、「2. やや豊かである」と答えられた方におうかがいします。そう思われる理由はなんですか。

現在の西脇市での生活が豊かであると感じる理由については、「買物・通院など日常生活に便利だから」が27.3%と最も多く、次いで「水・緑などの自然環境に恵まれているから」が21.6%、「安定した収入が得られるから」が19.9%と続いています。

性別、年代別、居住地別でみると、概ねどの属性も上位3項目は順番の入れ替わりはありますが同じ項目が並んでいます。

全体の上位の項目と違いがみられるのは、女性、20歳代、70歳以上、旧黒田庄町で「道路・公園・下水道などの生活基盤の整備が進み、住環境がよいから」が上位にあがっている他、10歳代では、「地域にあたたかい人間関係があるから」が上位にあがっています。



<属性別上位3項目の比較>

属性		今の西脇市での生活が豊かであると感じる理由		
		1位	2位	3位
全体 (N=352)		「買物・通院など日常生活に便利だから」(27.3%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(21.6%)	「安定した収入が得られるから」(19.9%)
性別	男性 (N=149)	「安定した収入が得られるから」(25.5%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(22.8%)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(18.1%)
	女性 (N=197)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(34.0%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(20.8%)	「道路・公園・下水道などの生活基盤の整備が進み、住環境がよいから」(17.3%)
年代別	10歳代 (N=27)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(37.5%)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(18.5%)	「地域に合ったかい人間関係があるから」(18.5%)
	20歳代 (N=35)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(28.6%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(22.9%)	「安定した収入が得られるから」(20.0%) 「道路・公園・下水道などの生活基盤の整備が進み、住環境がよいから」(20.0%)
	30歳代 (N=38)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(36.8%)	「安定した収入が得られるから」(18.4%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(15.8%)
	40歳代 (N=48)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(29.2%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(27.1%)	「安定した収入が得られるから」(18.8%)
	50歳代 (N=70)	「安定した収入が得られるから」(18.4%)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(29.2%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(27.1%)
	60歳代 (N=88)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(28.4%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(21.6%)	「安定した収入が得られるから」(20.5%)
	70歳以上 (N=40)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(27.5%)	「道路・公園・下水道などの生活基盤の整備が進み、住環境がよいから」(25.0%)	「安定した収入が得られるから」(20.0%)
居住地別	旧西脇市 (N=296)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(29.4%)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(20.6%)	「安定した収入が得られるから」(18.9%)
	旧黒田庄町 (N=50)	「水・緑などの自然環境に恵まれているから」(36.0%)	「道路・公園・下水道などの生活基盤の整備が進み、住環境がよいから」(22.0%)	「買物・通院など日常生活に便利だから」(16.0%)

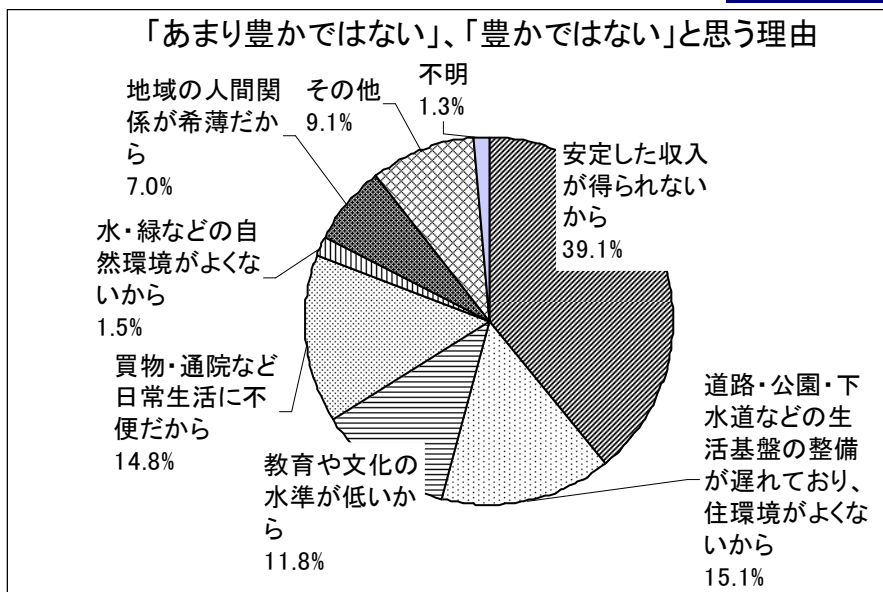
(4-3) (4) で「3. あまり豊かではない」「4. 豊かではない」と答えられた方におうかがいします。そう思われる理由は何ですか。

現在の西脇市での生活が豊かではないと感じる理由については、「安定した収入が得られないから」が 39.1%と最も多く、次いで「道路・公園・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」が 15.1%、「買物・通院など日常生活に不便だから」が 14.8%と続いています。

属性別に上位 3 項目をみると、概ね全体と同様の項目が上位にあがっています。全体と違う項目は、10 歳代、30 歳代、40 歳代、60 歳代、旧黒田庄町で「教育や文化の水準が低いから」が上位にあげられています。また、10 歳代では、「地域の人間関係が希薄だから」が 3 位となっています。

<全体>

N=667



<属性別上位3項目の比較>

属性		今の西脇市での生活が豊かではないと感じる理由		
		1位	2位	3位
全体 (N=667)		「安定した収入が得られないから」(39.1%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(15.1%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(14.8%)
性別	男性 (N=250)	「安定した収入が得られないから」(45.6%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(15.6%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(10.4%)
	女性 (N=404)	「安定した収入が得られないから」(34.7%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(18.3%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(14.4%)
年代別	10歳代 (N=20)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(35.0%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(20.0%)	「地域の間人間関係は希薄だから」(10.0%) 「教育や文化の水準が低いから」(10.0%)
	20歳代 (N=59)	「安定した収入が得られないから」(27.1%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(20.3%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(20.3%)
	30歳代 (N=94)	「安定した収入が得られないから」(28.7%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(26.6%)	「教育や文化の水準が低いから」(18.1%)
	40歳代 (N=138)	「安定した収入が得られないから」(38.4%)	「教育や文化の水準が低いから」(19.6%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(15.2%)
	50歳代 (N=169)	「安定した収入が得られないから」(47.9%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(14.8%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(13.0%)
	60歳代 (N=133)	「安定した収入が得られないから」(44.4%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(14.3%)	「教育や文化の水準が低いから」(10.5%)
	70歳以上 (N=43)	「安定した収入が得られないから」(44.2%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(25.6%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(11.6%)
居住地別	旧西脇市 (N=523)	「安定した収入が得られないから」(39.2%)	「道路・公縁・下水道などの生活基盤の整備が遅れており、住環境がよくないから」(16.3%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(11.9%)
	旧黒田庄町 (N=129)	「安定した収入が得られないから」(39.5%)	「買物・通院など日常生活に不便だから」(24.8%)	「教育や文化の水準が低いから」(12.4%)

### 問3. これからの西脇市のまちづくりについておたずねします。

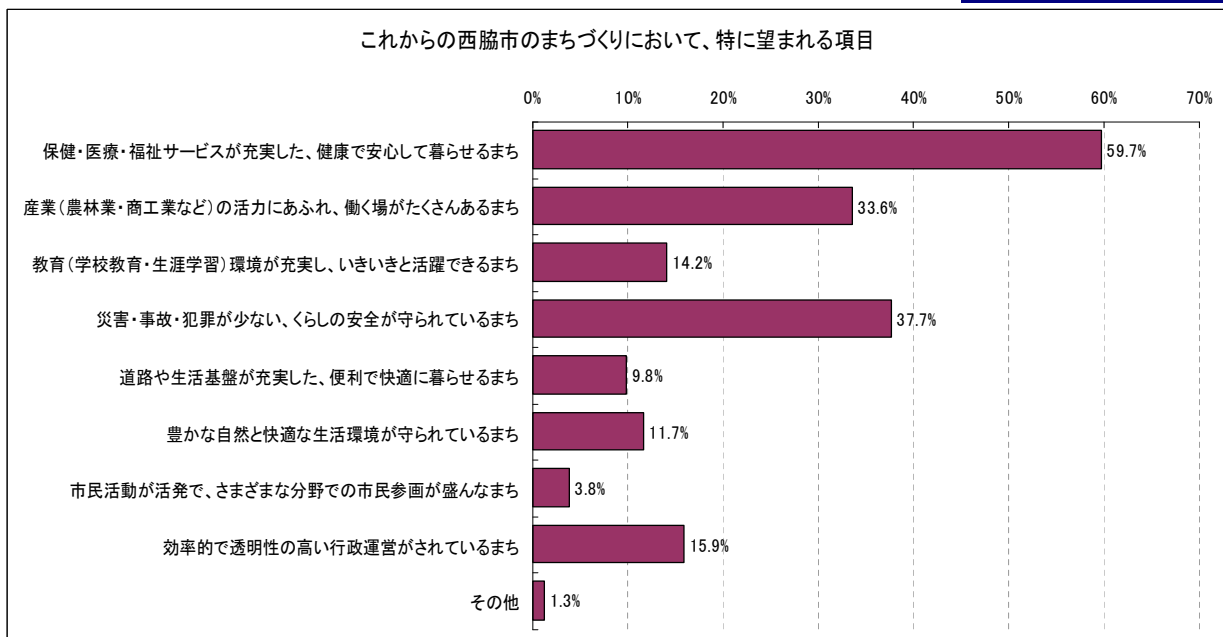
(1) これからの西脇市のまちづくりにおいて、次のうちあなたが特に望まれる項目は何ですか。

これからのまちづくりにおいて特に望まれる項目については、「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」が59.7%と最も多く、次いで「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」が37.7%、「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」が33.6%と上位に続いています。

属性別に上位3項目をみると、概ね全体と同様の項目が上位にあがっています。全体と違う項目は、10歳代で「豊かな自然と快適な生活環境が守られているまち」「道路や生活基盤が充実した、便利で快適に暮らせるまち」が上位にあげられています。また、30歳代では、「教育環境が充実し、いきいきと活躍できるまち」が上位になっています。

<全体>

N=1,180



<属性別上位3項目の比較>

属性		今の西脇市での生活が豊かではないと感じる理由		
		1位	2位	3位
全体 (N=1,180)		「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(59.7%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(37.7%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(33.6%)
性別	男性 (N=451)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(55.0%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(42.6%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(33.9%)
	女性 (N=705)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(63.5%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(40.6%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(27.7%)
年代別	10歳代 (N=59)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(40.7%)	「豊かな自然と快適な生活環境が守られているまち」(27.1%)	「道路や生活基盤が充実した、便利で快適に暮らせるまち」(23.7%)
	20歳代 (N=107)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(48.6%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(35.5%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(32.7%)
	30歳代 (N=162)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(63.0%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(38.3%)	「教育環境が充実し、いきいきと活躍できるまち」(34.6%)
	40歳代 (N=212)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(53.8%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(38.7%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(33.0%)
	50歳代 (N=264)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(62.9%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(48.9%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(30.3%)
	60歳代 (N=253)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(68.4%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(45.1%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(33.2%)
	70歳以上 (N=100)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(77.0%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(38.0%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(21.0%)
居住地別	旧西脇市 (N=944)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(60.7%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(37.9%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(34.1%)
	旧黒田庄町 (N=209)	「保健・医療・福祉サービスが充実した、健康で安心して暮らせるまち」(57.4%)	「災害・事故・犯罪が少ない、暮らしの安全が守られているまち」(37.8%)	「産業の活力にあふれ、働く場がたくさんあるまち」(31.1%)



(2) 市民のみなさんの市が提供するサービスに対する需要が拡大する一方、少子高齢化による人口減少や「三位一体の改革」に伴い、西脇市を取り巻く社会状況が厳しくなってきました。

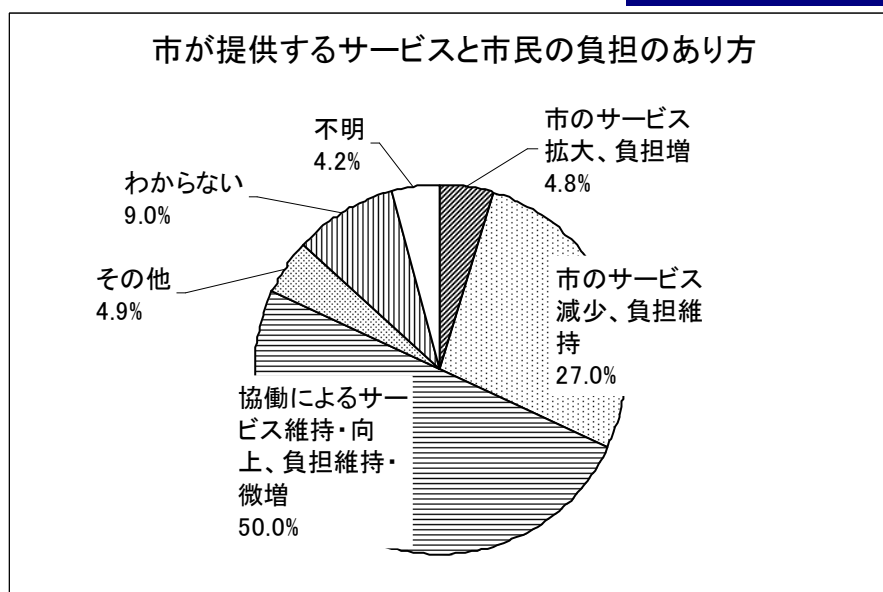
このような中、今後の西脇市において、市が提供するサービスと市民の負担のあり方として、次のうちの項目が望ましいとお考えですか。

市が提供するサービスと市民の負担のあり方については、「市が提供するサービスのうち、自分たちでできることは自分たちで行ない、サービス全体の維持・向上を図り、税・公的保険料・手数料などの市民負担は維持または微増にとどめる。(協働によるサービス維持・向上、負担維持・微増)」が50.0%と最も多く、次いで「市が提供するサービスは、限られた財源の中で必要最小限にし、税・公的保険料・手数料などの市民負担は現状を維持する(市のサービスの減少、負担維持)」が27.0%、その他が4.9%と続いています。

属性別にみると、概ね全体と同様の傾向がみられますが、70歳以上については、「協働によるサービス維持・向上、負担維持・微増」が34.0%、「市のサービス減少、負担維持」が33.0%とほぼ同じ割合となっていることが特徴的です。

<全体>

N=1,180

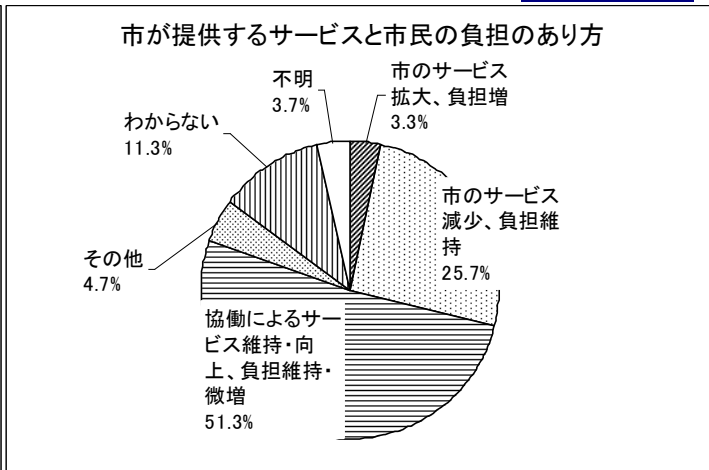
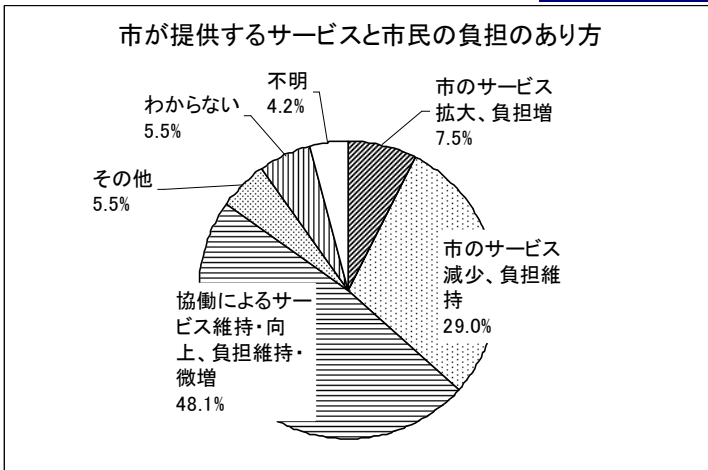


<性別：男性>

N=451

<性別：女性>

N=705

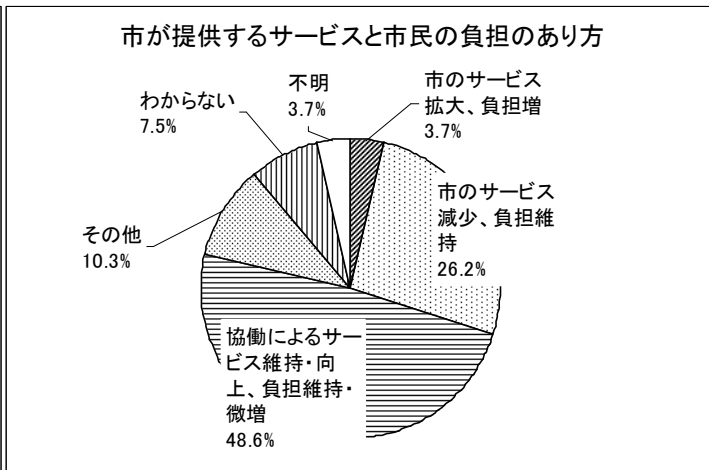
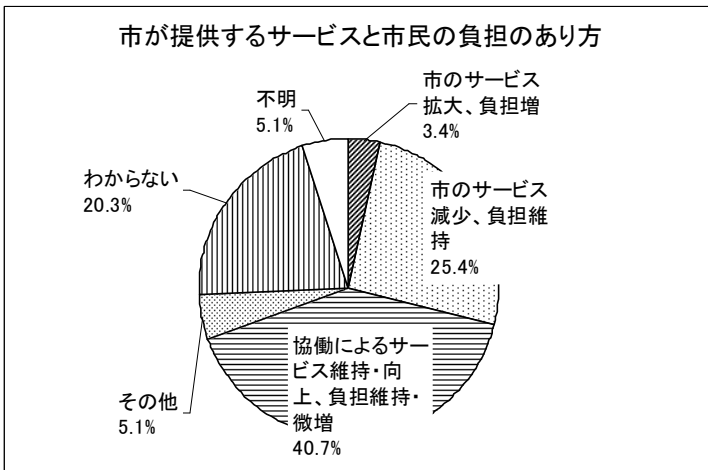


<年代別：10歳代>

N=59

<年代別：20歳代>

N=107

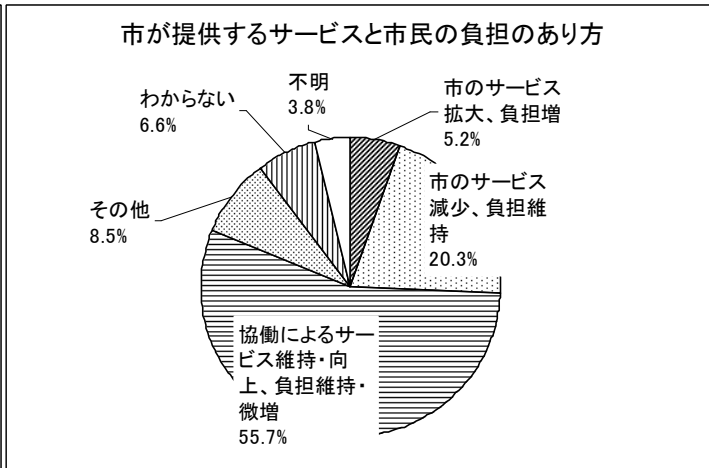
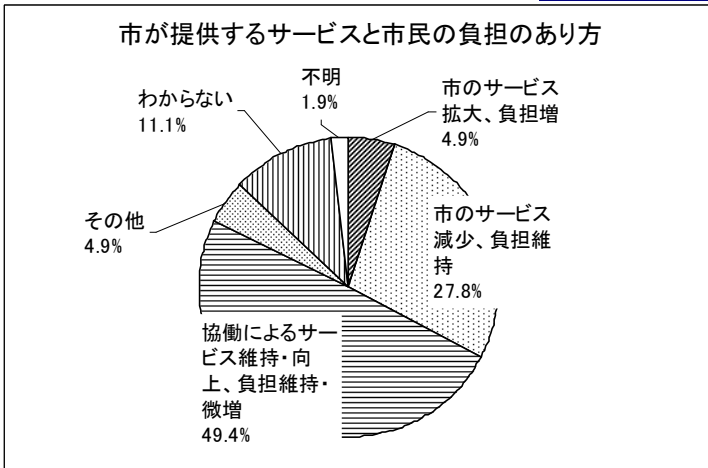


<年代別：30歳代>

N=162

<年代別：40歳代>

N=212



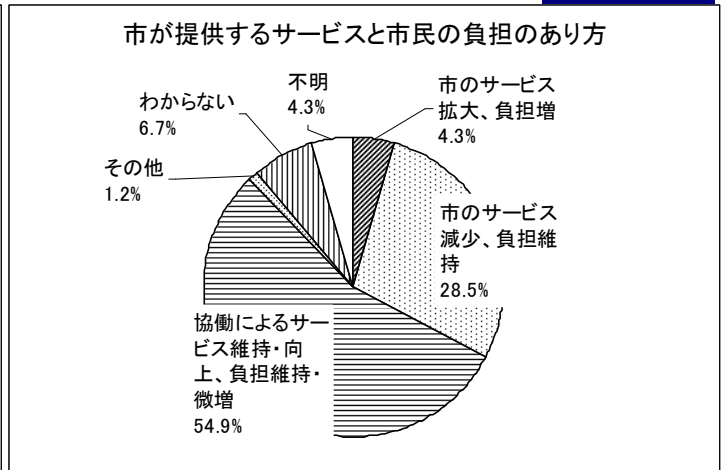
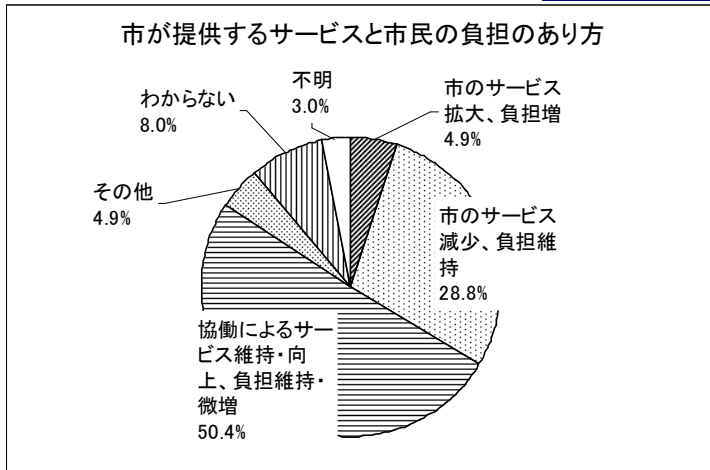


<年代別：50 歳代>

N=264

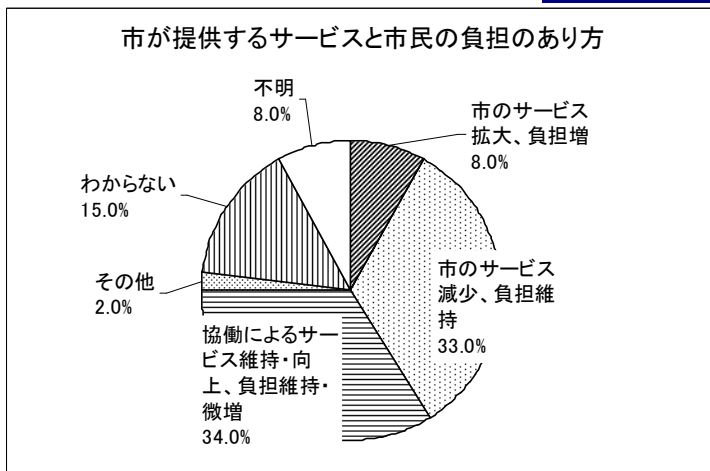
<年代別：60 歳代>

N=253



<年代別：70 歳以上>

N=100

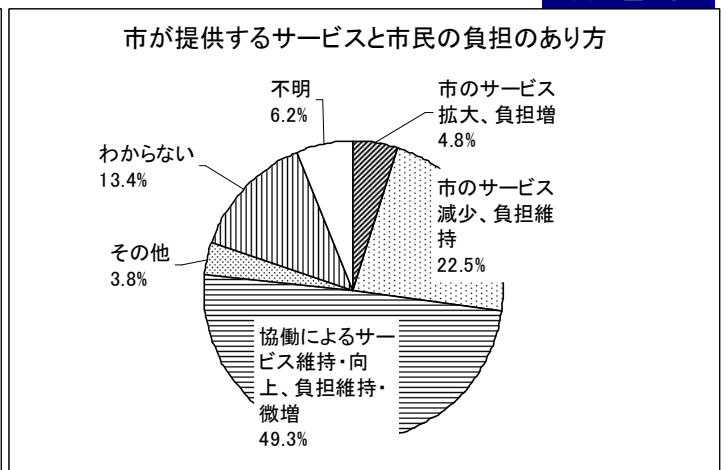
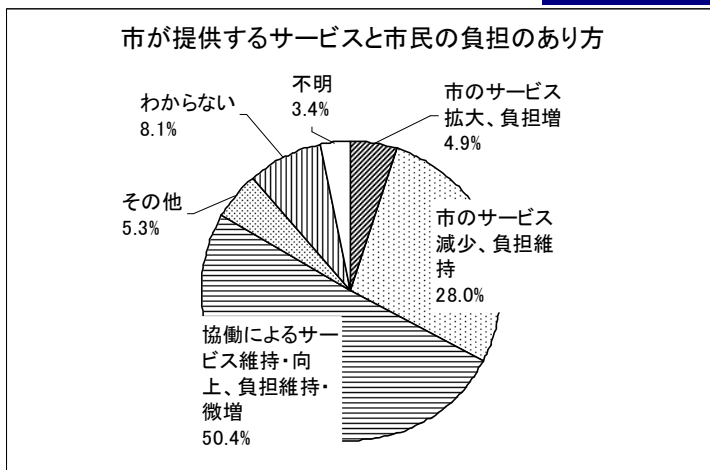


<居住地別：旧西脇市>

N=944

<居住地別：旧黒田庄町>

N=209



(3) これからの西脇市のまちづくりにおいて、市民自身が行うべき役割について、どのようにお考えですか。

・身の回りの問題については、まず個人や家庭で対応する

「積極的に行うべき」が38.8%、「できれば行うべき」が47.1%となっており、計85.9%が身の回りの問題については、まず個人や家庭において市民自身が行うべきと考えています。

・自治会・子ども会などの地域活動に参加する

「積極的に行うべき」が29.2%、「できれば行うべき」が51.0%となっており、計80.2%が地域活動へ参加するべきと考えています。

・近所の子どもを預かったり、お年寄りの買い物を手伝うなど身近な地域の支えあいの輪に参加する

「積極的に行うべき」が13.7%、「できれば行うべき」が45.2%となっており、計58.9%が身近な地域の支えあいの輪に参加するべきと考えています。

・NPO やボランティアなどの市民団体の活動に参加する

「積極的に行うべき」が7.6%、「できれば行うべき」が43.0%となっており、計50.6%が市民団体の活動に参加するべきと考えています。

・地域の課題に対応するため、自ら市民団体などを立ち上げる

「積極的に行うべき」が3.2%、「できれば行うべき」が16.2%となっており、計19.4%が地域の課題に対応するため、市民団体などを立ち上げるべきと考えています。

・市の計画づくりの委員など行政活動に参加し、協力する

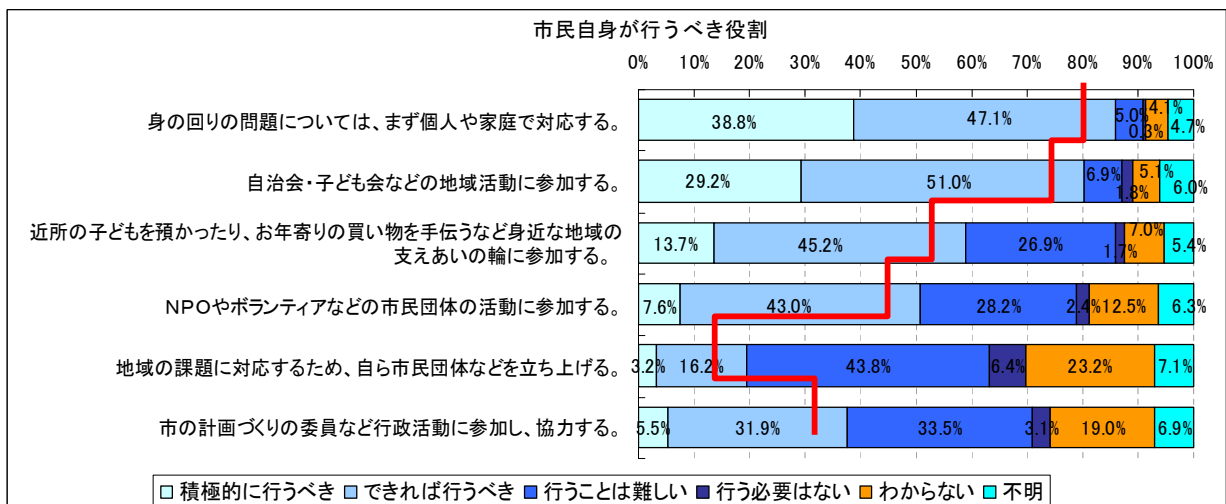
「積極的に行うべき」が5.5%、「できれば行うべき」が31.9%となっており、計37.4%が行政活動に参加し、協力するべきと考えています。

●性別・年代別・居住地別

概ね各属性ともに全体と同様の傾向となっていますが、10歳代では「NPOやボランティアなどの市民団体の活動に参加する」について、市民が行うべきと考えている人の割合が全体よりも大きく上回っています。また、70歳以上では、各項目について、市民が行うべきと考えている人の割合が全体よりも低く、消極的であることがうかがえます。

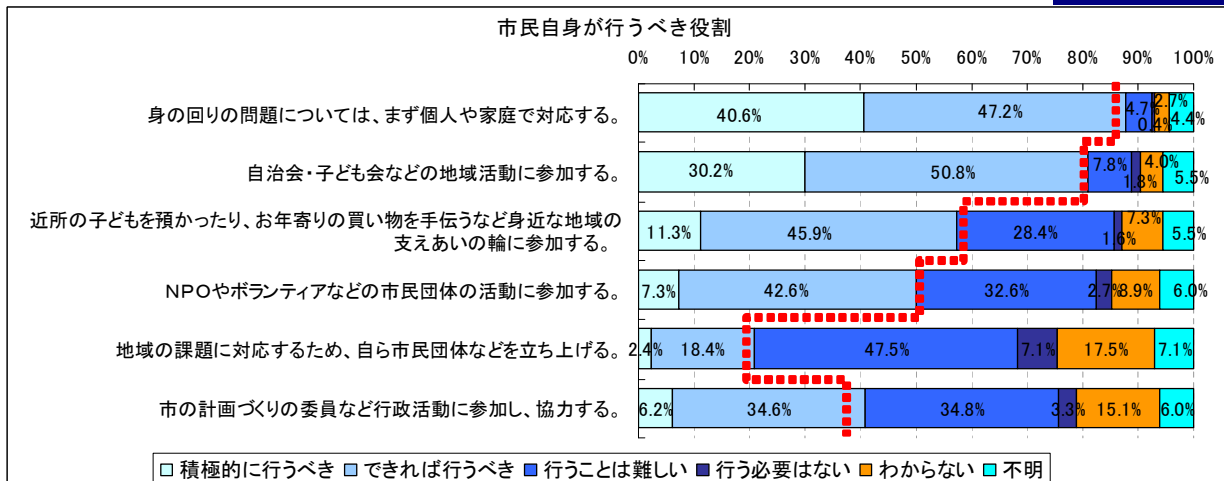
<全体>

N=1,180



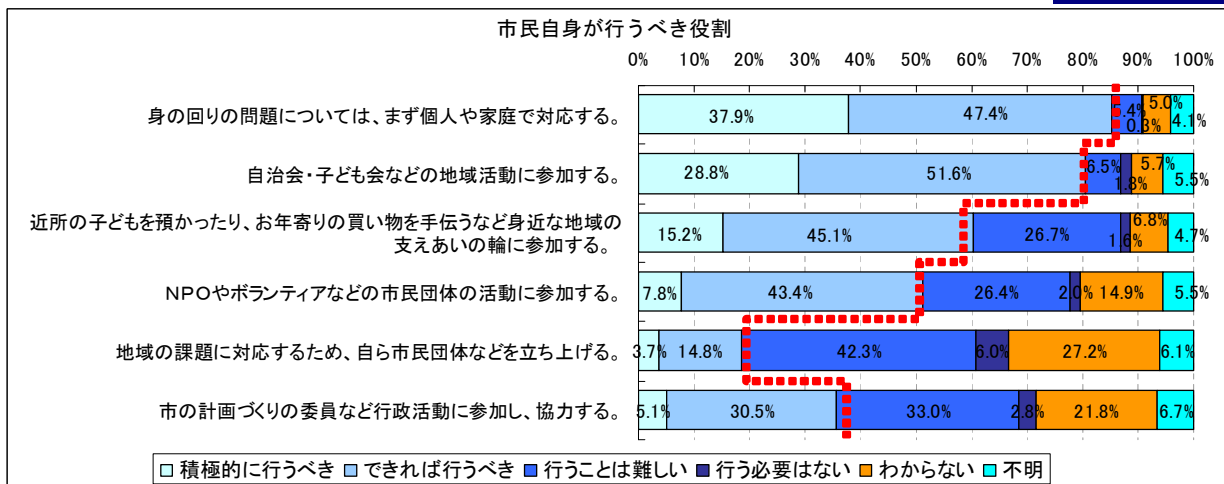
<性別：男性>

N=451



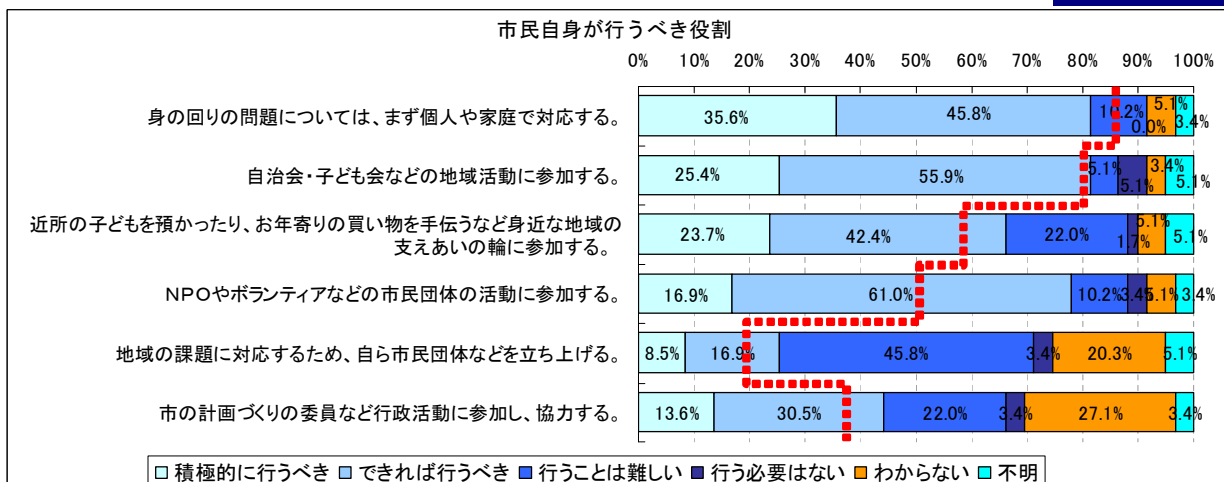
<性別：女性>

N=705



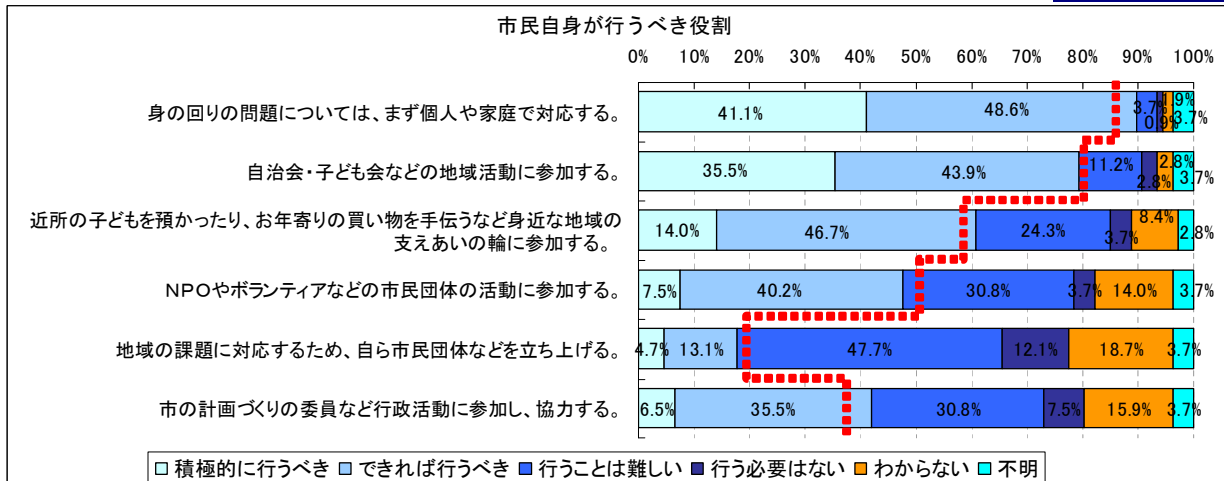
<年代別：10歳代>

N=59



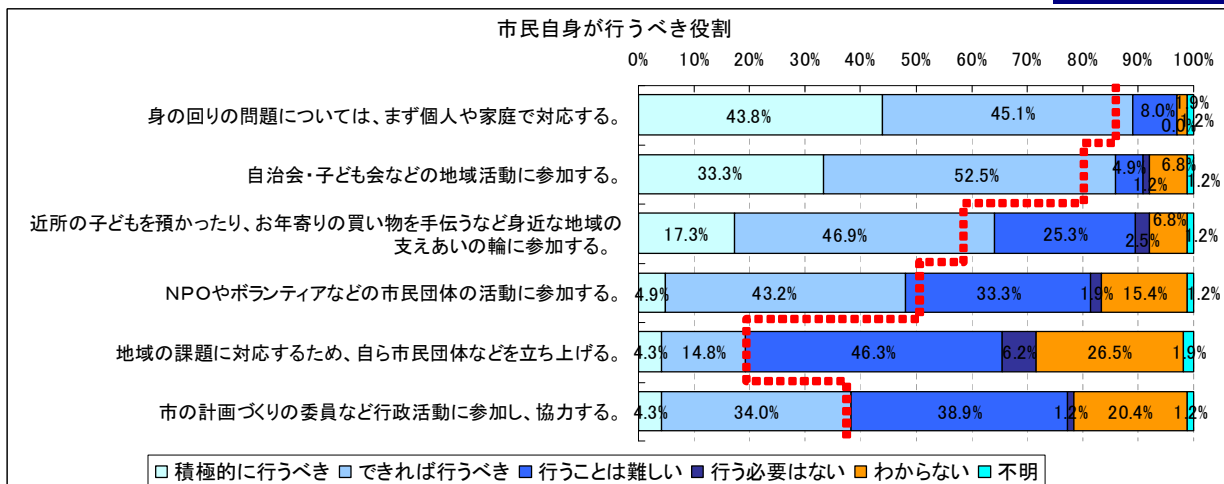
<年代別：20 歳代>

N=107



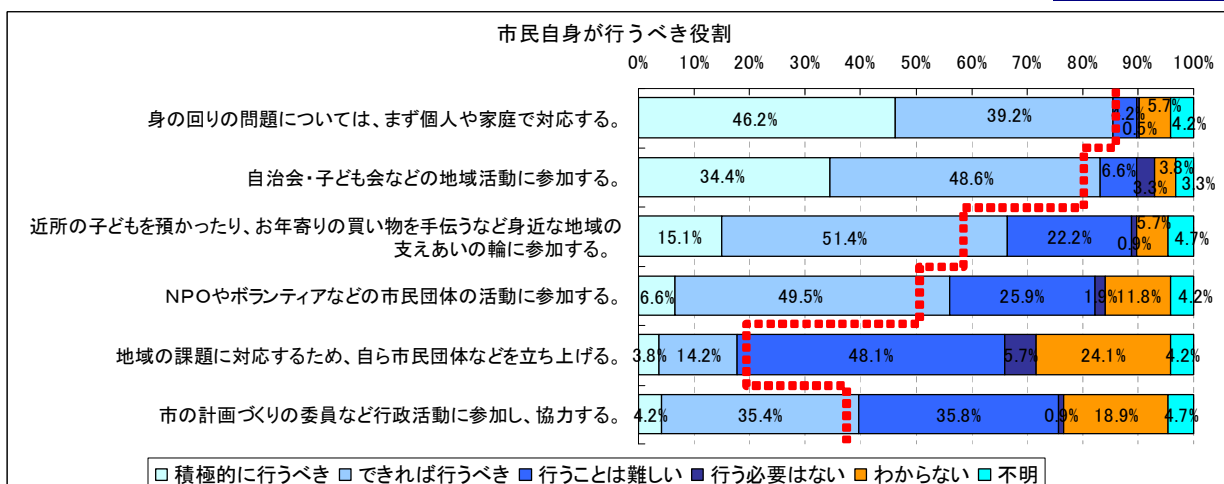
<年代別：30 歳代>

N=162



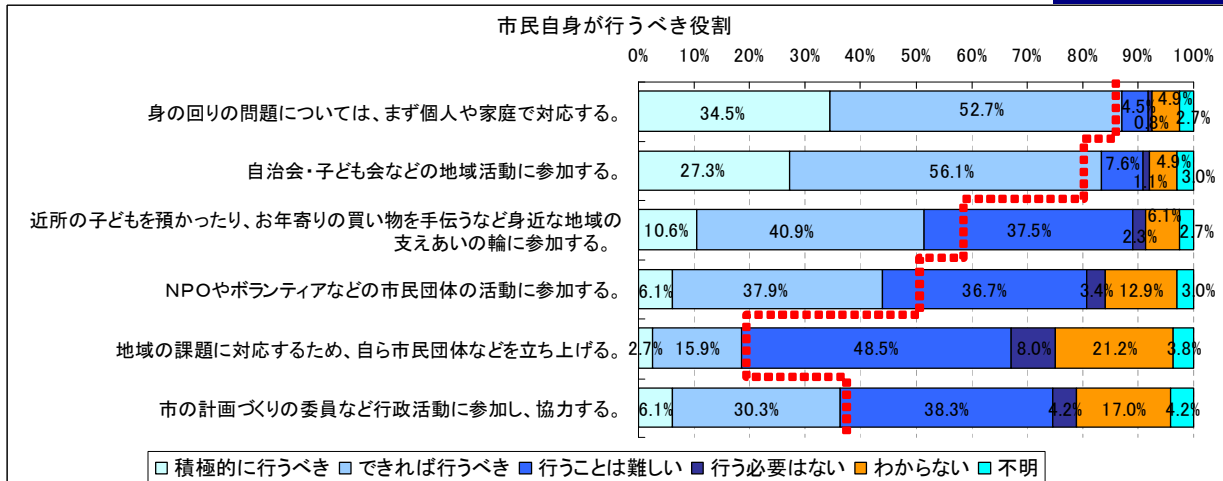
<年代別：40 歳代>

N=212



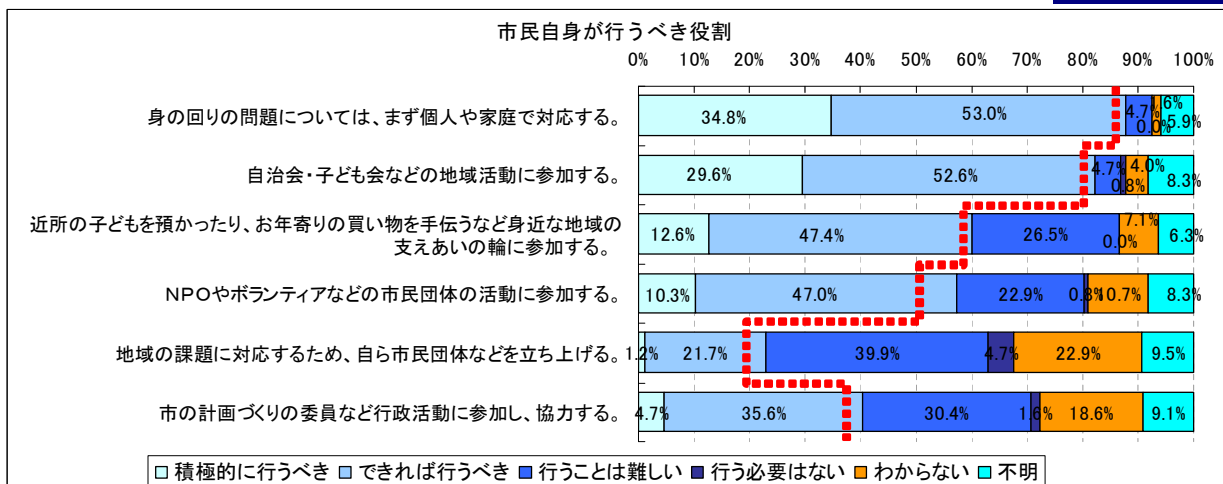
<年代別：50 歳代>

N=264



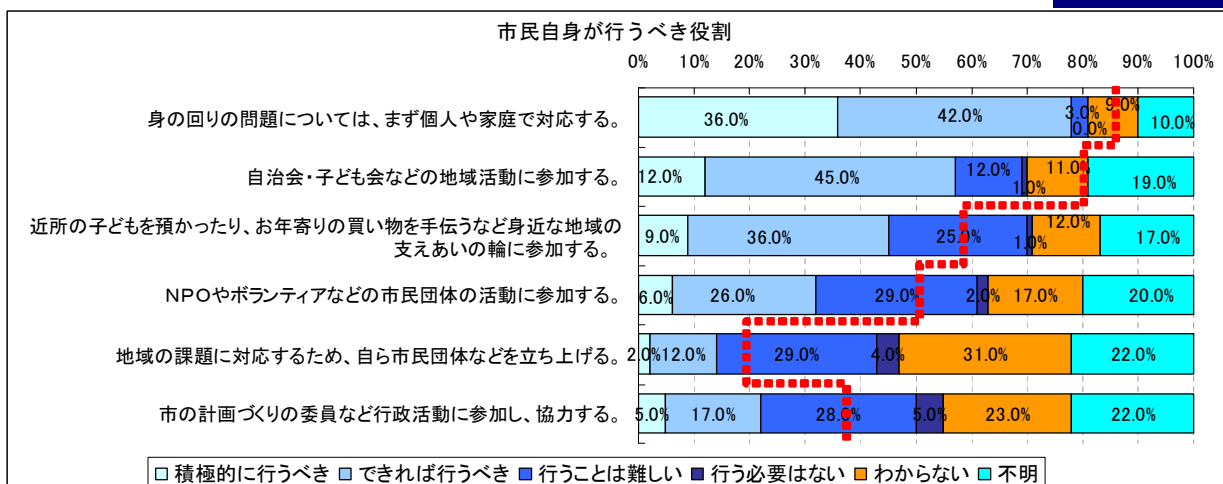
<年代別：60 歳代>

N=253



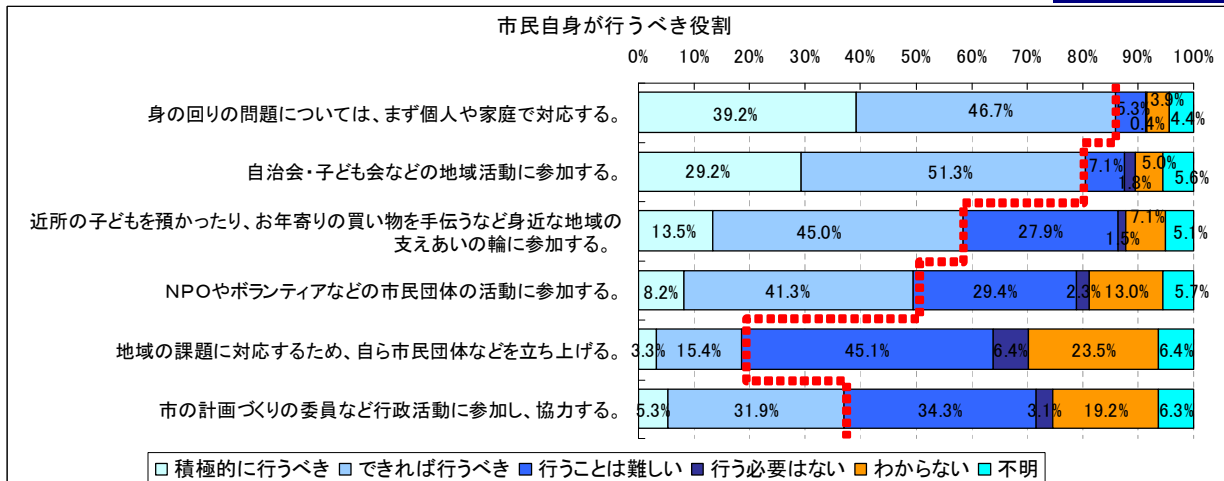
<年代別：70 歳以上>

N=100



<居住地別：旧西脇市>

N=944



<居住地別：旧黒田庄町>

N=209

